

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局(43) 国際公開日
2001 年 6 月 14 日 (14.06.2001)

PCT

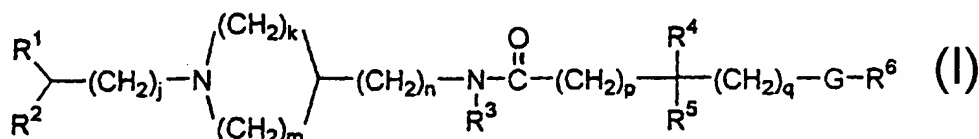
(10) 国際公開番号
WO 01/42208 A1

- (51) 国際特許分類: C07D 207/09, 211/26, 405/12, 409/12, 401/12, 401/04, 409/14, 405/14, 401/14, 401/06, 413/06, 413/14, 409/06
- (21) 国際出願番号: PCT/JP00/08627
- (22) 国際出願日: 2000 年 12 月 6 日 (06.12.2000)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ: 特願平11/348778 1999 年 12 月 8 日 (08.12.1999) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 帝人株式会社 (TEIJIN LIMITED) [JP/JP]; 〒541-0054 大阪府大阪市中央区南本町1丁目6番7号 Osaka (JP).
- (72) 発明者: および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 塩田辰樹
- (54) 代理人: 前田純博 (MAEDA, Sumihiro); 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目1番1号 帝人株式会社 知的財産センター内 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZA, ZW.
- (84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許

[続葉有]

(54) Title: CYCLOAMINE CCR5 RECEPTOR ANTAGONISTS

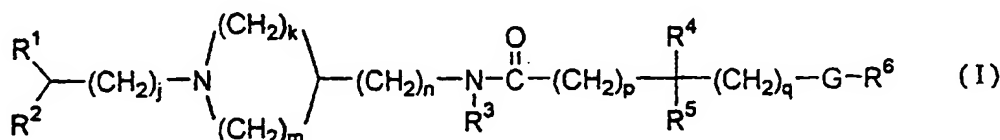
(54) 発明の名称: 環状アミンCCR5レセプター拮抗剤



(57) Abstract: Therapeutic or preventive agents for CCR5-related diseases such as AIDS, rheumatoid arthritis and nephritis, containing as the active ingredient cycloamine derivatives of general formula (I), pharmaceutically acceptable adducts of the same with acids, or pharmaceutically acceptable adducts thereof with C₁₋₆ alkyl.

(57) 要約:

下記式 (I) で表される環状アミン誘導体、その薬学的に許容される酸付加体、またはその薬学的に許容される C₁ ~ C₆ アルキル付加体を有効成分として含有する、エイズ、慢性関節リウマチ、腎炎などの、CCR5 が関与する疾患の治療剤または予防剤。





(AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT,
LU, MC, NL, PT, SE, TR), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG,
CI, CM, GA, GN, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

2 文字コード及び他の略語については、定期発行される
各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語
のガイダンスノート」を参照。

添付公開書類:

— 国際調査報告書

明 細 書

環状アミンCCR5レセプター拮抗剤

5 技術分野

- 本発明は、慢性関節リウマチ、腎炎（腎症）、多発性硬化症、臓器移植後の拒絶反応、移植片対宿主病（GVHD）、糖尿病、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、サルコイドーシス、線維症、粥状動脈硬化症、乾癬、および炎症性腸疾患など、単球／マクロファージ、T細胞などの組織への浸潤、活性化が病気の進行、維持に主要な役割を演じている疾患、またはHIV（ヒト免疫不全ウイルス）の感染に起因するエイズ（AIDS：後天性免疫不全症候群）に対する治療薬および／または予防薬として効果が期待できるCCR5拮抗剤に関する。

15

背景技術

- CCR5レセプターは、MIP-1 α （macrophage inflammatory protein-1 α の略称）、MIP-1 β （macrophage inflammatory protein-1 β の略称）、RANTES（regulated upon activation normal T-cell expressed and secretedの略称）のレセプターであり、胸腺や脾臓などのリンパ組織、単球／マクロファージ、T細胞などに発現していることが知られている（例えば、Samson, M. et al., Biochemistry, 1996, 35, 3362; Raport, C.J. et al., J. Biol. Chem., 1996, 271, 17161; Combadiere, C. et al., J. Leukoc. Biol., 1996, 60, 147など参照）。

25

- CCR5レセプターと疾患との関連に関する知見としては、慢性関節リウマチ患者の関節滑膜組織および滑液中のT細胞などの白血球にCCR5が発現していること（Loetscher, P. et al., Nature, 1998, 391, 344; Mack, M. et al., Arthritis Rheum., 1999, 42, 981など参照）、CCR5欠損ホモ接合体は慢性関節リウマチ患者中には認められなかったこと（Gomez-Reino, J.J. et al., Arthritis Rheum., 1999,

30

42, 989参照)、糸球体腎炎、間質性腎炎、移植後の拒絶反応患者の腎生検サンプル中のT細胞にCCR5が発現していること (Seeger, S. et al., *Kidney Int.*, 1999, 56, 52参照)、多発性硬化症患者の血液中にはCCR5を発現しているT細胞が多く認められること (Balashov, K.E., *Proc. Natl. Acad. Sci. USA*, 1999, 96, 6873参照)、マウス移植片対宿主病 (GVHD) モデルの肝炎症部に浸潤したT細胞にはCCR5が発現しており、このT細胞の浸潤は抗CCR5抗体投与により抑制されること (Murai, M. et al., *J. Clin. Invest.*, 1999, 104, 49参照)、マウス糖尿病モデルにおける病態の進展にMIP-1 α およびCCR5が関与していること (Cameron, M.J. et al., *J. Immunol.*, 2000, 165, 1102参照) などが報告されている。

したがって、CCR5は、単球/マクロファージおよび/またはT細胞が病変部位に集積し、活性化されることが病変の進展に深く関わっていると想定され得る疾患、例えば慢性関節リウマチ、腎炎 (腎症)、多発性硬化症、臓器移植後の拒絶反応、移植片対宿主病 (GVHD)、および糖尿病などの発症、進展、維持に深く関与していると考えられる。

さらに、CCR5はT細胞の中でも特にTh1細胞に特異的に発現しているとの報告があることから、上記疾患も含めてTh1細胞が病態に関与することが想定され得る慢性閉塞性肺疾患 (COPD)、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、サルコイドーシス、線維症、粥状動脈硬化症、乾癬、および炎症性腸疾患など多くの自己免疫疾患および炎症性疾患の発症、進展、維持に関わっていると考えられる (Bonecchi, R. et al., *J. Exp. Med.*, 1998, 187, 129; Loetscher, P. et al., *Nature*, 1998, 391, 344など参照)。

一方、HIV (ヒト免疫不全ウイルス) が宿主細胞に感染する際のレセプターとしてはCD4が知られていたが、このCD4だけではHIVの感染は成立しないことから、第2のレセプター (コレセプターまたはセカンドレセプター) が必要であることが示唆されていた。一般に、HIV-1は感染可能な細胞の種類により、マクロファージ指向性 (Macrophage-tropic) 株、T細胞指向性 (T-tropic) 株に大別されるが、マクロファージ指向性株の感染に必須のコレセプターがCCR5

であることが明らかにされた（例えば、Deng, H. et al., *Nature*, 1996, 381, 661; Dragic, T. et al., *Nature*, 1996, 381, 667; Alkhatib, G. et al., *Science*, 1996, 272, 1955; Choe, H. et al., *Cell*, 1996, 85, 1135; Doranz, B. J. et al., *Cell*, 1996, 85, 1149参照）。

したがって、H I V - 1 が C C R 5 に結合することを阻害する薬剤は、新たなエイズ（A I D S : 後天性免疫不全症候群）治療薬および／または予防薬として有効であると考えられる（Michael, N. L. et al., *Nature Med.*, 1999, 5, 740; Proudfoot, A. E. I. et al., *Biochem. Pharmacol.*, 1999, 57, 451; 村上ら 蛋白質 核酸 酵素, 1998, 43, 677など参照）。これを裏付ける知見として、C C R 5 のリガンドである R A N T E S、M I P - 1 α 、M I P - 1 β が H I V - 1 感染の抑制因子であること（Cocchi, F. et al., *Science*, 1995, 270, 1811参照）、C C R 5 遺伝子の 3 2 塩基対の欠損により正常な C C R 5 がまったく発現していない人は H I V - 1 感染に抵抗性を有するとともに、この欠損は他の健康上の異常を引き起こさないこと（Liu, R. et al., *Cell*, 1996, 86, 367; Samson, M. et al., *Nature*, 1996, 382, 722; Dean, M. et al., *Science*, 1996, 273, 1856など参照）、抗 C C R 5 モノクローナル抗体がマクロファージ指向性 H I V - 1 の末梢血単核球への感染を抑制すること（Wu, L. et al., *J. Exp. Med.*, 1997, 185, 1681参照）、アミノ末端を欠損もしくは修飾した R A N T E S は R A N T E S の拮抗剤となり、マクロファージ指向性 H I V - 1 の感染を抑制すること（Arenzana-Seisdedos, F. et al., *Nature*, 1996, 383, 400; Probst, P. et al., *J. Biol. Chem.*, 1998, 273, 7222; Simmons, G. et al., *Science*, 1997, 276, 276など参照）などが報告されている。

以上のことから、C C R 5 の生体内リガンドである M I P - 1 α 、M I P - 1 β 、または R A N T E S の C C R 5 への結合、もしくはエイズの病原ウイルスである H I V - 1 の C C R 5 に対する結合を阻害する化合物、すなわち C C R 5 拮抗剤は、C C R 5 の生体内リガンドの標的細胞への作用、もしくはエイズウイルスの宿主細胞への感染を阻害することにより、エイズ、慢性関節リウマチ、腎炎（腎症）、多発性硬化症、

臓器移植後の拒絶反応、移植片対宿主病（GVHD）、糖尿病、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、サルコイドーシス、線維症、粥状動脈硬化症、乾癬、または炎症性腸疾患などの疾患の治療薬および／もしくは予防薬として有用であると考えられる。

- 5 最近、置換ビス−アクリジン誘導体（国際公開WO9830218号参照）、置換アニリド誘導体（国際公開WO9901127号；国際公開WO0006085号；国際公開WO0006146号；国際公開WO0006153号；国際公開WO0040239号；国際公開WO0042852号参照）、置換アルケン酸アニリド誘導体（国際公開WO
10 9932100号；国際公開WO0010965号；国際出願WO0037455号；Baba, et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 1999, 96, 5698参照）、3−（4−ピペリジニル）インドール誘導体（国際公開WO9917773号；国際公開WO0042045号参照）、アザシクロアルカン誘導体（EP1013276号；国際出願WO003
15 8680号；国際出願WO0039125号参照）、ベンゾジピラン誘導体（国際公開WO0053175号参照）、およびピロリジン誘導体（国際公開WO0059497号；国際公開WO0059498号；国際公開WO0059502号；国際公開WO0059503号参照）が、CCR5レセプターに対する拮抗活性を有することが報告されている。
- 20 しかしながら、これらの化合物は、本発明で用いる化合物とは異なる。
- 一方、本発明で用いる化合物は、国際公開WO9925686号に記載されている化合物と同一のものであるが、これらの化合物がCCR5レセプターに対する拮抗活性を有することは知られていなかった。

25 発明の開示

本発明の目的は、CCR5に対する結合を阻害する活性を有する低分子化合物、すなわちCCR5拮抗剤を提供することである。

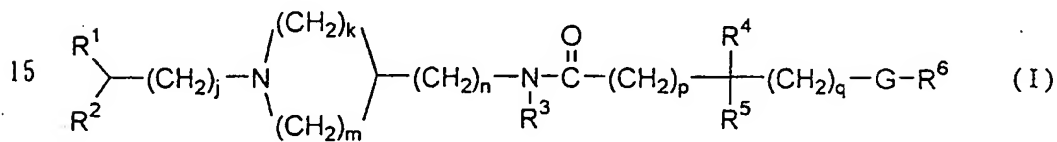
- また、RANTESなどのCCR5の生体内リガンドが標的細胞上のCCR5に結合することを阻害する活性、もしくはエイズの病原ウイルスであるHIV-1のCCR5に対する結合を阻害する活性を有する低
30 分子化合物を提供することである。

さらに、本発明の目的は、CCR5の生体内リガンドが標的細胞上のCCR5に結合することが病因の一つであるような疾患の治療法および／または予防法を提供することである。

さらに、本発明の目的は、HIVの感染に起因するエイズの治療法および／または予防法を提供することである。

本発明者らは鋭意研究を重ねた結果、アリールアルキル基を有する環状アミン誘導体、その薬学的に許容し得るC₁～C₆アルキル付加体、または薬学的に許容され得る酸付加体が、CCR5拮抗活性を有することを発見し、さらにはそれらの化合物が、CCR5が関与すると考えられる疾患の治療薬もしくは予防薬となり得ることを知見して研究を進めた結果、本発明を完成するに至った。

すなわち、本発明によれば、下記式(I)



[式中、R¹はフェニル基、C₃～C₈シクロアルキル基、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／または窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基を表し、上記R¹におけるフェニル基または芳香族複素環基は、ベンゼン環、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／または窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基と縮合して縮合環を形成していてもよく、さらに上記R¹におけるフェニル基、C₃～C₈シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキシ基、カルバモイル基、C₁～C₆アルキル基、C₃～C₈シクロアルキル基、C₂～C₆アルケニル基、C₁～C₆アルコキシ基、C₁～C₆アルキルチオ基、C₃～C₅アルキレン基、C₂～C₄アルキレンオキシ基、C₁～C₃アルキレンジオキシ基、フェニル基、フェノキシ基、フェニルチオ基、ベンジル基、ベンジルオキシ基、ベンゾイルアミノ基、C₂～C₇アル

カノイル基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキカルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル
 オキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ N-アルキルカル
 バモイル基、 $C_4 \sim C_9$ N-シクロアルキルカルバモイル基、 $C_1 \sim$
 C_6 アルキルスルホニル基、 $C_3 \sim C_8$ (アルコキシカルボニル) メチル
 5 基、N-フェニルカルバモイル基、ピペリジノカルボニル基、モルホリ
 ノカルボニル基、1-ピロリジニルカルボニル基、式： $-NH(C=$
 $O)O-$ で表される2価基、式： $-NH(C=S)O-$ で表される2価
 基、アミノ基、モノ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、またはジ($C_1 \sim$
 C_6 アルキル)アミノ基で置換されていてもよく、これらのフェニル基、
 10 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基
 は、さらに任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、アミノ基、トリフル
 オロメチル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、または $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基に
 よって置換されていてもよい。

R^2 は、水素原子、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボ
 15 ニル基、ヒドロキシ基、またはフェニル基を表し、 R^2 における $C_1 \sim$
 C_6 アルキル基またはフェニル基は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキ
 シ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、または $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基によって置
 換されていてもよい。ただし、 $j = 0$ のときは、 R^2 はヒドロキシ基で
 はない。

20 j は0～2の整数を表す。

k は0～2の整数を表す。

m は2～4の整数を表す。

n は0または1を表す。

R^3 は、水素原子、または(それぞれ同一または異なった任意個のハ
 25 ロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、もしくは $C_1 \sim C_6$
 アルコキシ基によって置換されていてもよい1または2個のフェニル
 基)によって置換されていてもよい $C_1 \sim C_6$ アルキル基を表す。

R^4 および R^5 は、同一または異なって、水素原子、ヒドロキシ基、
 フェニル基、または $C_1 \sim C_6$ アルキル基を表し、 R^4 および R^5 におけ
 30 る $C_1 \sim C_6$ アルキル基は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、シ
 アノ基、ニトロ基、カルボキシル基、カルバモイル基、メルカプト基、

- グアニジノ基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、（任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、もしくはベンジルオキシ基によって置換されていてもよいフェニル基）、フェノキシ基、ベン
- 5 ジルオキシ基、ベンジルオキシカルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ N-アルキルカルバモイル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、アミノ基、モノ（ $C_1 \sim C_6$ アルキル）アミノ基、ジ（ $C_1 \sim C_6$ アルキル）アミノ基、または（ヘ
- 10 テロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／または窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基またはそのベンゼン環との縮合により形成される縮合環）により置換されていてもよく、あるいは、 R^4 および R^5 は、いっしょになって3～6員環状炭化水素を形成していてもよい。

pは0または1を表す。

- 15 qは0または1を表す。

- Gは、 $-\text{CO}-$ 、 $-\text{SO}_2-$ 、 $-\text{CO}-\text{O}-$ 、 $-\text{NR}^7-\text{CO}-$ 、 $-\text{CO}-\text{NR}^7-$ 、 $-\text{NH}-\text{CO}-\text{NH}-$ 、 $-\text{NH}-\text{CS}-\text{NH}-$ 、 $-\text{NR}^7-\text{SO}_2-$ 、 $-\text{SO}_2-\text{NR}^7-$ 、 $-\text{NH}-\text{CO}-\text{O}-$ 、または $-\text{O}-\text{CO}-\text{NH}-$ で表される基を表す。ここで、 R^7 は、水素原子または
- 20 $C_1 \sim C_6$ アルキル基を表すか、あるいは R^7 は R^5 といっしょになって $C_2 \sim C_5$ アルキレン基を形成していてもよい。

- R^6 は、フェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_3 \sim C_6$ シクロアルケニル基、ベンジル基、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／または窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基を表し、上記
- 25 R^6 におけるフェニル基、ベンジル基、または芳香族複素環基は、ベンゼン環、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／または窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基と縮合して縮合環を形成していてもよく、さらに上記 R^6 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_3 \sim C_6$ シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、
- 30 または縮合環は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、メルカプト基、シアノ基、ニトロ基、チオシアナト基、カルボキシ基、カルバモイル

- 基、トリフルオロメチル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_2 \sim C_6$ アルケニル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキルオキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、 $C_1 \sim C_3$ アルキレンジオキシ基、フェニル基、フェノキシ基、フェニルアミノ基、ベンジル基、ベンゾイル基、フェニルスルフィニル基、フェニルスルホニル基、3-フェニルウレイド基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ N-アルキルカルバモイル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、フェニルカルバモイル基、N, N-ジ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) スルファモイル基、アミノ基、モノ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) アミノ基、ジ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) アミノ基、ベンジルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ (アルコキシカルボニル) アミノ基、 $C_1 \sim C_6$ (アルキルスルホニル) アミノ基、またはビス ($C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル) アミノ基により置換されていてもよく、これらのフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基は、さらに任意個のハロゲン原子、シアノ基、ヒドロキシ基、アミノ基、トリフルオロメチル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、モノ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) アミノ基、またはジ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) アミノ基によって置換されていてもよい。]

で表される化合物、その薬学的に許容される酸付加体、またはその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体を有効成分とする、CCR5拮抗作用を有する薬剤が提供される。

- さらに、本発明によれば、上記式 (I) で表される化合物、その薬学的に許容される酸付加体、またはその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体を有効成分とする、CCR5が関与する疾患の治療薬もしくは予防薬が提供される。

- ここに、上記式 (I) で表される化合物は、CCR5拮抗活性、およびCCR5の生体内リガンドの標的細胞への生理的作用を阻害する活性を有する。すなわち、上記式 (I) で表される化合物はCCR5拮抗剤である。

発明を実施するための最良の形態

- 上記式 (I) において、 R^1 はフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/または窒素原子を 1 ～ 3 個有する芳香族複素環基を表し、上記 R^1 におけるフェニル基または芳香族複素環基は、ベンゼン環、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/または窒素原子を 1 ～ 3 個有する芳香族複素環基と縮合して縮合環を形成していてもよく、さらに上記 R^1 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキシ基、カルバモイル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_2 \sim C_6$ アルケニル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、 $C_3 \sim C_5$ アルキレン基、 $C_2 \sim C_4$ アルキレンオキシ基、 $C_1 \sim C_3$ アルキレンジオキシ基、フェニル基、フェノキシ基、フェニルチオ基、ベンジル基、ベンジルオキシ基、ベンゾイルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキカルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ N-アルキルカルバモイル基、 $C_4 \sim C_9$ N-シクロアルキルカルバモイル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、 $C_3 \sim C_8$ (アルコキシカルボニル) メチル基、N-フェニルカルバモイル基、ピペリジノカルボニル基、モルホリノカルボニル基、1-ピロリジニルカルボニル基、式： $-NH(C=O)O-$ で表される 2 価基、式： $-NH(C=S)O-$ で表される 2 価基、アミノ基、モノ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) アミノ基、またはジ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) アミノ基で置換されていてもよい。
- R^1 における「 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基」とは、例えばシクロプロピル、シクロブチル、シクロペンチル、シクロヘキシル、シクロヘプチル、およびシクロオクチル基などの環状のアルキル基を意味し、その好適な具体例としては、シクロプロピル基、シクロペンチル基、およびシクロヘキシル基などが挙げられる。
- R^1 における、「ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/または窒素原子を 1 ～ 3 個有する芳香族複素環基」とは、例えば、チエニ

ル、フリル、ピロリル、イミダゾリル、ピラゾリル、オキサゾリル、イソオキサゾリル、チアゾリル、イソチアゾリル、ビリジル、ピリミジニル、トリアジニル、トリアゾリル、オキサジアゾリル（フラザニル）、チアジアゾリル基などの芳香族複素環基を意味し、その好適な具体例として、チエニル、フリル、ピロリル、イソオキサゾリル、ピラゾリル、およびビリジル基などが挙げられる。

R¹における「縮合環」とは、上記フェニル基または芳香族複素環基が、ベンゼン環、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／または窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基と可能な任意の位置で縮合して形成される2環式芳香族複素環基を意味し、その好適な具体例としては、ナフチル、インドリル、ベンゾフラニル、ベンゾチエニル、キノリル、ベンゾイミダゾリル、ベンゾオキサゾリル、ベンゾトリアゾリル、ベンゾオキサジアゾリル（ベンゾフラザニル）、およびベンゾチアジアゾリル基などが挙げられる。

なかでもR¹は、フェニル基、チエニル基、ピロリル基、ピラゾリル基、イソオキサゾリル基、またはインドリル基である場合が特に好ましい。

R¹におけるフェニル基、C₃～C₈シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基としての「ハロゲン原子」とは、フッ素原子、塩素原子、臭素原子、ヨウ素原子などを意味し、その好適な具体例としてはフッ素原子、塩素原子、臭素原子、ヨウ素原子が挙げられる。

R¹の置換基としての「C₁～C₆アルキル基」とは、例えば、メチル、エチル、n-プロピル、n-ブチル、n-ペンチル、n-ヘキシル、n-ヘプチル、n-オクチル、イソプロピル、イソブチル、sec-ブチル、tert-ブチル、イソペンチル、ネオペンチル、tert-ペンチル、イソヘキシル、2-メチルペンチル、1-エチルブチル基などのC₁～C₆の直鎖または分枝状のアルキル基を意味し、その好適な具体例としては、メチル、エチル、プロピル、イソプロピル、およびtert-ブチル基などが挙げられる。

R¹の置換基としての「C₃～C₈シクロアルキル基」は、前記R¹における「C₃～C₈シクロアルキル基」の定義と同様であり、その好適

な具体例も同じ基を挙げることができる。

R^1 の置換基としての「 $C_2 \sim C_6$ アルケニル基」とは、例えば、ビニル、アリル、1-プロペニル、2-ブテニル、3-ブテニル、2-メチル-1-プロペニル、4-ペンテニル、5-ヘキセニル、4-メチル-3-ペンテニル基などの $C_2 \sim C_6$ の直鎖または分枝状のアルケニル基を意味し、その好適な具体例としては、ビニル基および2-メチル-1-プロペニル基などが挙げられる。

R^1 の置換基としての「 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基」とは、前記 $C_1 \sim C_6$ アルキル基とオキシ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、メトキシ基、エトキシ基などが挙げられる。

R^1 の置換基としての「 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基」とは、前記 $C_1 \sim C_6$ アルキル基とチオ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、メチルチオ基、エチルチオ基などが挙げられる。

R^1 の置換基としての「 $C_3 \sim C_5$ アルキレン基」とは、例えば、トリメチレン、テトラメチレン、ペンタメチレン、および1-メチルトリメチレン基などの $C_3 \sim C_5$ の2価のアルキレン基を意味し、その好適な具体例としては、トリメチレン基、テトラメチレン基などが挙げられる。

R^1 の置換基としての「 $C_2 \sim C_4$ アルキレンオキシ基」とは、例えば、エチレンオキシ（ $-\text{CH}_2\text{CH}_2\text{O}-$ ）、トリメチレンオキシ（ $-\text{CH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2\text{O}-$ ）、テトラメチレンオキシ（ $-\text{CH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2\text{O}-$ ）、1, 1-ジメチルエチレンオキシ（ $-\text{CH}_2\text{C}(\text{CH}_3)_2\text{O}-$ ）基などの、 $C_2 \sim C_4$ の2価アルキレン基とオキシ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、エチレンオキシ基、トリメチレンオキシ基などが挙げられる。

R^1 の置換基としての「 $C_1 \sim C_3$ アルキレンジオキシ基」とは、例えば、メチレンジオキシ（ $-\text{OCH}_2\text{O}-$ ）、エチレンジオキシ（ $-\text{OCH}_2\text{CH}_2\text{O}-$ ）、トリメチレンジオキシ（ $-\text{OCH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2\text{O}-$ ）、プロピレンジオキシ（ $-\text{OCH}_2\text{CH}(\text{CH}_3)\text{O}-$ ）基などの $C_1 \sim C_3$ の2価アルキレン基と2個のオキシ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、メチレンジオキシ基、エチレンジオキシ基などが挙げられる。

R¹の置換基としての「C₂～C₇アルカノイル基」とは、例えば、アセチル、プロパノイル、ブタノイル、ペンタノイル、ヘキサノイル、ヘプタノイル、イソブチリル、3-メチルブタノイル、2-メチルブタノイル、ピバロイル、4-メチルペンタノイル、3, 3-ジメチルブタノイル、5-メチルヘキサノイル基などのC₂～C₇の直鎖または分枝状のアルカノイル基を意味し、その好適な具体例としては、アセチル基などが挙げられる。

R¹の置換基としての「C₂～C₇アルコキシカルボニル基」とは、前記C₁～C₆アルコキシ基とカルボニル基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、メトキシカルボニル基、エトキシカルボニル基などが挙げられる。

R¹の置換基としての「C₂～C₇アルカノイルオキシ基」とは、前記C₂～C₇アルカノイル基とオキシ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としてはアセチルオキシ基などが挙げられる。

R¹の置換基としての「C₂～C₇アルカノイルアミノ基」とは、前記C₂～C₇アルカノイル基とアミノ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、アセチルアミノ基などが挙げられる。

R¹の置換基としての「C₂～C₇アルキルカルバモイル基」とは、前記C₁～C₆アルキル基とカルバモイル基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、N-メチルカルバモイル基、N-エチルカルバモイル基などが挙げられる。

R¹の置換基としての「C₄～C₉ N-シクロアルキルカルバモイル基」とは、前記C₃～C₈シクロアルキル基とカルバモイル基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、N-シクロペンチルカルバモイル基、N-シクロヘキシルカルバモイル基などが挙げられる。

R¹の置換基としての「C₁～C₆アルキルスルホニル基」とは、前記C₁～C₆アルキル基とスルホニル基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、メチルスルホニル基などが挙げられる。

R¹の置換基としての「C₃～C₈ (アルコキシカルボニル) メチル基」とは、前記C₂～C₇アルコキシカルボニル基とメチル基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、(メトキシカルボニル)メ

チル基、(エトキシカルボニル)メチル基などが挙げられる。

R^1 の置換基としての「モノ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基」とは、前記 $C_1 \sim C_6$ アルキル基によって置換されたアミノ基を意味し、その好適な具体例としては、メチルアミノ基、エチルアミノ基などが挙げられる。

R^1 の置換基としての「ジ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基」とは、同一または異なった2つの前記 $C_1 \sim C_6$ アルキル基によって置換されたアミノ基を意味し、その好適な具体例としては、ジメチルアミノ基、ジエチルアミノ基、N-エチル-N-メチルアミノ基などが挙げられる。

10 上記の中でも、 R^1 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基としては、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_2 \sim C_6$ アルケニル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、 $C_3 \sim C_5$ アルキレン基、 $C_2 \sim C_4$ アルキレンオキシ基、アルキレンジオキシ基、アセチル基、フェニル基、アミノ基、およびジ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基を特に好ましい具体例として挙げることができる。特に好ましくは、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_3 \sim C_5$ アルキレン基、メチレンジオキシ基、およびアミノ基を挙げるができる。

20 さらに、 R^1 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基は、さらに任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、アミノ基、トリフルオロメチル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、もしくは $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基によって置換されていてもよい。ここで、ハロゲン原子、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、および $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基は、前記 R^1 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、同じ基を好適な具体例として挙げるができる。

上記式(I)において、 R^2 は水素原子、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基、ヒドロキシ基、またはフェニル基を表し、 R^2 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基またはフェニル基は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、もしくは $C_1 \sim C_6$

アルコキシ基によって置換されていてもよい。ただし、 $j = 0$ のときは、 R^2 はヒドロキシ基ではない。

- R^2 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基および $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基は、 R^1 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族
- 5 複素環基、または縮合環の置換基についてそれぞれ定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

- R^2 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基またはフェニル基の置換基としてのハロゲン原子、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基および $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基は、
- 10 前記 R^1 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基について定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

なかでも R^2 は、水素原子を表す場合が特に好ましい。

上記式 (I) において、 j は $0 \sim 2$ の整数を表す。 j は 0 である場合が特に好ましい。

- 15 上記式 (I) において、 k は $0 \sim 2$ の整数を表し、 m は $2 \sim 4$ の整数を表す。なかでも k が 0 で m が 3 である場合の 2-置換ピロリジン、 k が 1 で m が 2 である場合の 3-置換ピロリジン、 k が 1 で m が 3 である場合の 3-置換ピペリジン、 k が 2 で m が 2 である場合の 4-置換ピペリジン、または k が 1 で m が 4 である場合の 3-置換ヘキサヒドロアゼ
- 20 ピンが好ましい。特に好ましくは、 k が 1 で m が 2 である場合の 3-置換ピロリジンおよび k が 2 で m が 2 である場合の 4-置換ピペリジンを挙げるすることができる。

上記式 (I) において、 n は 0 または 1 を表す。

- 特に、 k が 1 で m が 2 で n が 0 である場合の 3-アミドピロリジン、
- 25 および k が 2 で m が 2 で n が 1 である場合の 4-(アミドメチル)ピペリジンを特に好ましい例として挙げるすることができる。

- 上記式 (I) において、 R^3 は、水素原子、または (それぞれ同一または異なった任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、もしくは $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基によって置換されていてもよい
- 30 1 または 2 個のフェニル基) によって置換されていてもよい $C_1 \sim C_6$ アルキル基を表す。

R^3 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基は、前記 R^1 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、その好適な具体例としては、メチル基、エチル基、およびプロピル基が挙げられる。

5 R^3 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基の置換基としてのフェニル基の置換基としてのハロゲン原子、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、および $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基は、それぞれ前記 R^1 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

10 なかでも、 R^3 は水素原子および無置換の $C_1 \sim C_6$ アルキル基である場合が特に好ましい。

上記式(I)において、 R^4 および R^5 は、同一または異なって、水素原子、ヒドロキシ基、フェニル基、または $C_1 \sim C_6$ アルキル基を表し、 R^4 および R^5 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基は、任意個のハロゲン

15 原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキシ基、カルバモイル基、メルカプト基、グアニジノ基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、(任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、もしくはベンジルオキシ基によって置換されていてもよいフェニル基)、

20 フェノキシ基、ベンジルオキシ基、ベンジルオキシカルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ N-アルキルカルバモイル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、アミノ基、モノ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、ジ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ

25 基、または(ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/または窒素原子を1~3個有する芳香族複素環基またはそのベンゼン環との縮合により形成される縮合環)により置換されていてもよく、あるいは R^4 および R^5 は、いっしょになって3~6員環状炭化水素を形成していてもよい。

30 R^4 および R^5 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基は、前記 R^1 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環

の置換基に関して定義されたものと同様であり、同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

R^4 および R^5 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基の置換基としてのハロゲン原子、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ N-アルキルカルバモイル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、モノ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、およびジ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基は、前記 R^1 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げるすることができる。

R^4 および R^5 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基の置換基としての $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、およびヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/または窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基は、前記 R^1 において定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げるすることができる。

R^4 および R^5 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基の置換基としてのフェニル基の置換基としてのハロゲン原子、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、および $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基は、前記 R^1 においてフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げるすることができる。

R^4 、 R^5 およびその隣接炭素原子とからなる「3～6員環状炭化水素」の好適な具体例としては、シクロプロパン、シクロブタン、シクロペンタン、およびシクロヘキサンなどが挙げられる。

なかでも、水素原子と $C_1 \sim C_6$ アルキル基を、 R^4 と R^5 の特に好ましい例として挙げるすることができる。

上記式(I)において、 p は0または1を表し、 q は0または1を表す。 p と q がともに0である場合が特に好ましい。

上記式(I)において、 G は、 $-\text{CO}-$ 、 $-\text{SO}_2-$ 、 $-\text{CO}-\text{O}-$ 、 $-\text{NR}^7-\text{CO}-$ 、 $-\text{CO}-\text{NR}^7-$ 、 $-\text{NH}-\text{CO}-\text{NH}-$ 、 $-\text{NH}$

—CS—NH—、—NR⁷—SO₂—、—SO₂—NR⁷—、—NH—CO—O—、または—O—CO—NH—で表される基を表す。ここで、R⁷は、水素原子またはC₁～C₆アルキル基を表すか、あるいはR⁷はR⁵といっしょになってC₂～C₅アルキレン基を形成していてもよい。

- 5 ここで、—CO—はカルボニル基を、—SO₂—はスルホニル基を、—CS—はチオカルボニル基をそれぞれ意味する。Gの特に好ましい例としては、例えば—NR⁷—CO—および—NH—CO—NH—で表される基などが挙げられる。

- 10 R⁷におけるC₁～C₆アルキル基は、前記R¹におけるフェニル基、C₃～C₈シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

- 15 R⁵とR⁷とからなる「C₂～C₅アルキレン基」とは、例えば、メチレン、エチレン、プロピレン、トリメチレン、テトラメチレン、1-メチルトリメチレン、ペンタメチレンなどのC₂～C₅の直鎖または分枝状アルキレン基を意味し、その好適な具体例としてはエチレン、トリメチレン、テトラメチレン基などが挙げられる。

なかでもR⁷としては、水素原子を特に好ましい例として挙げるができる。

- 20 上記式(I)において、R⁶は、フェニル基、C₃～C₈シクロアルキル基、C₃～C₆シクロアルケニル基、ベンジル基、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/または窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基を表し、上記R⁶におけるフェニル基、ベンジル基、または芳香族複素環基は、ベンゼン環、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/または窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基と縮合して縮合環を形成していてもよく、さらに上記R⁶におけるフェニル基、C₃～C₈シクロアルキル基、C₃～C₆シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、または縮合環は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、メルカプト基、シアノ基、ニトロ基、チオシアナト基、
- 25 カルボキシ基、カルバモイル基、トリフルオロメチル基、C₁～C₆アルキル基、C₃～C₈シクロアルキル基、C₂～C₆アルケニル基、C₁
- 30

～C₆アルコキシ基、C₃～C₈シクロアルキルオキシ基、C₁～C₆アルキルチオ基、C₁～C₃アルキレンジオキシ基、フェニル基、フェノキシ基、フェニルアミノ基、ベンジル基、ベンゾイル基、フェニルスルフィニル基、フェニルスルホニル基、3-フェニルウレイド基、C₂～C₇アルカノイル基、C₂～C₇アルコキシカルボニル基、C₂～C₇アルカノイルオキシ基、C₂～C₇アルカノイルアミノ基、C₂～C₇N-アルキルカルバモイル基、C₁～C₆アルキルスルホニル基、フェニルカルバモイル基、N, N-ジ(C₁～C₆アルキル)スルファモイル基、アミノ基、モノ(C₁～C₆アルキル)アミノ基、ジ(C₁～C₆アルキル)アミノ基、ベンジルアミノ基、C₂～C₇(アルコキシカルボニル)アミノ基、C₁～C₆(アルキルスルホニル)アミノ基、または、ビス(C₁～C₆アルキルスルホニル)アミノ基により置換されていてもよい。

R⁶におけるC₃～C₈シクロアルキル基、ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および/または窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基および縮合環は、前記R¹に関して定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

R⁶における「C₃～C₈シクロアルケニル基」とは、例えば、シクロブテニル、シクロペンテニル、シクロヘキセニル、シクロヘプテニル、およびシクロオクテニル基など環状アルケニル基を意味し、その好適な具体例としては、1-シクロペンテニル基、1-シクロヘキセニル基などが挙げられる。

なかでもR⁶としては、フェニル基、フリル基、チエニル基、ピラゾリル基、ベンゾチエニル基、インドリル基を特に好ましい例として挙げる

ことができる。

R⁶におけるフェニル基、C₃～C₈シクロアルキル基、C₃～C₈シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基としてのハロゲン原子、C₁～C₆アルキル基、C₂～C₆アルケニル基、C₁～C₆アルコキシ基、C₁～C₆アルキルチオ基、C₁～C₃アルキレンジオキシ基、C₂～C₇アルカノイル基、C₂～C₇アルコキシカルボニル基、C₂～C₇アルカノイルオキシ基、C₂～C₇アルカノイルアミ

ノ基、 $C_2 \sim C_7$ N-アルキルカルバモイル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、モノ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) アミノ基、およびジ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) アミノ基は、前記 R^1 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げる
5 ことができる。

R^6 の置換基としての $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基は、前記 R^1 における $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基に関して定義されたものと同様であり、
同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

10 R^6 の置換基としての「 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキルオキシ基」とは、前記 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基とオキシ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、シクロプロピルオキシ基、シクロペンチルオキシ基、シクロヘキシルオキシ基などを挙げる
ことができる。

R^6 の置換基としての「N, N-ジ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) スルファモイル基」とは、同一または異なった2つの前記 $C_1 \sim C_6$ アルキル基によって置換されたスルファモイル基を意味し、その好適な具体例としては、例えば、N, N-ジメチルスルファモイル基、N, N-ジエチルスルファモイル基、N-エチル-N-メチルスルファモイル基などが挙げ
15 られる。

20 R^6 の置換基としての「 $C_2 \sim C_7$ (アルコキシカルボニル) アミノ基」とは、前記 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基とアミノ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、例えば、(メトキシカルボニル) アミノ基、(エトキシカルボニル) アミノ基などを挙げる
ことができる。

25 R^6 の置換基としての「 $C_1 \sim C_6$ (アルキルスルホニル) アミノ基」とは、前記 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基とアミノ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、(メチルスルホニル) アミノ基などを挙げる
ことができる。

R^6 の置換基としての「ビス ($C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル) アミノ
30 基」とは、同一または異なった2つの前記 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基によって置換されたアミノ基を意味し、その好適な具体例としては、

ビス（メチルスルホニル）アミノ基などを挙げることができる。

なかでも、 R^6 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基としては、ハロゲン原子、ニトロ基、トリフルオロメチル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、フェニル基、フェニルスルホニル基、アミノ基、ベンジリアミノ基などを好ましい例として挙げることができる。特に好ましくは、ハロゲン原子、ニトロ基、トリフルオロメチル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、フェニルスルホニル基、およびアミノ基を挙げることができる。

さらに、 R^6 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基は、さらに任意個のハロゲン原子、シアノ基、ヒドロキシ基、アミノ基、トリフルオロメチル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、モノ（ $C_1 \sim C_6$ アルキル）アミノ基、またはジ（ $C_1 \sim C_6$ アルキル）アミノ基によって置換されていてもよい。

R^6 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基としてのハロゲン原子、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、モノ（ $C_1 \sim C_6$ アルキル）アミノ基、およびジ（ $C_1 \sim C_6$ アルキル）アミノ基は、前記 R^1 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基に関して定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

上記式（I）で表される化合物、その薬学的に許容される酸付加体、またはその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体は、その治療有効量を製薬学的に許容される担体および／または希釈剤とともに医薬組成物とすることによって、本発明のCCR5の生体内リガンドおよび／またはHIVが標的細胞上のCCR5に結合することを阻害する医薬、あるいはCCR5のリガンドの標的細胞への生理的作用を阻害する作用をもつ医薬、さらにはCCR5が関与すると考えられる疾患の治療薬も

しくは予防薬とすることができる。

すなわち上記式 (I) で表される環状アミン誘導体、その薬学的に許容される酸付加塩体、またはその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体は、経口的に、あるいは、静脈内、皮下、筋肉内、経皮、または
5 は直腸内など非経口的に投与することができる。

経口投与の剤形としては、例えば錠剤、丸剤、顆粒剤、散剤、液剤、懸濁剤、カプセル剤などが挙げられる。

錠剤の形態にするには、例えば乳糖、デンプン、結晶セルロースなどの賦形剤；カルボキシメチルセルロース、メチルセルロース、ポリビニ
10 ルピロリドンなどの結合剤；アルギン酸ナトリウム、炭酸水素ナトリウム、ラウリル硫酸ナトリウムなどの崩壊剤などを用いて通常の方法により成形することができる。

丸剤、散剤、顆粒剤も同様に前記の賦形剤などを用いて通常の方法によって成形することができる。液剤、懸濁剤は、例えばトリカプリリン、
15 トリアセチンなどのグリセリンエステル類、エタノールなどのアルコール類などを用いて通常の方法によって成形される。カプセル剤は、顆粒剤、散剤、あるいは液剤などをゼラチンなどのカプセルに充填することによって成形される。

皮下、筋肉内、静脈内投与の剤型としては、水性あるいは非水性溶液剤などの形態にある注射剤がある。水性溶液剤は、例えば生理食塩水などが用いられる。非水性溶液剤は、例えばプロピレングリコール、ポリ
20 エチレングリコール、オリーブ油、オレイン酸エチルなどが用いられ、これらに必要な応じて防腐剤、安定剤などが添加される。注射剤は、バクテリア保留フィルターを通す濾過、殺菌剤の配合の処置を適宜行うことによって無菌化される。
25

経皮投与の剤型としては、例えば軟膏剤、クリーム剤などが挙げられ、軟膏剤は、ヒマシ油、オリーブ油などの油脂類、またはワセリンなどを用いて、クリーム剤は、脂肪油、またはジエチレングリコールやソルビ
30 タンモノ脂肪酸エステルなどの乳化剤を用いて通常の方法によって成形される。

直腸内投与のためには、ゼラチンソフトカプセルなどの通常の座剤が

用いられる。

本発明の環状アミン誘導体、その薬学的に許容される酸付加体、またはその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体の投与量は、疾患の種類、投与経路、患者の年齢と性別、および疾患の程度などによって異なるが、通常成人一人当たり1～500mg/日である。

上記式(I)の環状アミン誘導体の好適な具体例として、下記のTable 1. 1～1. 221に示される各置換基を含有する化合物を挙げることができる。

Table 1. 1～1. 221において、「Table」は「表」を意味し、「Compd. No.」は「化合物番号」を意味し、「chirality」は「絶対配置」を意味する。「chirality (絶対配置)」とは、環状アミンの環上の不斉炭素の絶対配置を意味する。「R」は、環状アミンの環上の不斉炭素原子がRの絶対配置をもつこと、「S」は、不斉炭素原子がSの絶対配置をもつこと、「-」はラセミ体であるか、あるいは、その化合物が環状アミン上において不斉炭素原子をもたないことを意味する。

23

Table 1.1

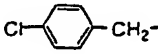
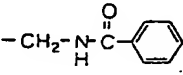
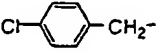
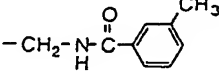
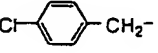
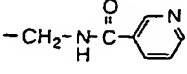
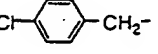
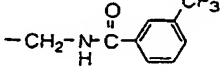
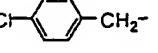
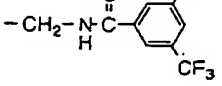
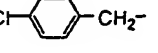
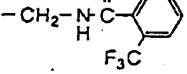
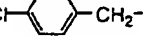
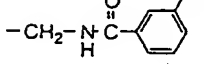
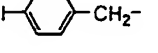
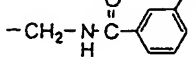
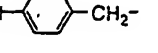
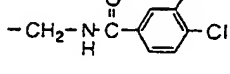
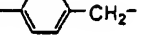
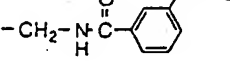
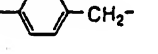
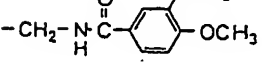
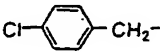
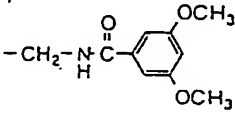
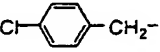
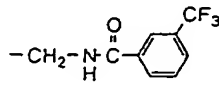
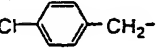
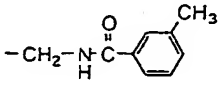
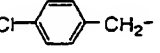
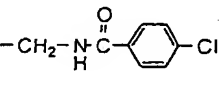
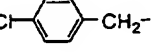
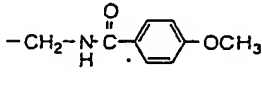
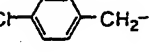
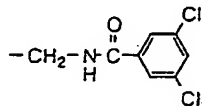
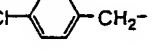
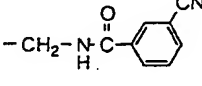
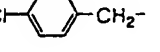
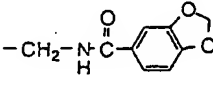
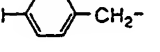
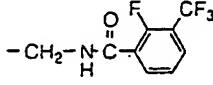
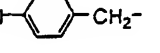
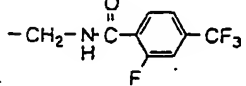
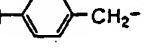
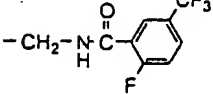
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_k \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1		1	2	0	-	H	
2		1	2	0	-	H	
3		1	2	0	-	H	
4		1	2	0	-	H	
5		1	2	0	S	H	
6		1	2	0	S	H	
7		1	2	0	S	H	
8		1	2	0	S	H	
9		1	2	0	S	H	
10		1	2	0	S	H	
11		1	2	0	S	H	

Table 1.2

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
12		1	2	0	S	H	
13		1	2	0	S	H	
14		1	2	0	S	H	
15		1	2	0	S	H	
16		1	2	0	S	H	
17		1	2	0	S	H	
18		1	2	0	S	H	
19		1	2	0	S	H	
20		1	2	0	S	H	
21		1	2	0	S	H	
22		1	2	0	S	H	

25

Table 1.3

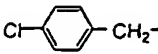
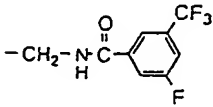
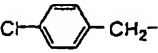
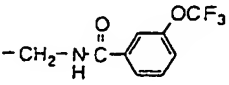
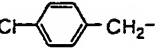
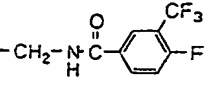
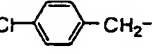
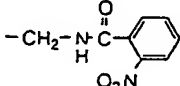
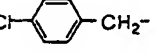
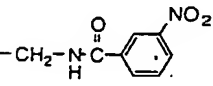
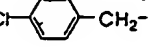
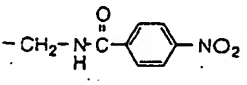
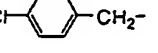
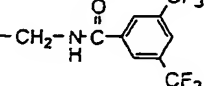
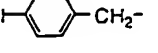
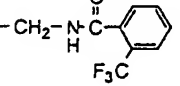
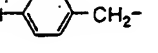
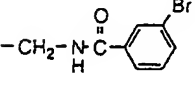
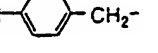
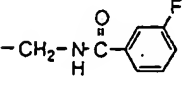
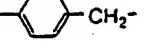
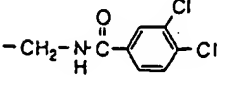
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
23		1	2	0	S	H	
24		1	2	0	S	H	
25		1	2	0	S	H	
26		1	2	0	S	H	
27		1	2	0	S	H	
28		1	2	0	S	H	
29		1	2	0	R	H	
30		1	2	0	R	H	
31		1	2	0	R	H	
32		1	2	0	R	H	
33		1	2	0	R	H	

Table 1.4

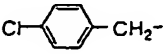
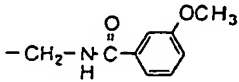
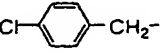
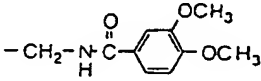
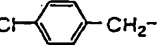
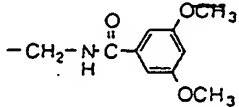
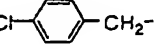
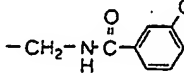
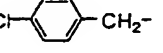
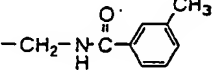
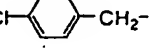
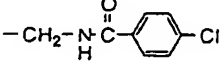
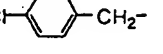
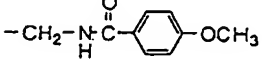
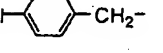
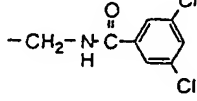
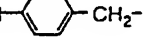
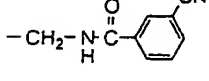
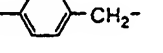
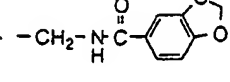
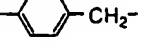
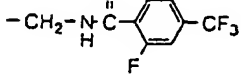
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
34		1	2	0	R	H	
35		1	2	0	R	H	
36		1	2	0	R	H	
37		1	2	0	R	H	
38		1	2	0	R	H	
39		1	2	0	R	H	
40		1	2	0	R	H	
41		1	2	0	R	H	
42		1	2	0	R	H	
43		1	2	0	R	H	
44		1	2	0	R	H	

Table 1.5

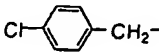
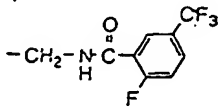
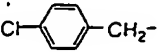
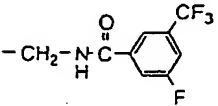
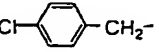
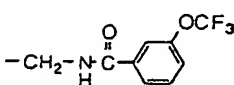
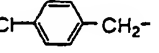
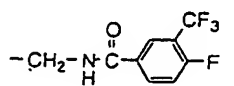
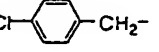
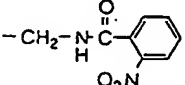
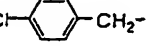
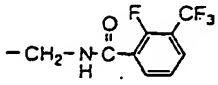
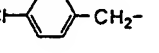
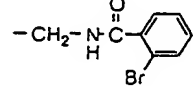
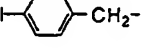
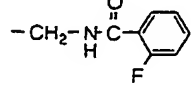
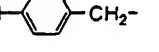
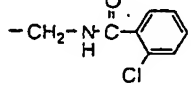
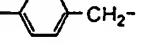
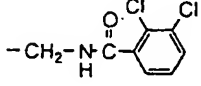
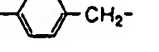
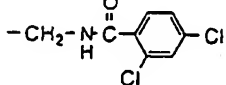
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
45		1	2	0	R	H	
46		1	2	0	R	H	
47		1	2	0	R	H	
48		1	2	0	R	H	
49		1	2	0	R	H	
50		1	2	0	R	H	
51		1	2	0	R	H	
52		1	2	0	R	H	
53		1	2	0	R	H	
54		1	2	0	R	H	
55		1	2	0	R	H	

Table 1.6

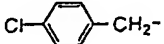
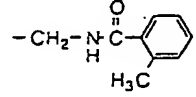
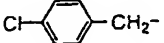
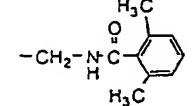
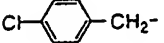
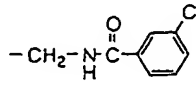
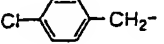
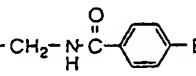
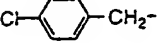
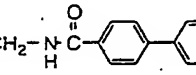
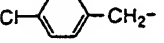
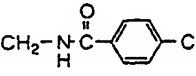
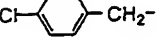
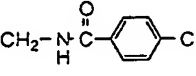
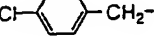
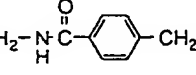
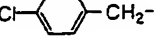
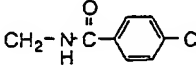
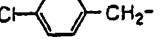
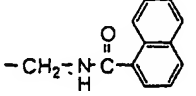
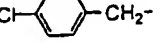
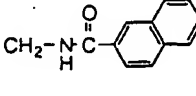
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
56		1	2	0	R	H	
57		1	2	0	R	H	
58		1	2	0	R	H	
59		1	2	0	R	H	
60		1	2	0	R	H	
61		1	2	0	R	H	
62		1	2	0	R	H	
63		1	2	0	R	H	
64		1	2	0	R	H	
65		1	2	0	R	H	
66		1	2	0	R	H	

Table 1.7

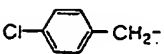
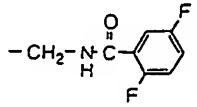
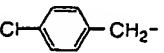
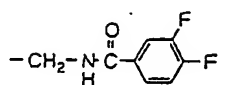
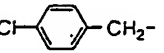
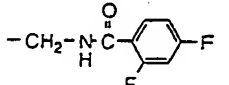
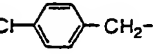
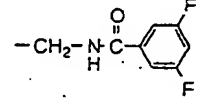
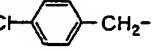
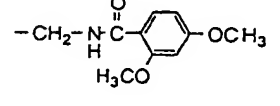
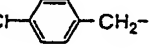
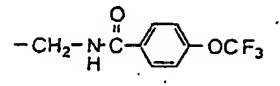
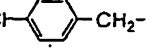
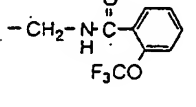
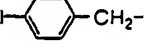
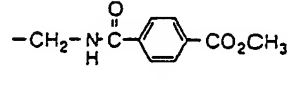
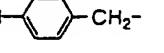
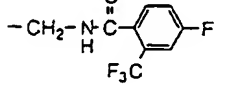
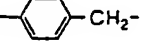
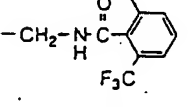
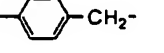
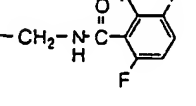
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
67		1	2	0	R	H	
68		1	2	0	R	H	
69		1	2	0	R	H	
70		1	2	0	R	H	
71		1	2	0	R	H	
72		1	2	0	R	H	
73		1	2	0	R	H	
74		1	2	0	R	H	
75		1	2	0	R	H	
76		1	2	0	R	H	
77		1	2	0	R	H	

Table 1.8

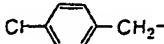
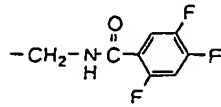
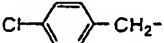
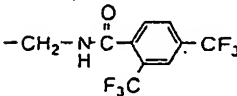
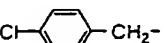
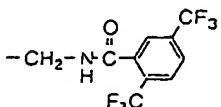
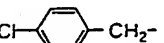
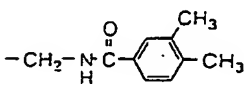
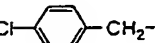
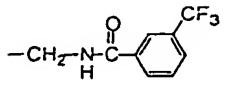
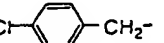
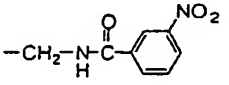
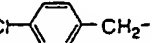
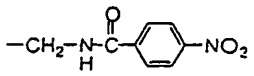
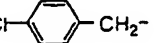
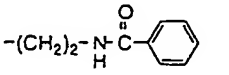
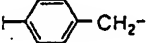
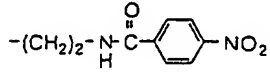
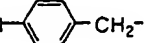
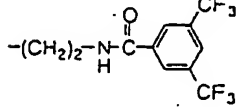
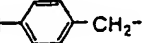
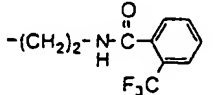
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
78		1	2	0	R	H	
79		1	2	0	R	H	
80		1	2	0	R	H	
81		1	2	0	R	H	
82		1	2	0	-	-CH ₃	
83		1	2	0	R	H	
84		1	2	0	R	H	
85		1	2	0	-	H	
86		1	2	0	-	H	
87		1	2	0	S	H	
88		1	2	0	S	H	

Table 1.9

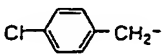
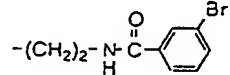
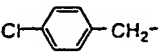
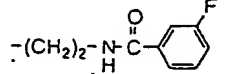
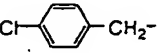
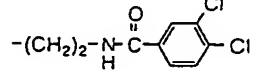
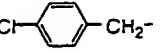
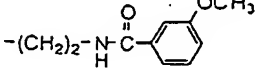
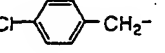
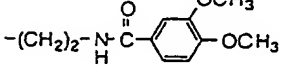
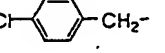
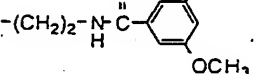
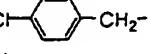
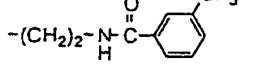
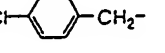
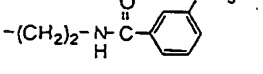
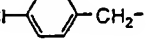
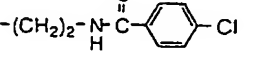
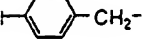
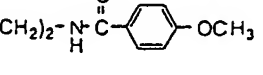
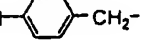
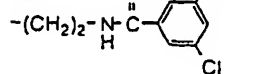
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
89		1	2	0	S	H	
90		1	2	0	S	H	
91		1	2	0	S	H	
92		1	2	0	S	H	
93		1	2	0	S	H	
94		1	2	0	S	H	
95		1	2	0	S	H	
96		1	2	0	S	H	
97		1	2	0	S	H	
98		1	2	0	S	H	
99		1	2	0	S	H	

Table 1.10

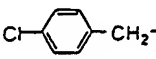
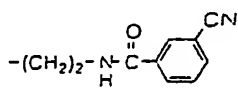
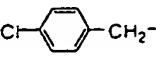
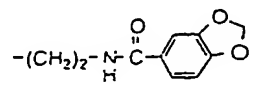
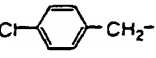
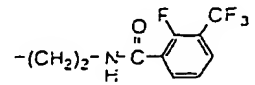
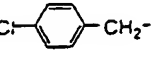
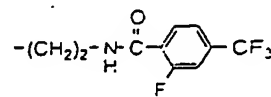
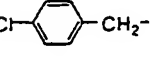
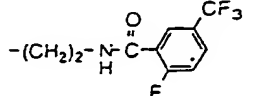
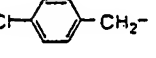
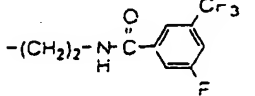
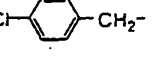
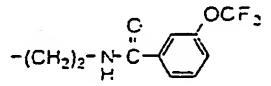
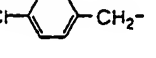
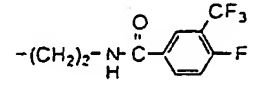
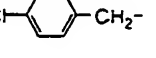
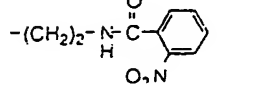
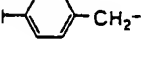
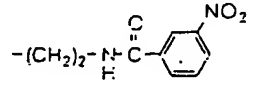
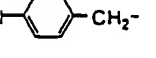
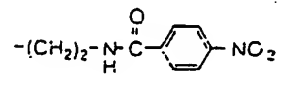
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_l \text{---}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(\text{CH}_2)_p \text{---} \frac{R^4}{R^5} (\text{CH}_2)_q \text{---} \text{G---} R^6$
100		1	2	0	S	H	
101		1	2	0	S	H	
102		1	2	0	S	H	
103		1	2	0	S	H	
104		1	2	0	S	H	
105		1	2	0	S	H	
106		1	2	0	S	H	
107		1	2	0	S	H	
108		1	2	0	S	H	
109		1	2	0	S	H	
110		1	2	0	S	H	

Table 1.11

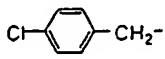
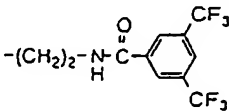
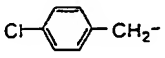
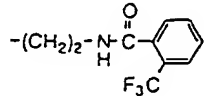
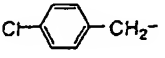
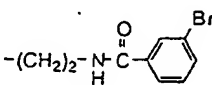
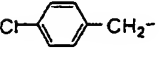
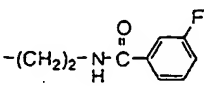
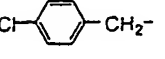
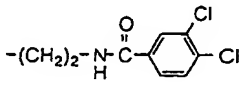
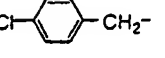
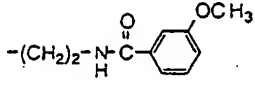
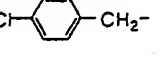
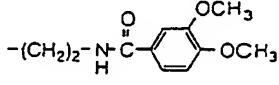
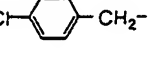
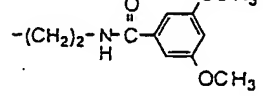
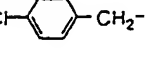
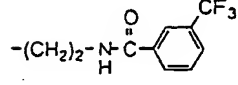
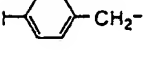
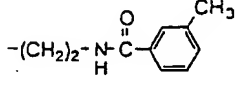
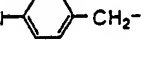
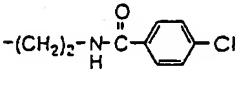
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
111		1	2	0	R	H	
112		1	2	0	R	H	
113		1	2	0	R	H	
114		1	2	0	R	H	
115		1	2	0	R	H	
116		1	2	0	R	H	
117		1	2	0	R	H	
118		1	2	0	R	H	
119		1	2	0	R	H	
120		1	2	0	R	H	
121		1	2	0	R	H	

Table 1.12

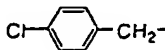
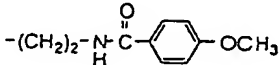
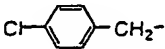
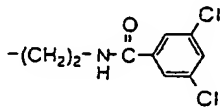
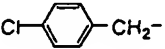
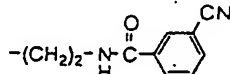
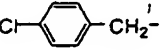
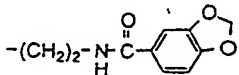
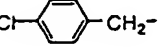
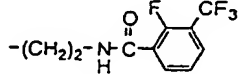
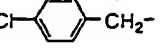
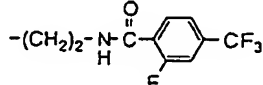
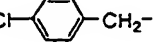
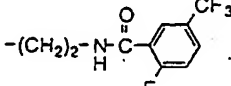
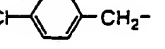
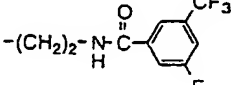
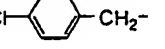
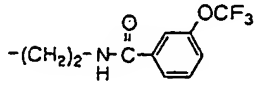
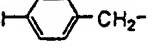
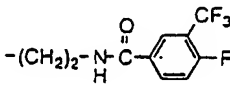
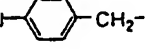
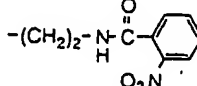
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
122		1	2	0	R	H	
123		1	2	0	R	H	
124		1	2	0	R	H	
125		1	2	0	R	H	
126		1	2	0	R	H	
127		1	2	0	R	H	
128		1	2	0	R	H	
129		1	2	0	R	H	
130		1	2	0	R	H	
131		1	2	0	R	H	
132		1	2	0	R	H	

Table 1.13

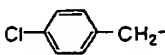
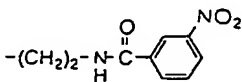
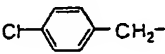
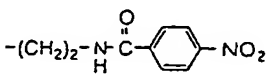
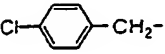
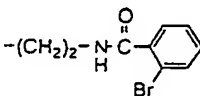
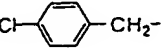
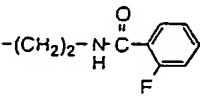
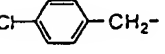
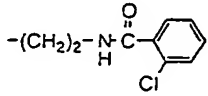
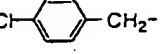
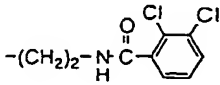
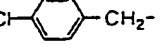
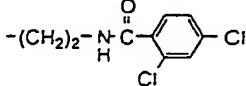
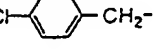
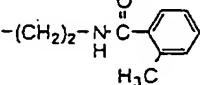
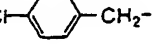
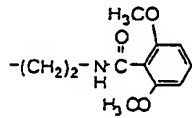
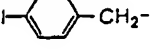
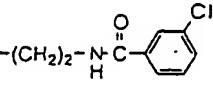
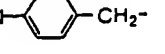
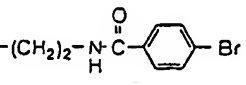
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
133		1	2	0	R	H	
134		1	2	0	R	H	
135		1	2	0	R	H	
136		1	2	0	R	H	
137		1	2	0	R	H	
138		1	2	0	R	H	
139		1	2	0	R	H	
140		1	2	0	R	H	
141		1	2	0	R	H	
142		1	2	0	R	H	
143		1	2	0	R	H	

Table 1.14

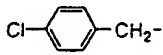
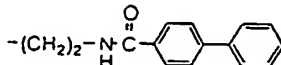
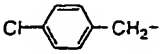
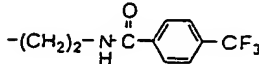
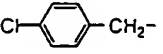
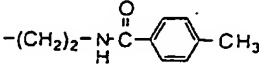
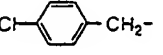
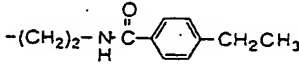
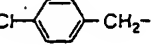
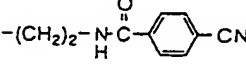
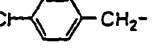
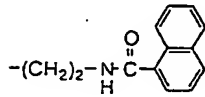
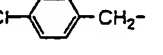
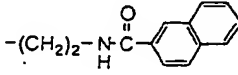
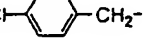
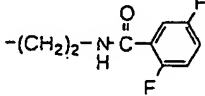
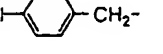
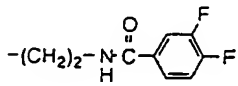
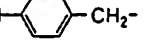
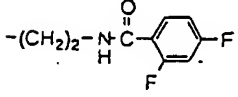
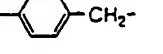
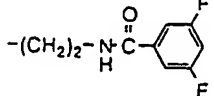
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2-CH-CH_2- \\ \\ (CH_2)_l- \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
144		1	2	0	R	H	
145		1	2	0	R	H	
146		1	2	0	R	H	
147		1	2	0	R	H	
148		1	2	0	R	H	
149		1	2	0	R	H	
150		1	2	0	R	H	
151		1	2	0	R	H	
152		1	2	0	R	H	
153		1	2	0	R	H	
154		1	2	0	R	H	

Table 1.15

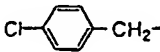
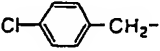
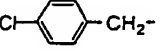
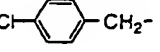
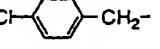
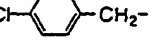
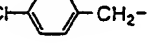
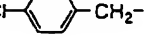
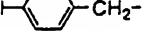
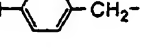
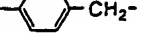
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p - \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} - (CH_2)_q - G - R^6$
155		1	2	0	R	H	$-(CH_2)_2 - \begin{matrix} O \\ \\ NH \end{matrix} - \begin{matrix} \text{C} \\ \\ H_3CO \end{matrix} - \text{C}_6H_4 - OCH_3$
156		1	2	0	R	H	$-(CH_2)_2 - \begin{matrix} O \\ \\ NH \end{matrix} - \begin{matrix} \text{C} \\ \\ OCF_3 \end{matrix} - \text{C}_6H_4 - OCF_3$
157		1	2	0	R	H	$-(CH_2)_2 - \begin{matrix} O \\ \\ NH \end{matrix} - \begin{matrix} \text{C} \\ \\ F_3CO \end{matrix} - \text{C}_6H_5$
158		1	2	0	R	H	$-(CH_2)_2 - \begin{matrix} O \\ \\ NH \end{matrix} - \begin{matrix} \text{C} \\ \\ CO_2CH_3 \end{matrix} - \text{C}_6H_4 - CO_2CH_3$
159		1	2	0	R	H	$-(CH_2)_2 - \begin{matrix} O \\ \\ NH \end{matrix} - \begin{matrix} \text{C} \\ \\ F_3C \end{matrix} - \text{C}_6H_4 - F$
160		1	2	0	R	H	$-(CH_2)_2 - \begin{matrix} O \\ \\ NH \end{matrix} - \begin{matrix} \text{C} \\ \\ F_3C \end{matrix} - \begin{matrix} F \\ \\ \text{C}_6H_3 \end{matrix}$
161		1	2	0	R	H	$-(CH_2)_2 - \begin{matrix} O \\ \\ NH \end{matrix} - \begin{matrix} \text{C} \\ \\ F_3C \end{matrix} - \begin{matrix} F & F \\ & \\ \text{C}_6H_3 \end{matrix}$
162		1	2	0	R	H	$-(CH_2)_2 - \begin{matrix} O \\ \\ NH \end{matrix} - \begin{matrix} \text{C} \\ \\ F \end{matrix} - \begin{matrix} F & F \\ & \\ \text{C}_6H_3 \end{matrix}$
163		1	2	0	R	H	$-(CH_2)_2 - \begin{matrix} O \\ \\ NH \end{matrix} - \begin{matrix} \text{C} \\ \\ F_3C \end{matrix} - \text{C}_6H_4 - CF_3$
164		1	2	0	R	H	$-(CH_2)_2 - \begin{matrix} O \\ \\ NH \end{matrix} - \begin{matrix} \text{C} \\ \\ F_3C \end{matrix} - \begin{matrix} CF_3 \\ \\ \text{C}_6H_4 \end{matrix}$
165		1	2	0	R	H	$-(CH_2)_2 - \begin{matrix} O \\ \\ NH \end{matrix} - \begin{matrix} \text{C} \\ \\ CH_3 \end{matrix} - \text{C}_6H_4 - CH_3$

Table 1.16

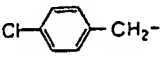
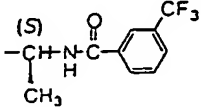
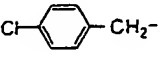
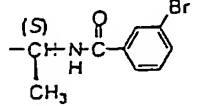
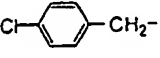
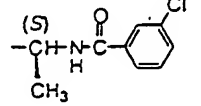
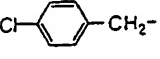
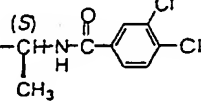
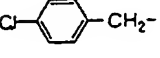
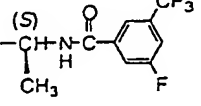
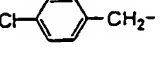
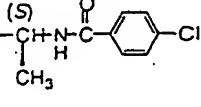
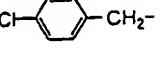
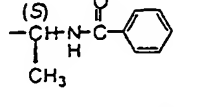
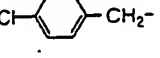
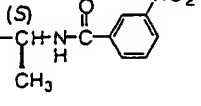
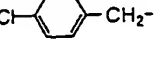
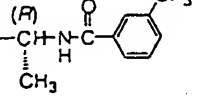
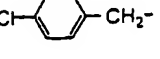
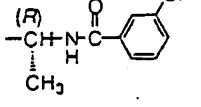
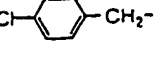
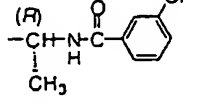
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
166		1	2	0	R	H	
167		1	2	0	R	H	
168		1	2	0	R	H	
169		1	2	0	R	H	
170		1	2	0	R	H	
171		1	2	0	R	H	
172		1	2	0	R	H	
173		1	2	0	R	H	
174		1	2	0	R	H	
175		1	2	0	R	H	
176		1	2	0	R	H	

Table 1.17

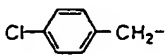
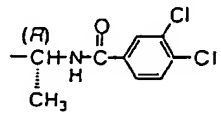
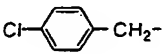
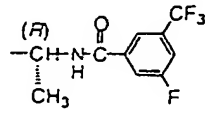
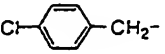
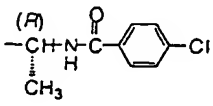
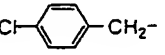
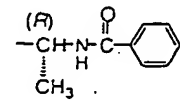
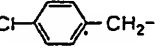
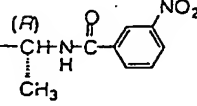
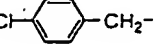
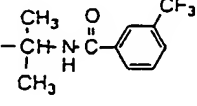
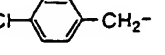
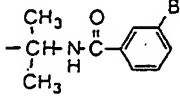
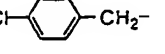
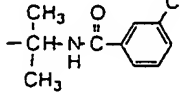
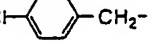
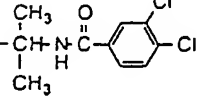
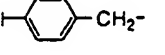
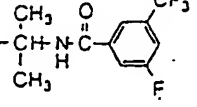
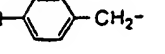
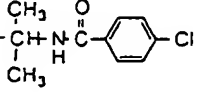
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
177		1	2	0	R	H	
178		1	2	0	R	H	
179		1	2	0	R	H	
180		1	2	0	R	H	
181		1	2	0	R	H	
182		1	2	0	R	H	
183		1	2	0	R	H	
184		1	2	0	R	H	
185		1	2	0	R	H	
186		1	2	0	R	H	
187		1	2	0	R	H	

Table 1.18

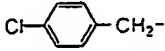
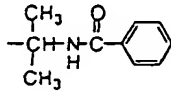
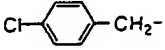
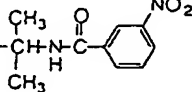
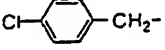
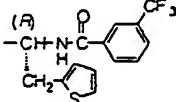
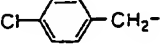
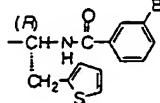
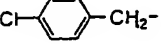
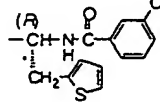
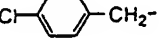
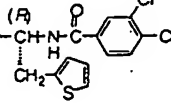
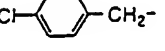
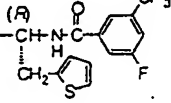
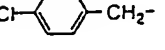
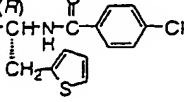
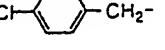
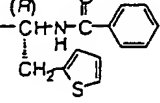
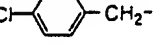
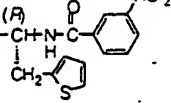
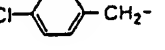
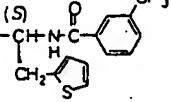
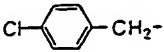
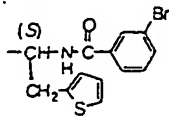
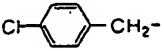
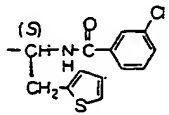
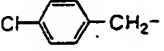
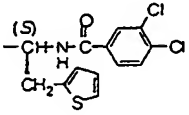
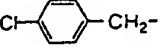
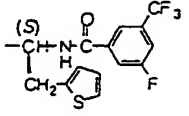
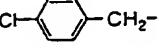
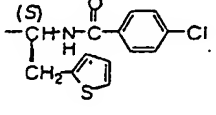
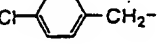
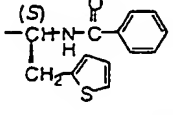
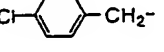
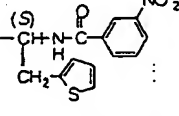
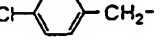
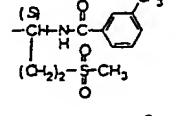
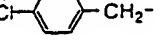
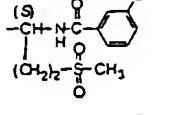
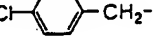
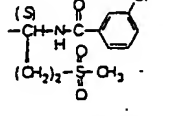
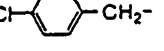
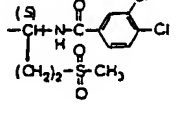
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
188		1	2	0	R	H	
189		1	2	0	R	H	
190		1	2	0	R	H	
191		1	2	0	R	H	
192		1	2	0	R	H	
193		1	2	0	R	H	
194		1	2	0	R	H	
195		1	2	0	R	H	
196		1	2	0	R	H	
197		1	2	0	R	H	
198		1	2	0	R	H	

Table 1.19

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 \end{array} - (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
199		1	2	0	R	H	
200		1	2	0	R	H	
201		1	2	0	R	H	
202		1	2	0	R	H	
203		1	2	0	R	H	
204		1	2	0	R	H	
205		1	2	0	R	H	
206		1	2	0	R	H	
207		1	2	0	R	H	
208		1	2	0	R	H	
209		1	2	0	R	H	

42

Table 1.20

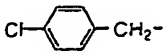
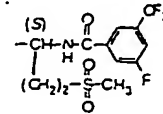
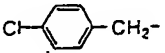
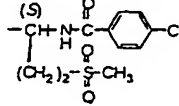
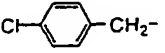
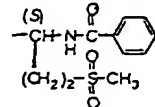
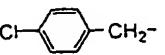
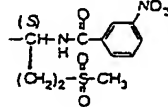
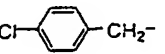
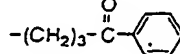
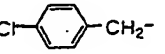
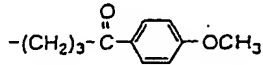
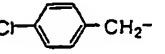
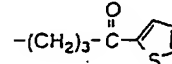
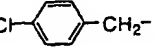
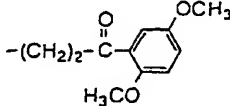
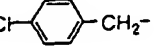
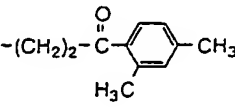
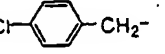
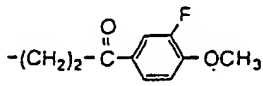
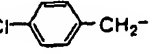
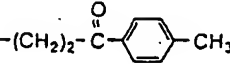
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q -G-R^6$
210		1	2	0	R	H	
211		1	2	0	R	H	
212		1	2	0	R	H	
213		1	2	0	R	H	
214		1	2	0	-	H	
215		1	2	0	-	H	
216		1	2	0	-	H	
217		1	2	0	-	H	
218		1	2	0	-	H	
219		1	2	0	-	H	
220		1	2	0	-	H	

Table 1.21

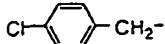
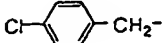
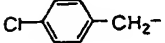
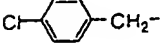
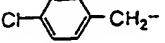
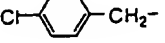
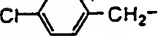
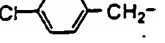
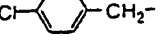
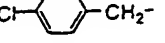
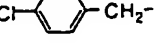
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
221		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_2 - \overset{\text{O}}{\parallel} C - \text{C}_6\text{H}_5$
222		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_2 - \overset{\text{O}}{\parallel} C - \text{C}_6\text{H}_4 - \text{Cl}$
223		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_2 - \overset{\text{O}}{\parallel} C - \text{C}_6\text{H}_4 - O(CH_2)_3CH_3$
224		1	2	0	-	H	$-\text{CH}_2 - \overset{\text{O}}{\parallel} S(=O) - \text{C}_6\text{H}_4 - \text{CH}_3$
225		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3 - \overset{\text{O}}{\parallel} C - NH - \text{C}_6\text{H}_5$
226		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3 - \overset{\text{O}}{\parallel} C - NH - \text{C}_6\text{H}_4 - \text{OCH}_3$
227		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3 - \overset{\text{O}}{\parallel} C - NH - \text{C}_6\text{H}_4 - \text{Cl}$
228		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3 - \overset{\text{O}}{\parallel} C - NH - \text{C}_6\text{H}_4 - \text{OCH}_3$
229		1	2	0	-	H	$-\text{CH}_2 - \overset{\text{CH}_3}{\underset{\text{CH}_3}{\text{C}}} - \text{CH}_2 - \overset{\text{O}}{\parallel} C - NH - \text{C}_6\text{H}_4 - \text{CH}_3$
230		1	2	0	-	H	$-\text{CH}_2 - \text{C}(\text{CH}_2\text{Cyclopentyl}) - \overset{\text{O}}{\parallel} C - NH - \text{C}_6\text{H}_4 - \text{F}$
231		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3 - \overset{\text{O}}{\parallel} C - NH - \text{C}_6\text{H}_4 - \overset{\text{O}}{\parallel} C - \text{CH}_3$

Table 1.2.2

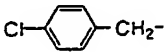
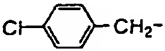
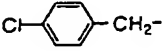
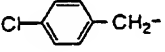
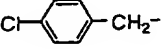
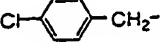
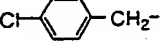
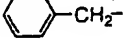
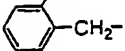
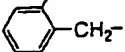
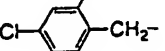
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \overset{R^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q - G - R^6$
232		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3 - \overset{O}{\parallel} C - NH - \text{cyclohexyl}$
233		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3 - \overset{O}{\parallel} C - NH - CH_2 - \text{phenyl}$
234		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3 - \overset{O}{\parallel} C - NH - \text{2-methylpyridin-5-yl}$
235		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3 - \overset{O}{\parallel} C - NH - CH_2 - \text{4-chlorophenyl}$
236		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3 - \overset{O}{\parallel} C - NH - \text{2-(dimethylamino)naphthalen-1-yl}$
237		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3 - \overset{O}{\parallel} C - O - CH_2 - \text{phenyl}$
238		1	2	0	-	H	$-(CH_2)_3 - \overset{O}{\parallel} C - NH - \text{4-chlorophenyl}$
239		1	2	0	S	H	$-(CH_2)_3 - \overset{O}{\parallel} C - NH - \text{3-(trifluoromethyl)phenyl}$
240		1	2	0	S	H	$-(CH_2)_3 - \overset{O}{\parallel} C - NH - \text{3-(trifluoromethyl)phenyl}$
241		1	2	0	S	H	$-(CH_2)_3 - \overset{O}{\parallel} C - NH - \text{3-(trifluoromethyl)phenyl}$
242		1	2	0	S	H	$-(CH_2)_3 - \overset{O}{\parallel} C - NH - \text{3-(trifluoromethyl)phenyl}$

Table 1.23

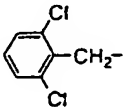
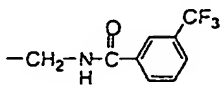
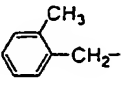
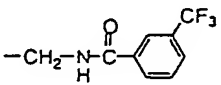
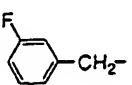
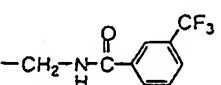
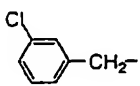
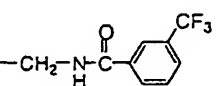
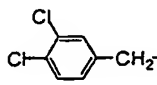
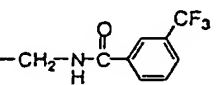
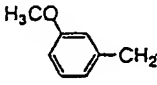
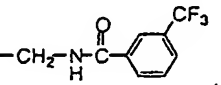
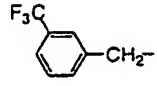
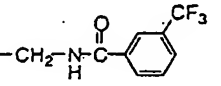
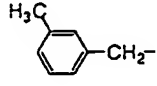
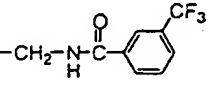
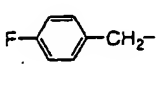
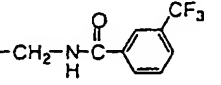
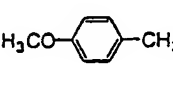
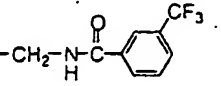
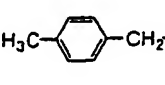
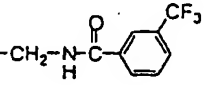
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2-CH-CH_2- \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q-G-R^6$
243		1	2	0	S	H	
244		1	2	0	S	H	
245		1	2	0	S	H	
246		1	2	0	S	H	
247		1	2	0	S	H	
248		1	2	0	S	H	
249		1	2	0	S	H	
250		1	2	0	S	H	
251		1	2	0	S	H	
252		1	2	0	S	H	
253		1	2	0	S	H	

Table 1.24

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
254		1	2	0	S	H	
255		1	2	0	S	H	
256		1	2	0	S	H	
257		1	2	0	S	H	
258		1	2	0	S	H	
259		1	2	0	S	H	
260		1	2	0	S	H	
261		1	2	0	S	H	
262		1	2	0	S	H	
263		1	2	0	S	H	
264		1	2	0	S	H	

Table 1.25

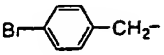
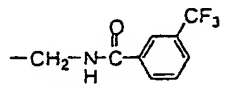
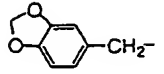
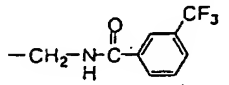
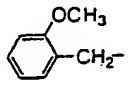
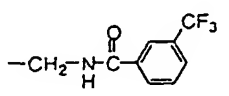
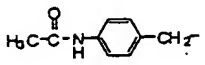
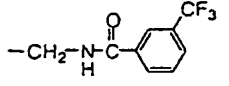
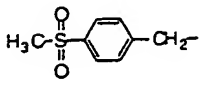
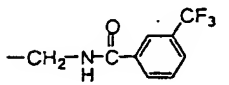
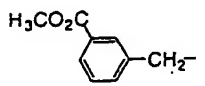
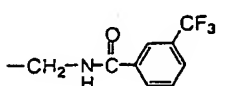
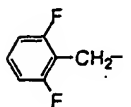
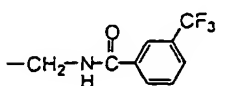
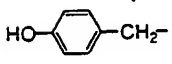
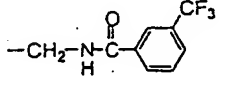
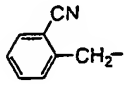
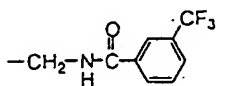
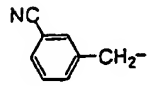
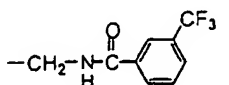
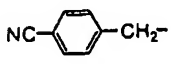
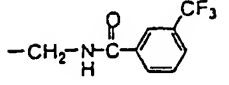
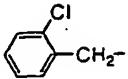
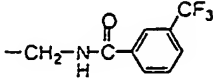
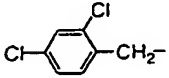
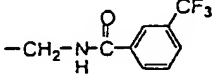
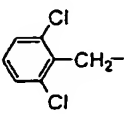
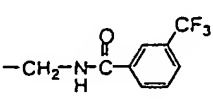
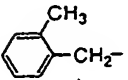
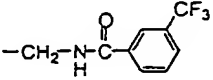
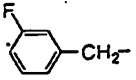
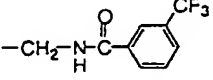
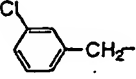
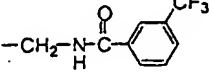
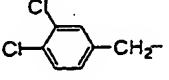
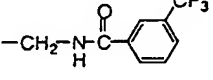
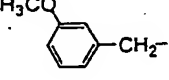
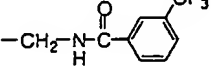
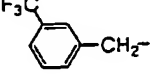
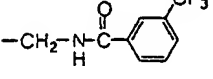
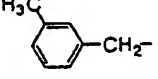
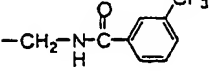
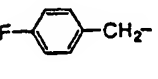
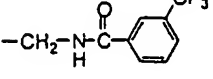
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
265		1	2	0	S	H	
266		1	2	0	S	H	
267		1	2	0	S	H	
268		1	2	0	S	H	
269		1	2	0	S	H	
270		1	2	0	S	H	
271		1	2	0	S	H	
272		1	2	0	S	H	
273		1	2	0	S	H	
274		1	2	0	S	H	
275		1	2	0	S	H	

Table 1.26

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
276		1	2	0	S	H	
277		1	2	0	S	H	
278		1	2	0	S	H	
279		1	2	0	S	H	
280		1	2	0	S	H	
281		1	2	0	S	H	
282		1	2	0	S	H	
283		1	2	0	S	H	
284		1	2	0	S	H	
285		1	2	0	R	H	
286		1	2	0	R	H	

Table 1.27

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
287		1	2	0	R	H	
288		1	2	0	R	H	
289		1	2	0	R	H	
290		1	2	0	R	H	
291		1	2	0	R	H	
292		1	2	0	R	H	
293		1	2	0	R	H	
294		1	2	0	R	H	
295		1	2	0	R	H	
296		1	2	0	R	H	
297		1	2	0	R	H	

50

Table 1.28

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_k \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
298		1	2	0	R	H	
299		1	2	0	R	H	
300		1	2	0	R	H	
301		1	2	0	R	H	
302		1	2	0	R	H	
303		1	2	0	R	H	
304		1	2	0	R	H	
305		1	2	0	R	H	
306		1	2	0	R	H	
307		1	2	0	R	H	
308		1	2	0	R	H	

Table 1.29

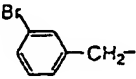
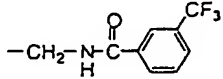
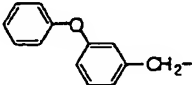
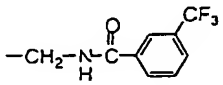
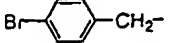
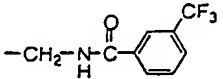
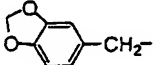
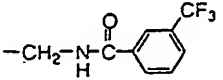
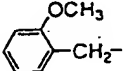
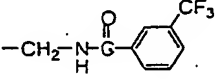
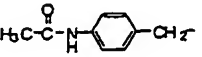
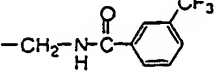
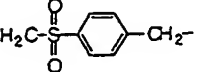
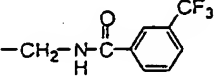
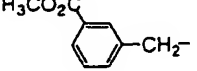
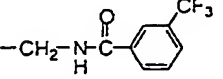
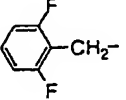
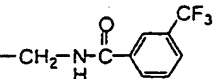
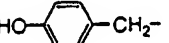
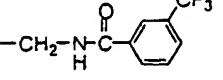
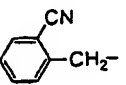
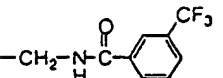
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 - (CH_2)_l - \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} - (CH_2)_q - G - R^6$
309		1	2	0	R	H	
310		1	2	0	R	H	
311		1	2	0	R	H	
312		1	2	0	R	H	
313		1	2	0	R	H	
314		1	2	0	R	H	
315		1	2	0	R	H	
316		1	2	0	R	H	
317		1	2	0	R	H	
318		1	2	0	R	H	
319		1	2	0	R	H	

Table 1.30

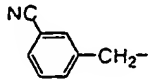
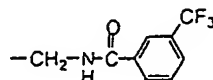
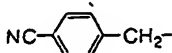
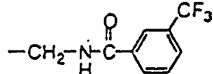
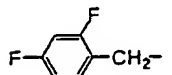
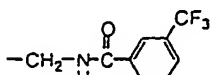
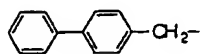
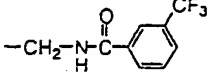
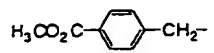
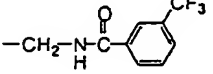

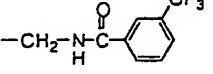
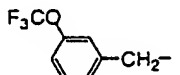
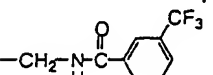
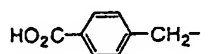
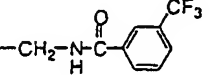
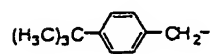
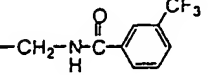
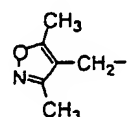
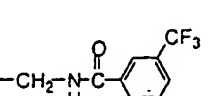
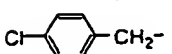
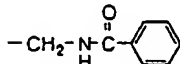
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
320		1	2	0	R	H	
321		1	2	0	R	H	
322		1	2	0	R	H	
323		1	2	0	R	H	
324		1	2	0	R	H	
325		1	2	0	R	H	
326		1	2	0	R	H	
327		1	2	0	R	H	
328		1	2	0	R	H	
329		1	2	0	R	H	
330		0	3	1	-	H	

Table 1.31

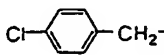
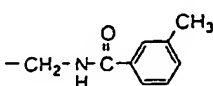
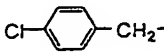
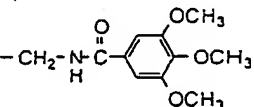
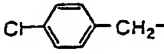
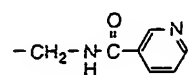
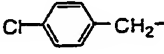
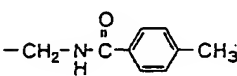
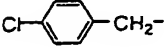
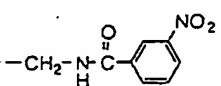
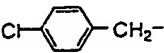
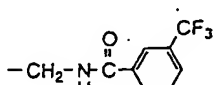
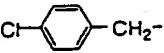
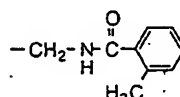
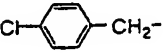
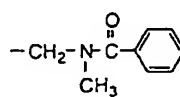
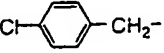
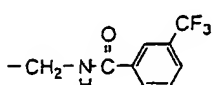
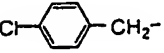
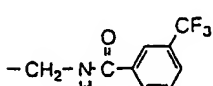
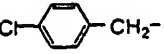
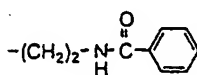
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
331		0	3	1	-	H	
332		0	3	1	-	H	
333		0	3	1	-	H	
334		0	3	1	-	H	
335		0	3	1	-	H	
336		0	3	1	-	H	
337		0	3	1	-	H	
338		0	3	1	-	H	
339		0	3	1	R	H	
340		0	3	1	S	H	
341		0	3	1	-	H	

Table 1.32

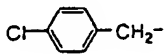
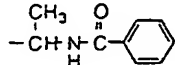
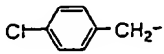
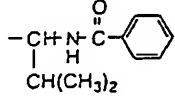
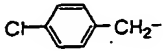
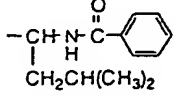
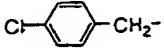
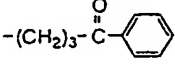
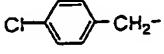
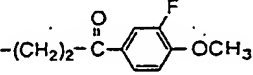
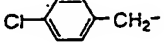
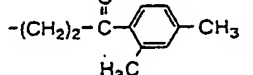
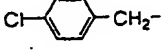
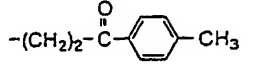
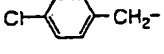
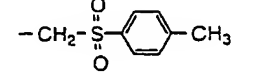
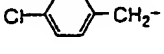
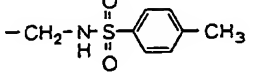
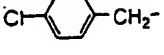
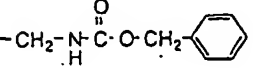
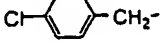
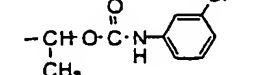
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
342		0	3	1	-	H	
343		0	3	1	-	H	
344		0	3	1	-	H	
345		0	3	1	-	H	
346		0	3	1	-	H	
347		0	3	1	-	H	
348		0	3	1	-	H	
349		0	3	1	-	H	
350		0	3	1	-	H	
351		0	3	1	-	H	
352		0	3	1	-	H	

Table 1.33

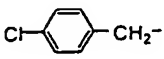
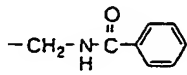
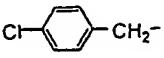
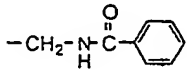
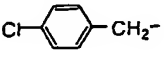
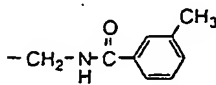
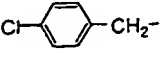
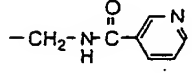
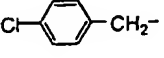
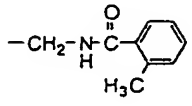
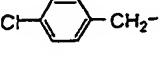
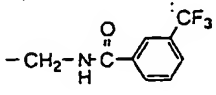
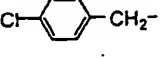
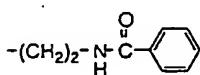
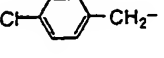
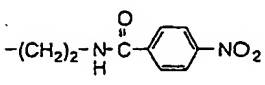
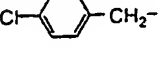
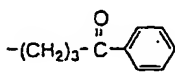
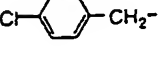
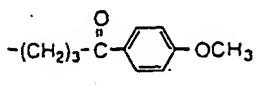
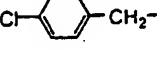
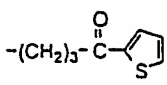
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
353		1	2	1	-	H	
354		1	3	0	-	H	
355		1	3	0	-	H	
356		1	3	0	-	H	
357		1	3	0	-	H	
358		1	3	0	-	H	
359		1	3	0	-	H	
360		1	3	0	-	H	
361		1	3	0	-	H	
362		1	3	0	-	H	
363		1	3	0	-	H	

Table 1.34

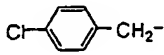
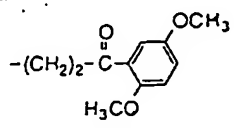
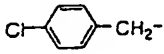
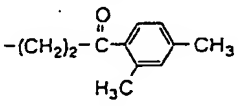
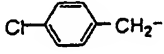
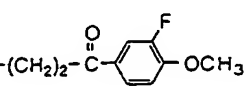
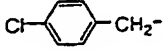
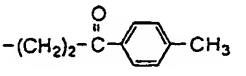
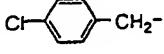
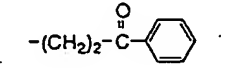
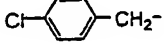
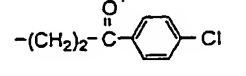
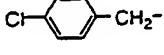
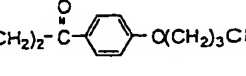
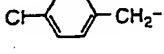
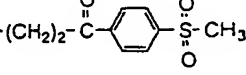
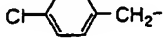
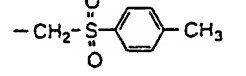
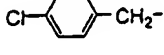
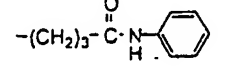
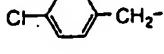
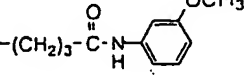
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ C \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
364		1	3	0	-	H	
365		1	3	0	-	H	
366		1	3	0	-	H	
367		1	3	0	-	H	
368		1	3	0	-	H	
369		1	3	0	-	H	
370		1	3	0	-	H	
371		1	3	0	-	H	
372		1	3	0	-	H	
373		1	3	0	-	H	
374		1	3	0	-	H	

Table 1.35

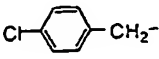
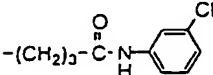
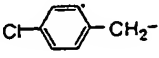
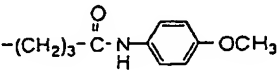
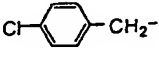
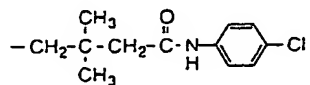
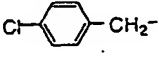
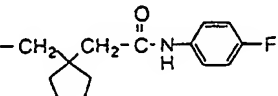
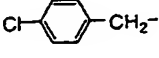
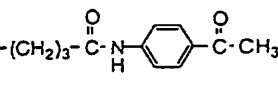
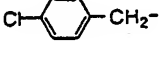
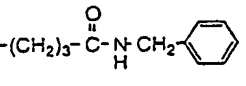
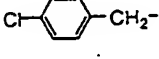
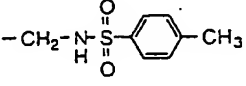
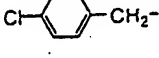
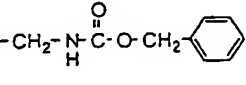
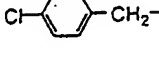
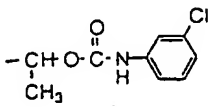
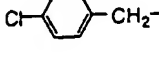
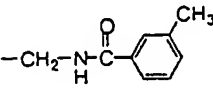
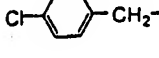
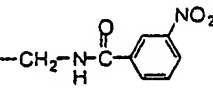
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
375		1	3	0	-	H	
376		1	3	0	-	H	
377		1	3	0	-	H	
378		1	3	0	-	H	
379		1	3	0	-	H	
380		1	3	0	-	H	
381		1	3	0	-	H	
382		1	3	0	-	H	
383		1	3	0	-	H	
384		2	2	0	-	H	
385		2	2	0	-	H	

Table 1.36

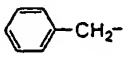
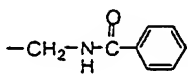
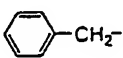
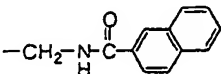
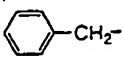
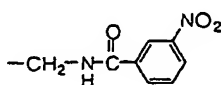
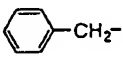
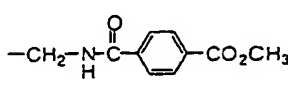
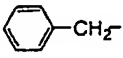
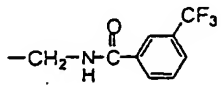
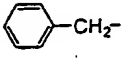
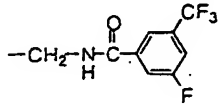
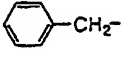
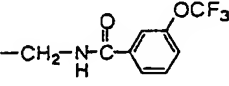
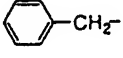
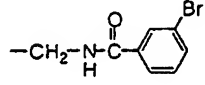
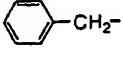
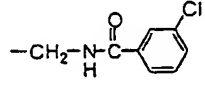
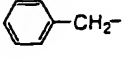
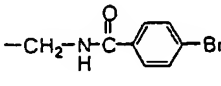
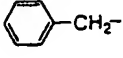
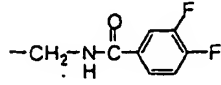
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_l \text{---}$	k	m	n	chirality	R^3	$\text{---} (\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} \text{G---} R^6$
386		2	2	0	-	H	
387		2	2	0	-	H	
388		2	2	0	-	H	
389		2	2	0	-	H	
390		2	2	0	-	H	
391		2	2	0	-	H	
392		2	2	0	-	H	
393		2	2	0	-	H	
394		2	2	0	-	H	
395		2	2	0	-	H	
396		2	2	0	-	H	

Table 1.37

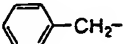
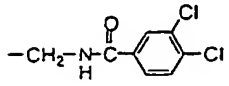
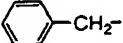

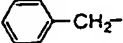

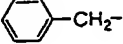

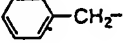
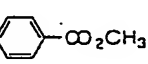
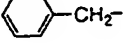

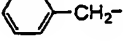

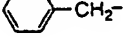

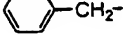

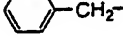

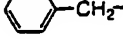

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
397	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
398	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
399	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
400	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
401	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
402	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
403	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
404	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
405	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
406	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
407	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	

Table 1.38

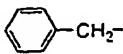
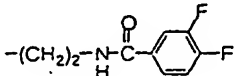
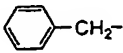
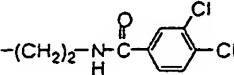
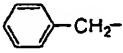
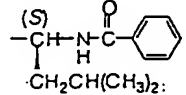
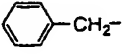
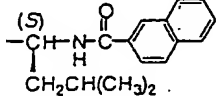
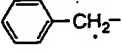
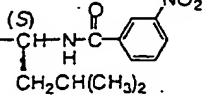
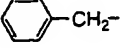
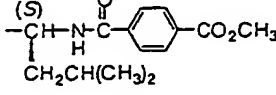
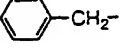
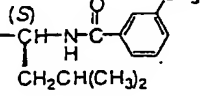
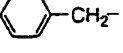
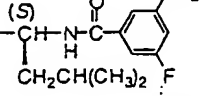
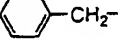
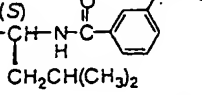
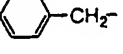
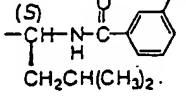
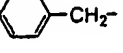
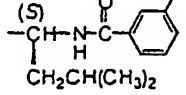
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
408	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
409	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
410	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
411	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
412	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
413	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
414	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
415	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
416	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
417	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	
418	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	

Table 1.39

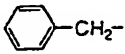
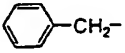
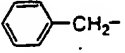
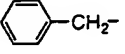
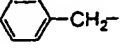
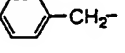
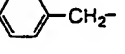
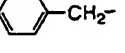
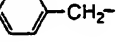
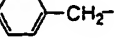
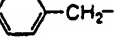
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
419.	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\ \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_4-Br \\ \quad \\ CH_2CH(CH_3)_2 \end{array}$
420	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\ \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_2(F)_2 \\ \quad \\ CH_2CH(CH_3)_2 \end{array}$
421	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	$\begin{array}{c} (S) \\ \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_2(Cl)_2 \\ \quad \\ CH_2CH(CH_3)_2 \end{array}$
422	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	$\begin{array}{c} (R) \\ \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_5 \\ \quad \\ CH_2CH(CH_3)_2 \end{array}$
423	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	$\begin{array}{c} (R) \\ \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_4-\text{C}_6\text{H}_5 \\ \quad \\ CH_2CH(CH_3)_2 \end{array}$
424	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	$\begin{array}{c} (R) \\ \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_4-NO_2 \\ \quad \\ CH_2CH(CH_3)_2 \end{array}$
425	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	$\begin{array}{c} (R) \\ \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_4-CO_2CH_3 \\ \quad \\ CH_2CH(CH_3)_2 \end{array}$
426	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	$\begin{array}{c} (R) \\ \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_4-CF_3 \\ \quad \\ CH_2CH(CH_3)_2 \end{array}$
427	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	$\begin{array}{c} (R) \\ \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_3(F)(CF_3) \\ \quad \\ CH_2CH(CH_3)_2 \end{array}$
428	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	$\begin{array}{c} (R) \\ \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_4-OCF_3 \\ \quad \\ CH_2CH(CH_3)_2 \end{array}$
429	 -CH ₂ -	2	2	0	-	H	$\begin{array}{c} (R) \\ \\ -CH-N-C(=O)-\text{C}_6\text{H}_4-Br \\ \quad \\ CH_2CH(CH_3)_2 \end{array}$

Table 1.40

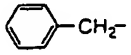
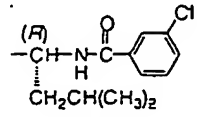
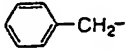
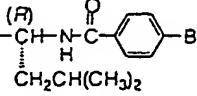
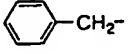
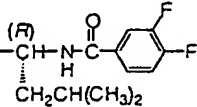
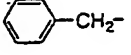
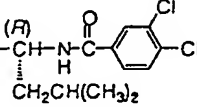
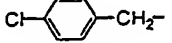
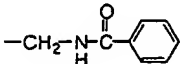
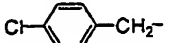
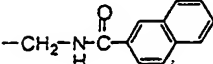
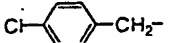
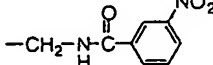
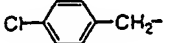
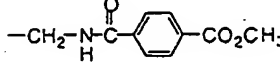
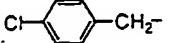
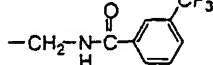
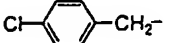
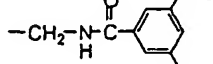
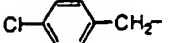
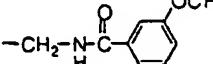
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2-CH-CH_2- \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q -G-R^6$
430		2	2	0	-	H	
431		2	2	0	-	H	
432		2	2	0	-	H	
433		2	2	0	-	H	
434		1	3	1	-	H	
435		1	3	1	-	H	
436		1	3	1	-	H	
437		1	3	1	-	H	
438		1	3	1	-	H	
439		1	3	1	-	H	
440		1	3	1	-	H	

Table 1.41

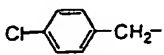
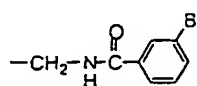
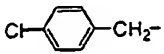
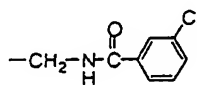
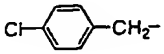
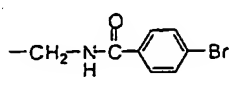
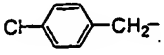
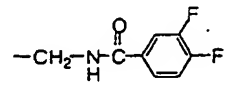
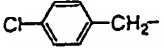
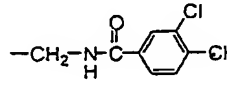
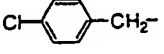
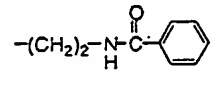
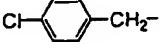
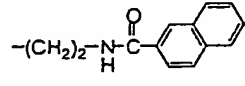
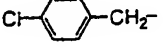
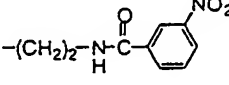
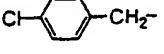
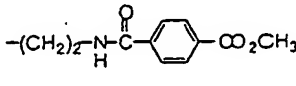
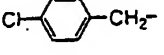
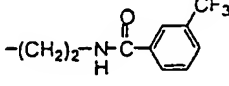
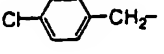
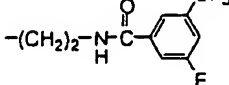
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
441		1	3	1	-	H	
442		1	3	1	-	H	
443		1	3	1	-	H	
444		1	3	1	-	H	
445		1	3	1	-	H	
446		1	3	1	-	H	
447		1	3	1	-	H	
448		1	3	1	-	H	
449		1	3	1	-	H	
450		1	3	1	-	H	
451		1	3	1	-	H	

Table 1.42

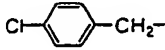
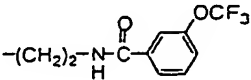
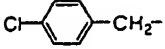
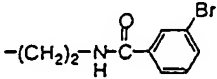
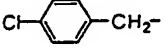
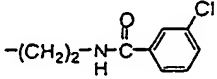
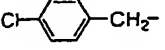
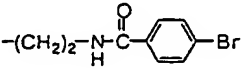
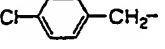
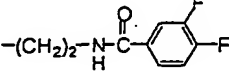
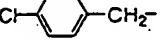
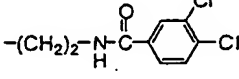
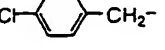
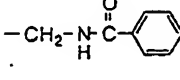
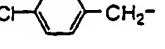
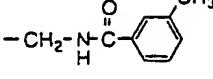
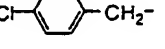
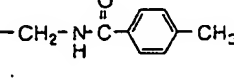
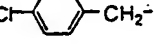
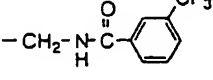
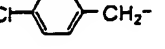
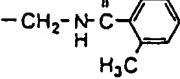
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
452		1	3	1	-	H	
453		1	3	1	-	H	
454		1	3	1	-	H	
455		1	3	1	-	H	
456		1	3	1	-	H	
457		1	3	1	-	H	
458		2	2	1	-	H	
459		2	2	1	-	H	
460		2	2	1	-	H	
461		2	2	1	-	H	
462		2	2	1	-	H	

Table 1.43

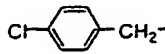
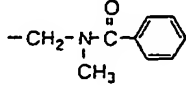
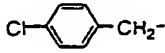
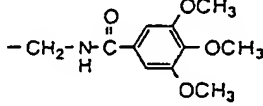
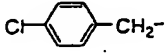
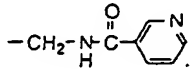
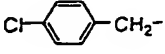
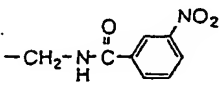
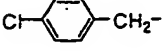
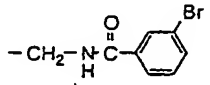
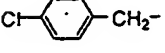
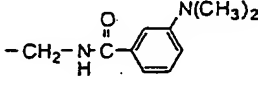
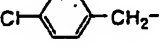
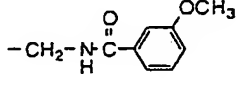
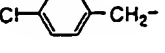
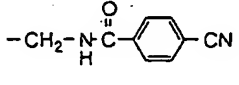
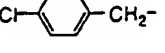
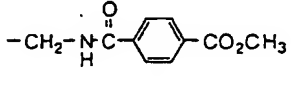
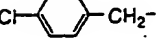
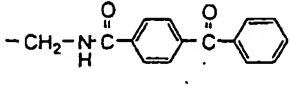
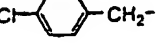
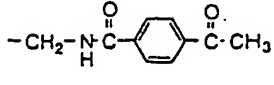
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 - (CH_2)_l - \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} - (CH_2)_q - G - R^6$
463		2	2	1	-	H	
464		2	2	1	-	H	
465		2	2	1	-	H	
466		2	2	1	-	H	
467		2	2	1	-	H	
468		2	2	1	-	H	
469		2	2	1	-	H	
470		2	2	1	-	H	
471		2	2	1	-	H	
472		2	2	1	-	H	
473		2	2	1	-	H	

Table 1.44

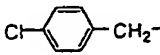
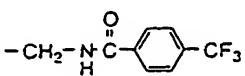
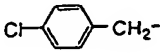
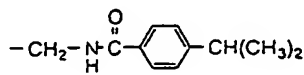
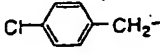
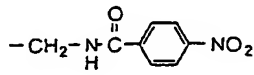
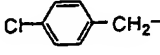
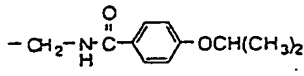
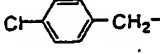
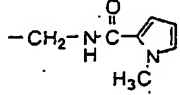
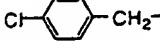
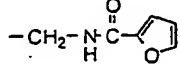
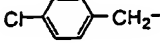
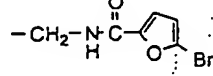
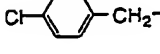
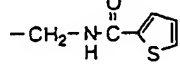
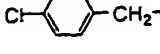
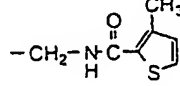
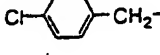
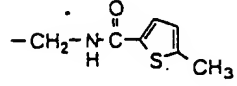
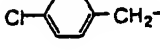
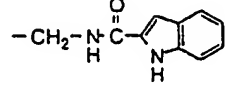
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
474		2	2	1	-	H	
475		2	2	1	-	H	
476		2	2	1	-	H	
477		2	2	1	-	H	
478		2	2	1	-	H	
479		2	2	1	-	H	
480		2	2	1	-	H	
481		2	2	1	-	H	
482		2	2	1	-	H	
483		2	2	1	-	H	
484		2	2	1	-	H	

Table 1.45

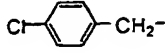
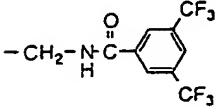
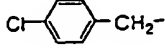
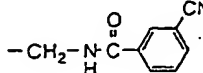
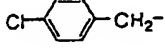
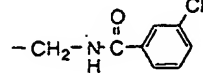
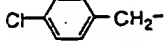
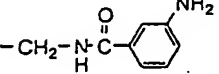
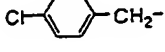
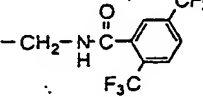
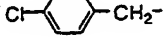
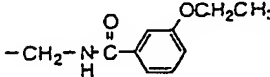
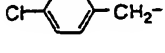
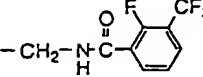
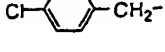
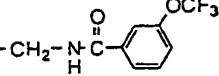
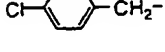
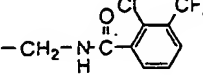
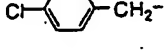
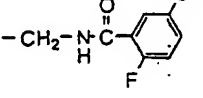
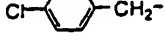
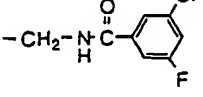
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
485		2	2	1	-	H	
486		2	2	1	-	H	
487		2	2	1	-	H	
488		2	2	1	-	H	
489		2	2	1	-	H	
490		2	2	1	-	H	
491		2	2	1	-	H	
492		2	2	1	-	H	
493		2	2	1	-	H	
494		2	2	1	-	H	
495		2	2	1	-	H	

Table 1.46

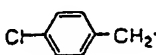
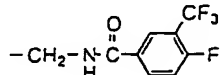
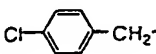
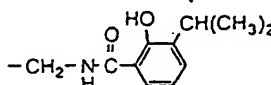
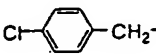
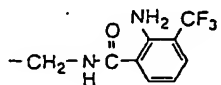
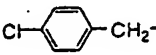
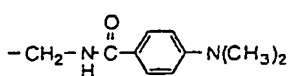
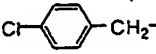
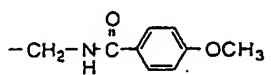
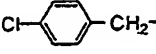
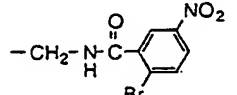
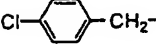
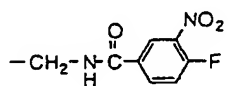
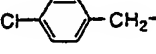
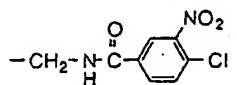
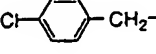
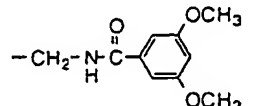
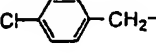
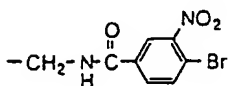
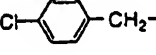
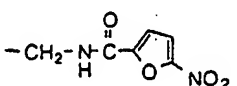
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
496		2	2	1	-	H	
497		2	2	1	-	H	
498		2	2	1	-	H	
499		2	2	1	-	H	
500		2	2	1	-	H	
501		2	2	1	-	H	
502		2	2	1	-	H	
503		2	2	1	-	H	
504		2	2	1	-	H	
505		2	2	1	-	H	
506		2	2	1	-	H	

Table 1.47

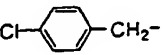
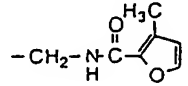
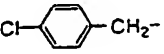
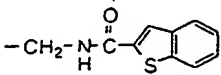
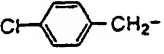
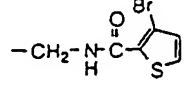
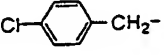
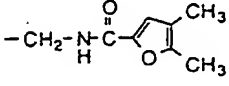
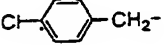
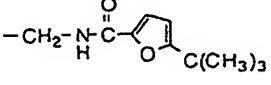
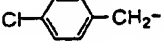
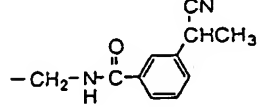
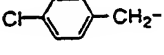
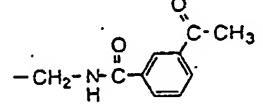
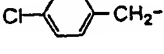
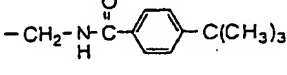
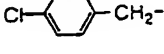
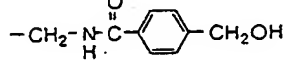
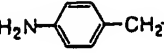
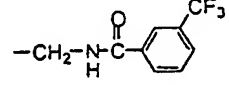
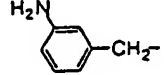
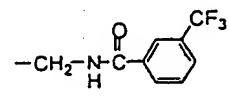
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 \end{array} \text{---} (\text{CH}_2)_i \text{---}$	k	m	n	chirality	R^3	$\text{---} (\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} \text{G---} R^6$
507		2	2	1	-	H	
508		2	2	1	-	H	
509		2	2	1	-	H	
510		2	2	1	-	H	
511		2	2	1	-	H	
512		2	2	1	-	H	
513		2	2	1	-	H	
514		2	2	1	-	H	
515		2	2	1	-	H	
516		2	2	1	-	H	
517		2	2	1	-	H	

Table 1.48

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_i \text{---}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(\text{CH}_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} (\text{CH}_2)_q \text{---} G \text{---} R^6$
518		2	2	1	-	H	
519		2	2	1	-	H	
520		2	2	1	-	-CH ₃	
521		2	2	1	-		
522		2	2	1	-		
523		2	2	1	-		
524		2	2	1	-		
525		2	2	1	-	H	
526		2	2	1	-	H	
527		2	2	1	-	H	
528		2	2	1	-	H	

Table 1.49

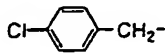
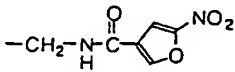
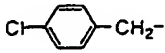
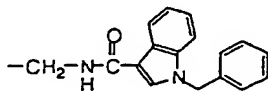
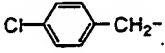
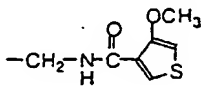
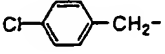
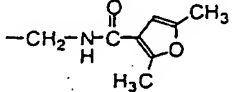
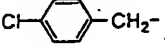
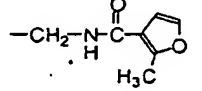
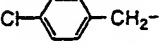
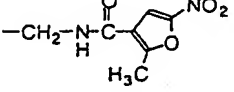
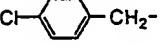
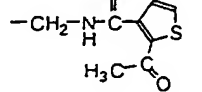
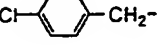
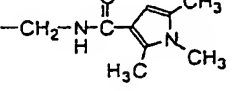
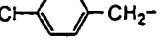
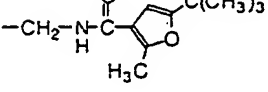
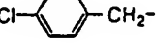
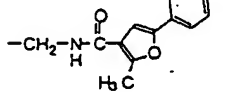
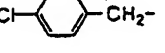
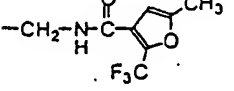
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
529		2	2	1	-	H	
530		2	2	1	-	H	
531		2	2	1	-	H	
532		2	2	1	-	H	
533		2	2	1	-	H	
534		2	2	1	-	H	
535		2	2	1	-	H	
536		2	2	1	-	H	
537		2	2	1	-	H	
538		2	2	1	-	H	
539		2	2	1	-	H	

Table 1.50

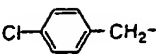
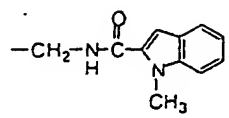
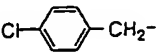
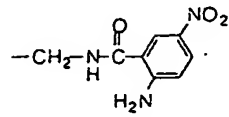
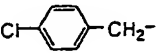
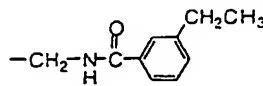
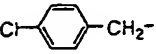
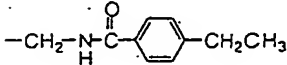
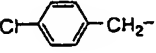
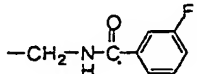
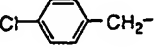
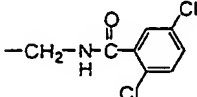
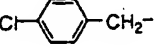
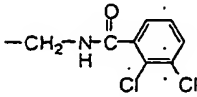
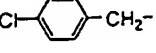
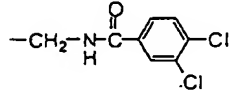
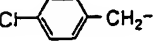
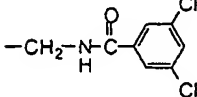
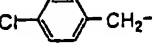
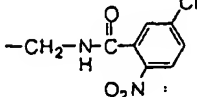
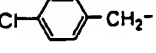
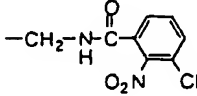
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
540		2	2	1	-	H	
541		2	2	1	-	H	
542		2	2	1	-	H	
543		2	2	1	-	H	
544		2	2	1	-	H	
545		2	2	1	-	H	
546		2	2	1	-	H	
547		2	2	1	-	H	
548		2	2	1	-	H	
549		2	2	1	-	H	
550		2	2	1	-	H	

Table 1.51

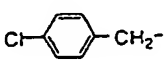
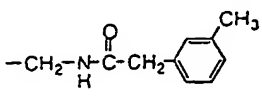
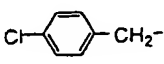
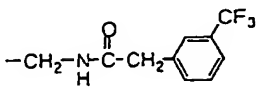
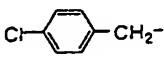
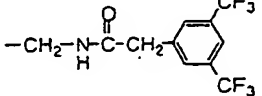
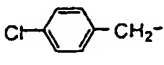
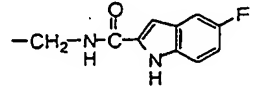
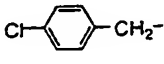
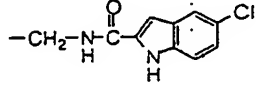
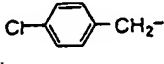
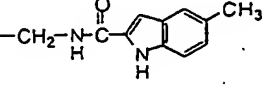
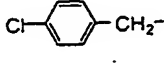
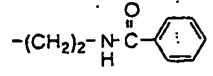
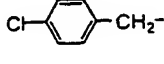
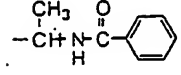
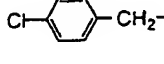
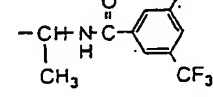
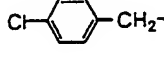
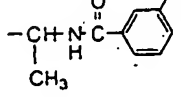
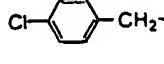
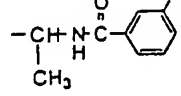
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_l \text{---}$	k	m	n	chirality	R^3	$\text{---} (\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} G \text{---} R^6$
551		2	2	1	-	H	
552		2	2	1	-	H	
553		2	2	1	-	H	
554		2	2	1	-	H	
555		2	2	1	-	H	
556		2	2	1	-	H	
557		2	2	1	-	H	
558		2	2	1	-	H	
559		2	2	1	-	H	
560		2	2	1	-	H	
561		2	2	1	-	H	

Table 1.52

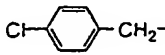
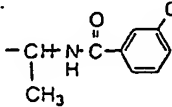
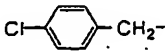
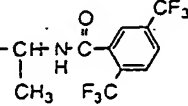
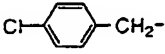
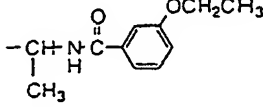
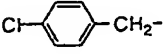
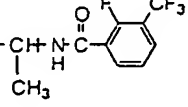
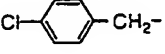
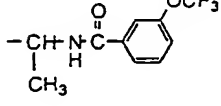
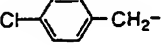
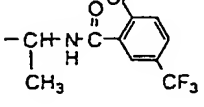
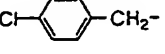
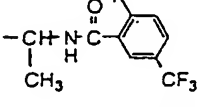
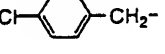
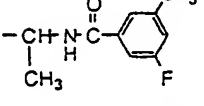
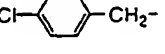
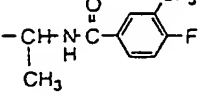
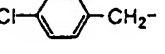
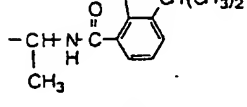
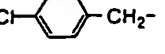
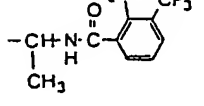
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
562		2	2	1	-	H	
563		2	2	1	-	H	
564		2	2	1	-	H	
565		2	2	1	-	H	
566		2	2	1	-	H	
567		2	2	1	-	H	
568		2	2	1	-	H	
569		2	2	1	-	H	
570		2	2	1	-	H	
571		2	2	1	-	H	
572		2	2	1	-	H	

Table 1.53

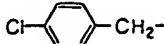
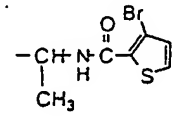
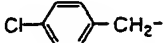
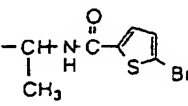
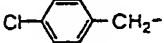
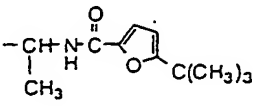
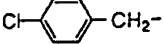
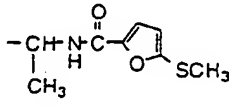
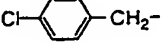
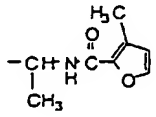
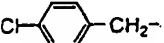
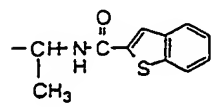
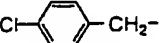
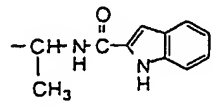
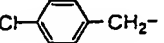
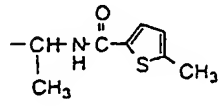
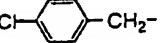
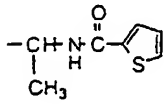
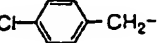
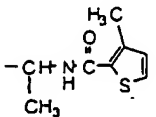
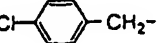
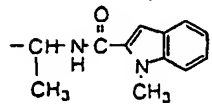
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
573		2	2	1	-	H	
574		2	2	1	-	H	
575		2	2	1	-	H	
576		2	2	1	-	H	
577		2	2	1	-	H	
578		2	2	1	-	H	
579		2	2	1	-	H	
580		2	2	1	-	H	
581		2	2	1	-	H	
582		2	2	1	-	H	
583		2	2	1	-	H	

Table 1.54

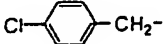
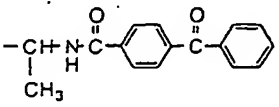
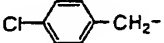
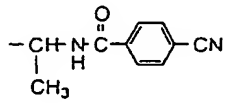
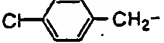
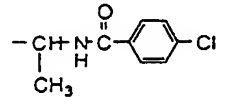
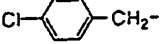
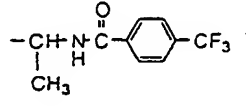
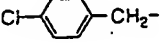
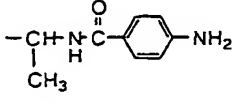
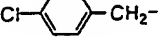
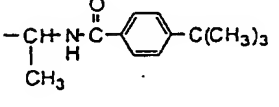
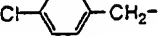
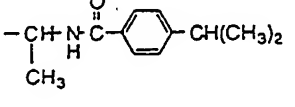
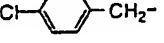
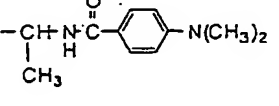
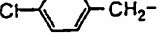
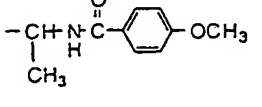
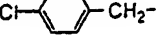
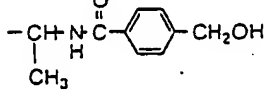
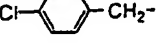
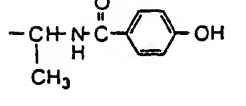
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \overset{R^4}{\underset{R^5}{ }} (CH_2)_q - G - R^6$
584		2	2	1	-	H	
585		2	2	1	-	H	
586		2	2	1	-	H	
587		2	2	1	-	H	
588		2	2	1	-	H	
589		2	2	1	-	H	
590		2	2	1	-	H	
591		2	2	1	-	H	
592		2	2	1	-	H	
593		2	2	1	-	H	
594		2	2	1	-	H	

Table 1.55

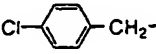
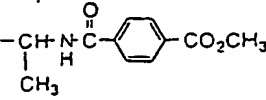
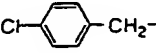
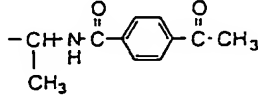
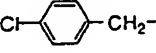
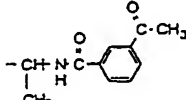
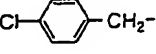
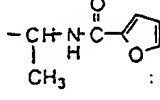
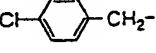
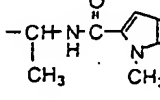
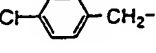
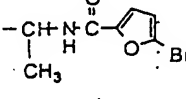
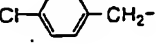
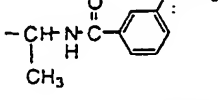
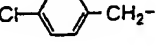
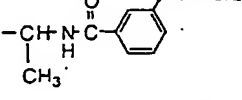
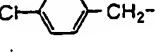
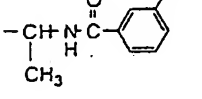
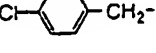
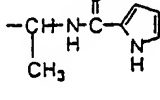
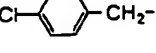
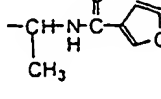
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_f \\ \diagdown \\ R^2 \end{matrix}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ C \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
595		2	2	1	-	H	
596		2	2	1	-	H	
597		2	2	1	-	H	
598		2	2	1	-	H	
599		2	2	1	-	H	
600		2	2	1	-	H	
601		2	2	1	-	H	
602		2	2	1	-	H	
603		2	2	1	-	H	
604		2	2	1	-	H	
605		2	2	1	-	H	

Table 1.56

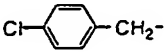
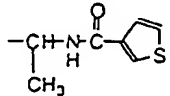
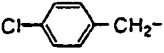
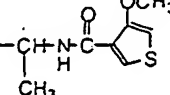
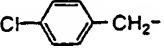
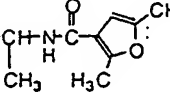
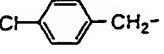
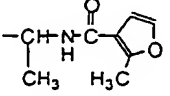
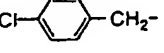
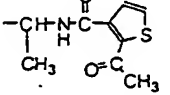
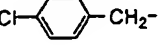
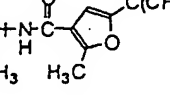
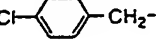
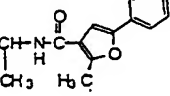
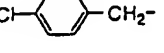
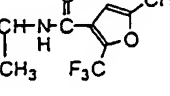
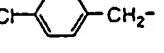
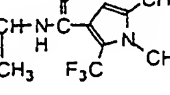
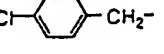
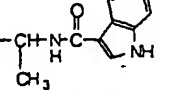
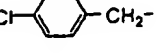
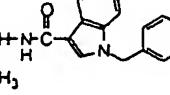
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R ³	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
606		2	2	1	-	H	
607		2	2	1	-	H	
608		2	2	1	-	H	
609		2	2	1	-	H	
610		2	2	1	-	H	
611		2	2	1	-	H	
612		2	2	1	-	H	
613		2	2	1	-	H	
614		2	2	1	-	H	
615		2	2	1	-	H	
616		2	2	1	-	H	

Table 1.57

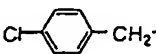
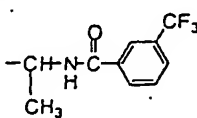
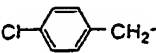
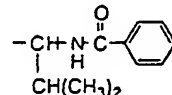
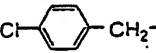
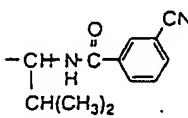
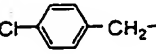
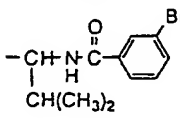
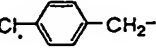
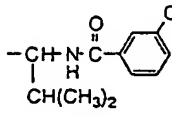
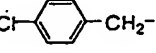
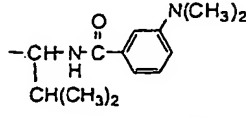
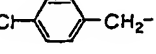
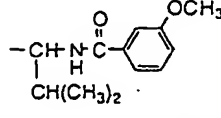
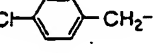
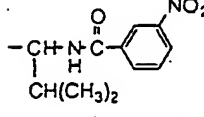
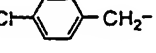
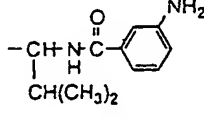
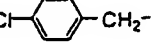
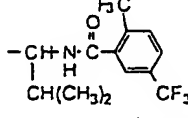
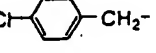
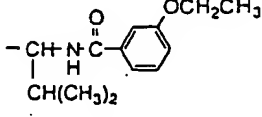
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
617		2	2	1	-	H	
618		2	2	1	-	H	
619		2	2	1	-	H	
620		2	2	1	-	H	
621		2	2	1	-	H	
622		2	2	1	-	H	
623		2	2	1	-	H	
624		2	2	1	-	H	
625		2	2	1	-	H	
626		2	2	1	-	H	
627		2	2	1	-	H	

Table 1.58

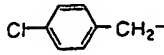
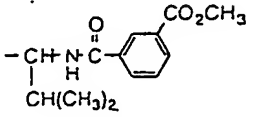
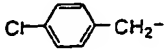
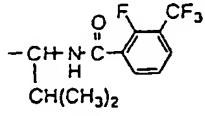
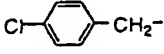
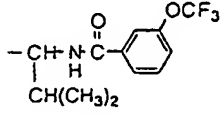
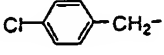
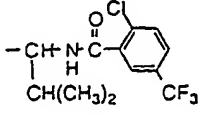
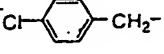
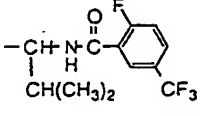
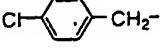
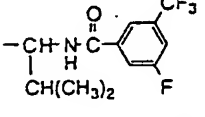
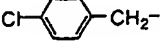
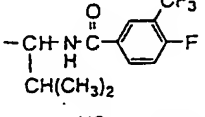
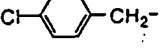
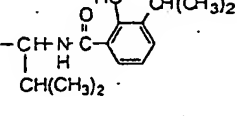
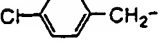
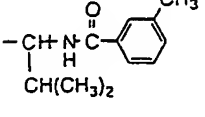
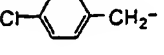
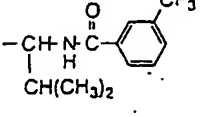
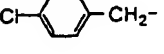
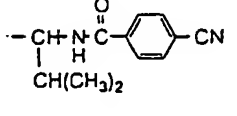
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
628		2	2	1	-	H	
629		2	2	1	-	H	
630		2	2	1	-	H	
631		2	2	1	-	H	
632		2	2	1	-	H	
633		2	2	1	-	H	
634		2	2	1	-	H	
635		2	2	1	-	H	
636		2	2	1	-	H	
637		2	2	1	-	H	
638		2	2	1	-	H	

Table 1.59

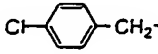
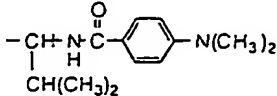
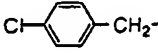
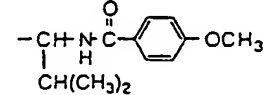
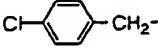
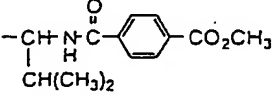
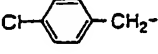
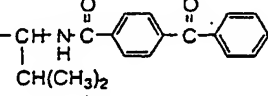
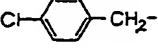
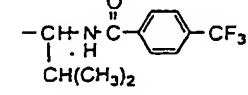
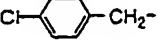
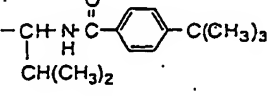
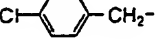
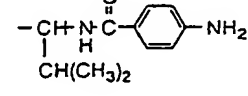
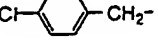
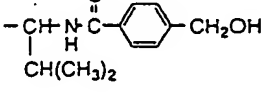
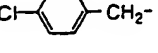
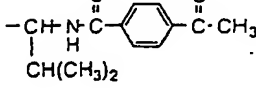
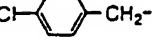
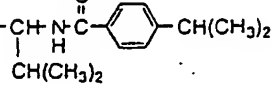
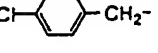
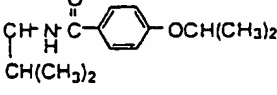
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
639		2	2	1	-	H	
640		2	2	1	-	H	
641		2	2	1	-	H	
642		2	2	1	-	H	
643		2	2	1	-	H	
644		2	2	1	-	H	
645		2	2	1	-	H	
646		2	2	1	-	H	
647		2	2	1	-	H	
648		2	2	1	-	H	
649		2	2	1	-	H	

Table 1.60

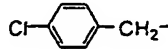
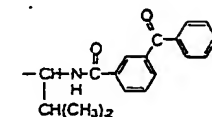
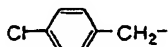
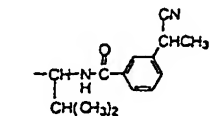
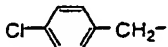
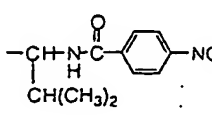
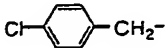
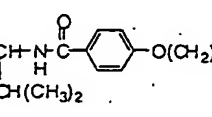
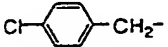
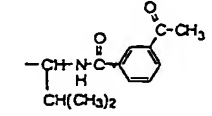
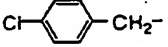
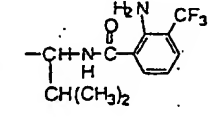
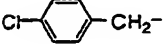
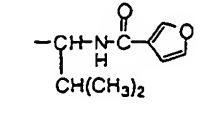
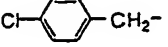
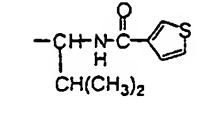
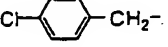
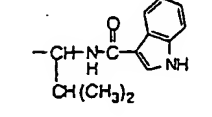
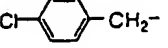
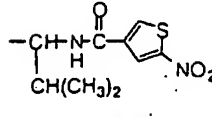
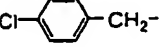
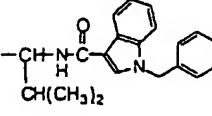
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
650		2	2	1	-	H	
651		2	2	1	-	H	
652		2	2	1	-	H	
653		2	2	1	-	H	
654		2	2	1	-	H	
655		2	2	1	-	H	
656		2	2	1	-	H	
657		2	2	1	-	H	
658		2	2	1	-	H	
659		2	2	1	-	H	
660		2	2	1	-	H	

Table 1.61

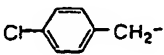
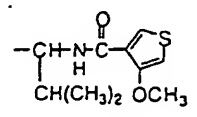
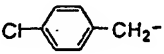
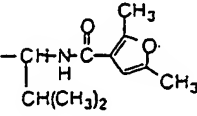
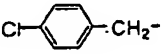
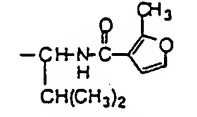
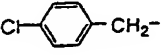
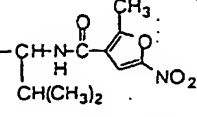
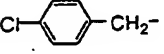
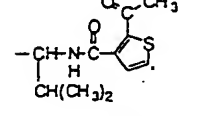
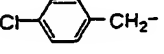
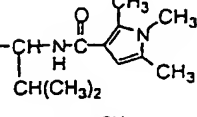
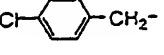
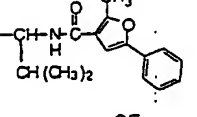
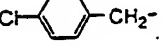
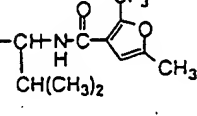
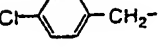
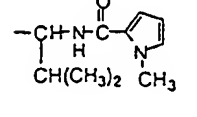
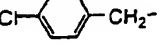
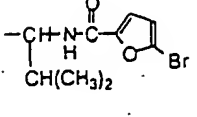
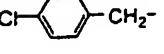
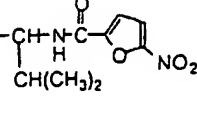
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
661		2	2	1	-	H	
662		2	2	1	-	H	
663		2	2	1	-	H	
664		2	2	1	-	H	
665		2	2	1	-	H	
666		2	2	1	-	H	
667		2	2	1	-	H	
668		2	2	1	-	H	
669		2	2	1	-	H	
670		2	2	1	-	H	
671		2	2	1	-	H	

Table 1.62

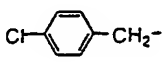
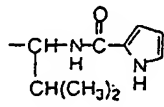
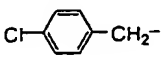
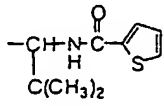
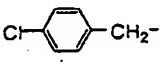
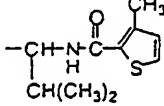
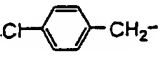
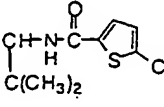
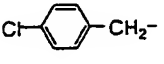
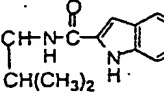
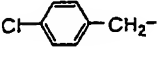
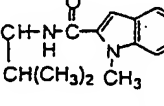
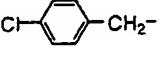
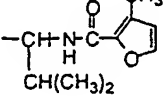
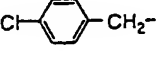
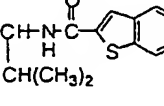
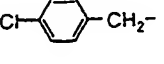
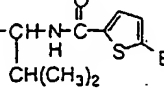
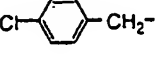
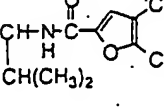
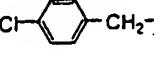
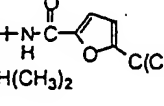
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_i \text{---}$	k	m	n	chirality	R^3	$\text{---} (\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} \text{G---} R^6$
672		2	2	1	-	H	
673		2	2	1	-	H	
674		2	2	1	-	H	
675		2	2	1	-	H	
676		2	2	1	-	H	
677		2	2	1	-	H	
678		2	2	1	-	H	
679		2	2	1	-	H	
680		2	2	1	-	H	
681		2	2	1	-	H	
682		2	2	1	-	H	

Table 1.63

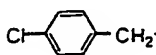
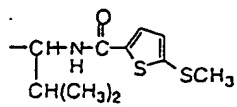
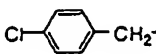
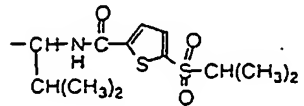
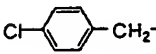
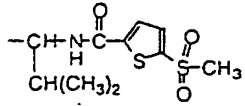
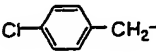
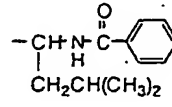
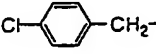
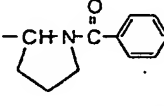
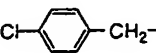
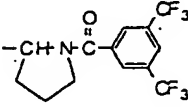
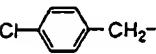
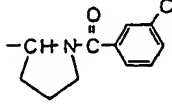
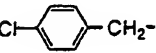
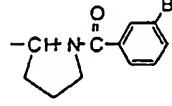
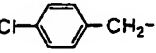
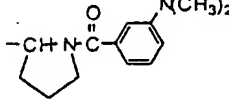
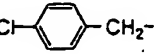
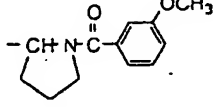
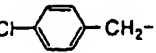
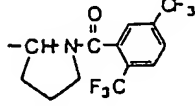
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
683		2	2	1	-	H	
684		2	2	1	-	H	
685		2	2	1	-	H	
686		2	2	1	-	H	
687		2	2	1	-	H	
688		2	2	1	-	H	
689		2	2	1	-	H	
690		2	2	1	-	H	
691		2	2	1	-	H	
692		2	2	1	-	H	
693		2	2	1	-	H	

Table 1.64

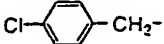
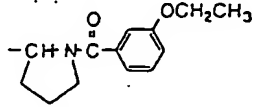
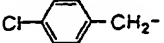
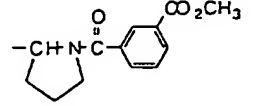
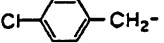
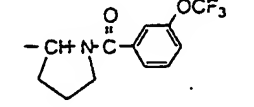
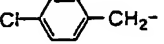
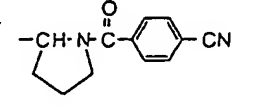
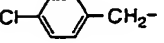
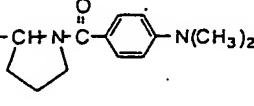
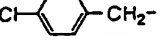
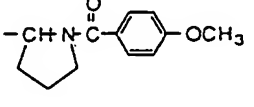
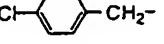
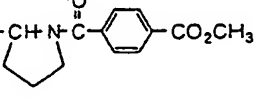
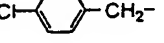
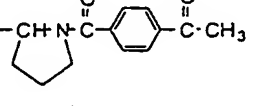
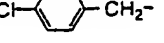
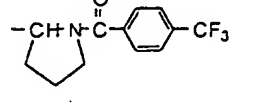
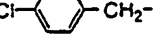
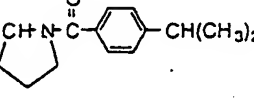
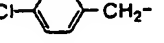
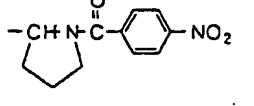
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
694		2	2	1	-	H	
695		2	2	1	-	H	
696		2	2	1	-	H	
697		2	2	1	-	H	
698		2	2	1	-	H	
699		2	2	1	-	H	
700		2	2	1	-	H	
701		2	2	1	-	H	
702		2	2	1	-	H	
703		2	2	1	-	H	
704		2	2	1	-	H	

Table 1.65

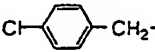
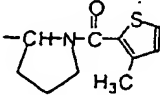
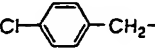
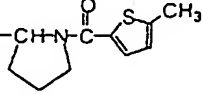
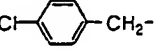
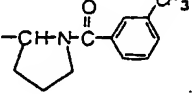
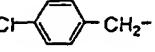
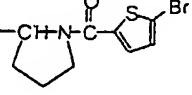
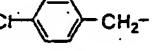
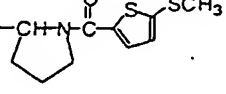
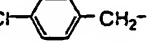
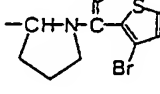
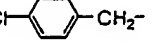
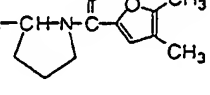
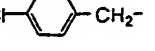
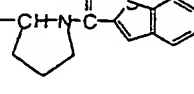
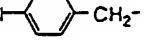
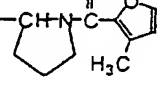
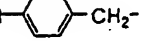
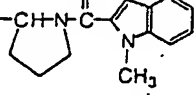
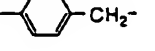
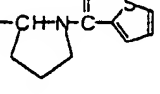
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
705		2	2	1	-	H	
706		2	2	1	-	H	
707		2	2	1	-	H	
708		2	2	1	-	H	
709		2	2	1	-	H	
710		2	2	1	-	H	
711		2	2	1	-	H	
712		2	2	1	-	H	
713		2	2	1	-	H	
714		2	2	1	-	H	
715		2	2	1	-	H	

Table 1.66

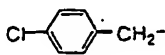
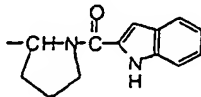
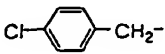
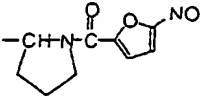
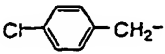
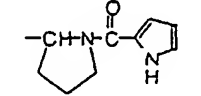
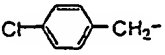
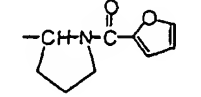
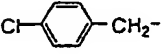
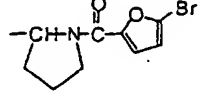
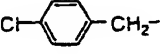
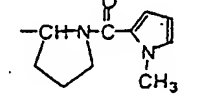
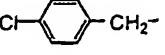
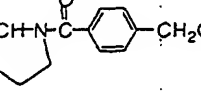
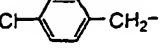
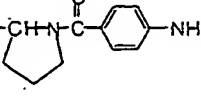
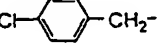
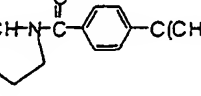
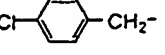
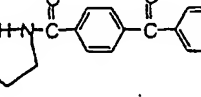
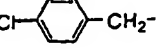
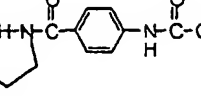
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_l \text{---}$	k	m	n	chirality	R^3	$\text{---} (\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} \text{G---} R^6$
716		2	2	1	-	H	
717		2	2	1	-	H	
718		2	2	1	-	H	
719		2	2	1	-	H	
720		2	2	1	-	H	
721		2	2	1	-	H	
722		2	2	1	-	H	
723		2	2	1	-	H	
724		2	2	1	-	H	
725		2	2	1	-	H	
726		2	2	1	-	H	

Table 1.67

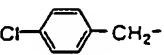
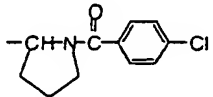
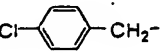
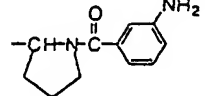
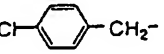
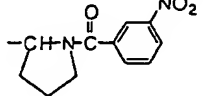
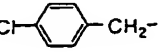
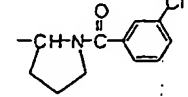
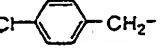
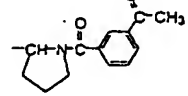
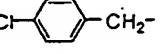
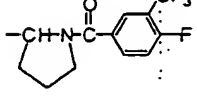
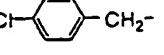
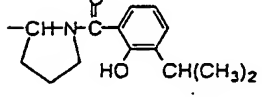
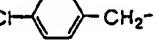
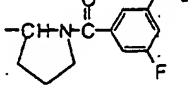
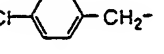
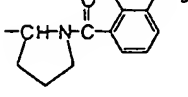
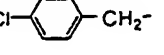
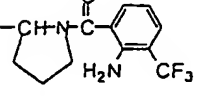
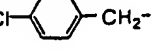
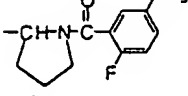
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
727		2	2	1	-	H	
728		2	2	1	-	H	
729		2	2	1	-	H	
730		2	2	1	-	H	
731		2	2	1	-	H	
732		2	2	1	-	H	
733		2	2	1	-	H	
734		2	2	1	-	H	
735		2	2	1	-	H	
736		2	2	1	-	H	
737		2	2	1	-	H	

Table 1.68

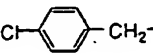
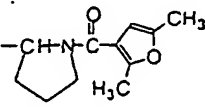
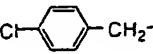
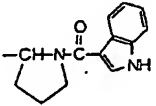
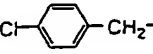
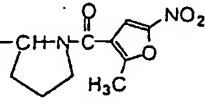
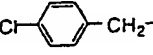
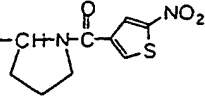
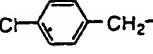
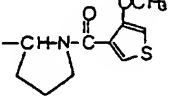
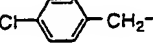
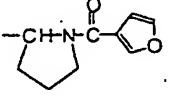
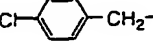
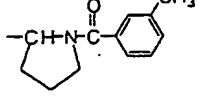
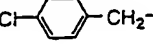
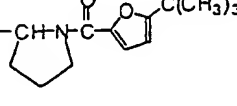
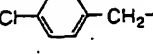
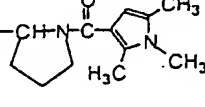
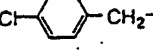
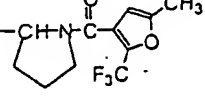
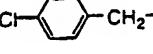
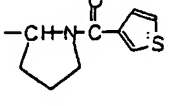
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \\ R^2 \end{matrix}-(CH_2)_l-$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
738		2	2	1	-	H	
739		2	2	1	-	H	
740		2	2	1	-	H	
741		2	2	1	-	H	
742		2	2	1	-	H	
743		2	2	1	-	H	
744		2	2	1	-	H	
745		2	2	1	-	H	
746		2	2	1	-	H	
747		2	2	1	-	H	
748		2	2	1	-	H	

Table 1.69

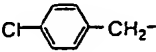
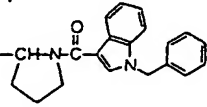
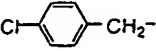
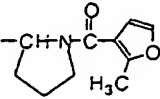
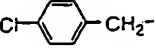
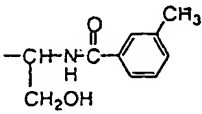
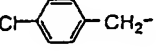
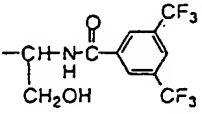
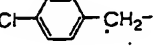
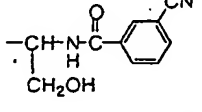
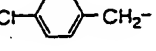
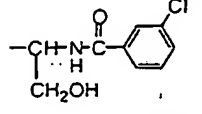
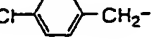
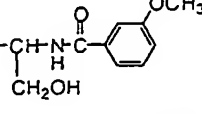
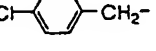
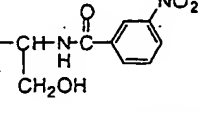
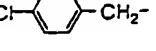
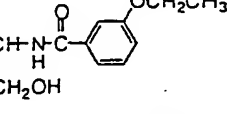
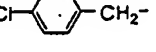
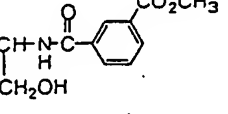
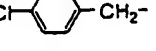
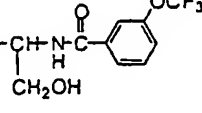
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
749		2	2	1	-	H	
750		2	2	1	-	H	
751		2	2	1	-	H	
752		2	2	1	-	H	
753		2	2	1	-	H	
754		2	2	1	-	H	
755		2	2	1	-	H	
756		2	2	1	-	H	
757		2	2	1	-	H	
758		2	2	1	-	H	
759		2	2	1	-	H	

Table 1.70

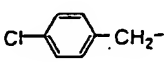
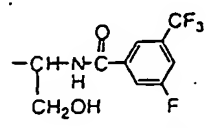
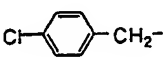
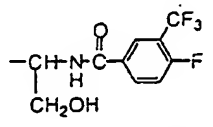
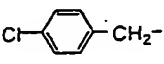
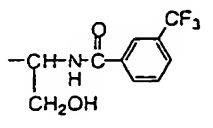
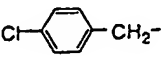
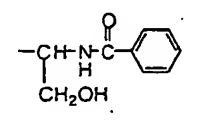
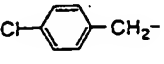
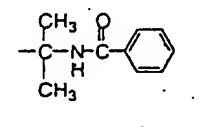
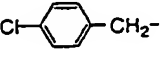
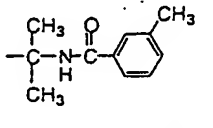
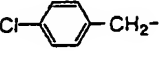
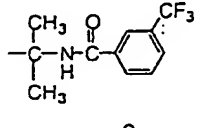
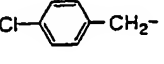
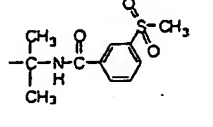
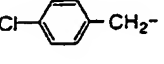
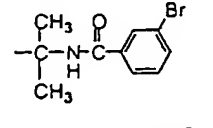
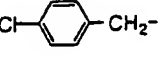
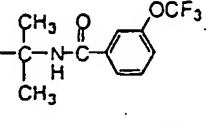
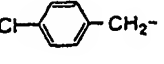
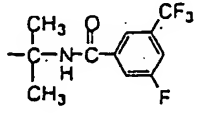
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\begin{array}{c} R^4 \\ \\ C \\ \\ R^5 \end{array}-(CH_2)_q-G-R^6$
760		2	2	1	-	H	
761		2	2	1	-	H	
762		2	2	1	-	H	
763		2	2	1	-	H	
764		2	2	1	-	H	
765		2	2	1	-	H	
766		2	2	1	-	H	
767		2	2	1	-	H	
768		2	2	1	-	H	
769		2	2	1	-	H	
770		2	2	1	-	H	

Table 1.71

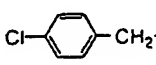
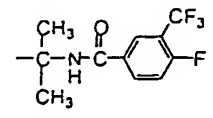
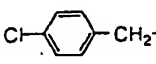
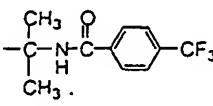
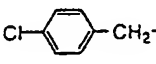
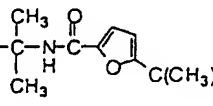
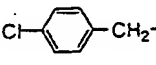
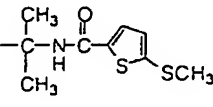
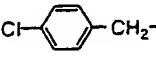
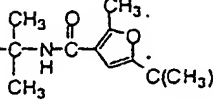
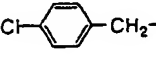
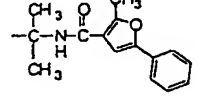
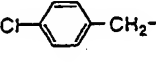
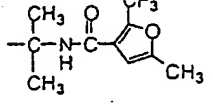
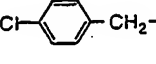
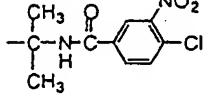
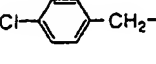
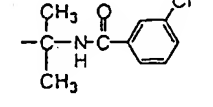
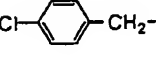
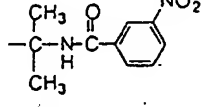
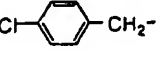
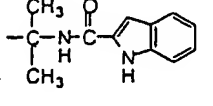
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
771		2	2	1	-	H	
772		2	2	1	-	H	
773		2	2	1	-	H	
774		2	2	1	-	H	
775		2	2	1	-	H	
776		2	2	1	-	H	
777		2	2	1	-	H	
778		2	2	1	-	H	
779		2	2	1	-	H	
780		2	2	1	-	H	
781		2	2	1	-	H	

Table 1.72

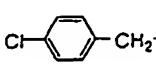
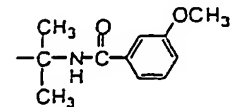
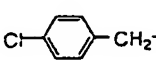
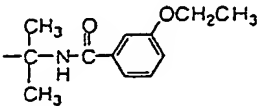
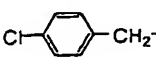
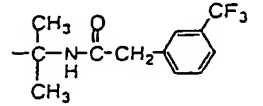
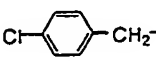
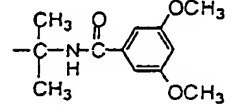
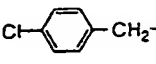
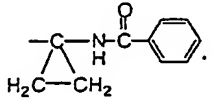
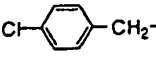
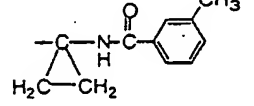
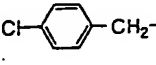
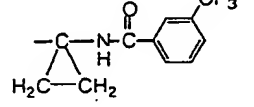
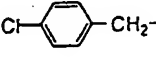
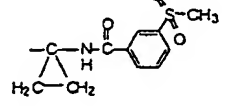
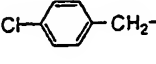
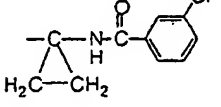
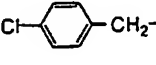
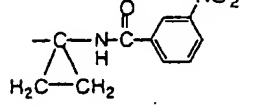
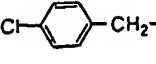
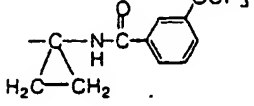
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
782		2	2	1	-	H	
783		2	2	1	-	H	
784		2	2	1	-	H	
785		2	2	1	-	H	
786		2	2	1	-	H	
787		2	2	1	-	H	
788		2	2	1	-	H	
789		2	2	1	-	H	
790		2	2	1	-	H	
791		2	2	1	-	H	
792		2	2	1	-	H	

Table 1.73

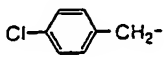
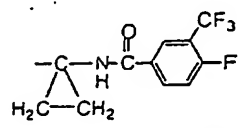
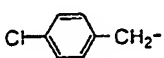
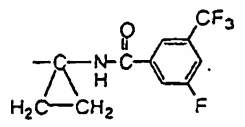
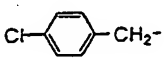
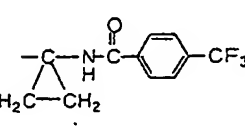
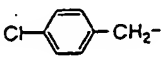
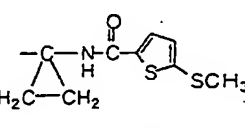
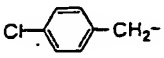
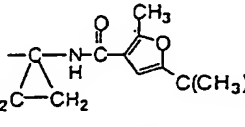
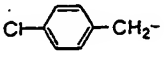
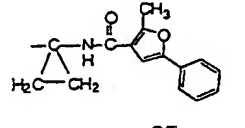
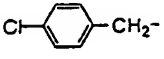
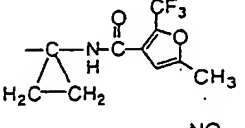
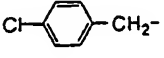
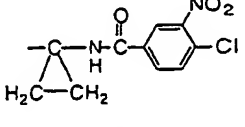
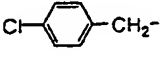
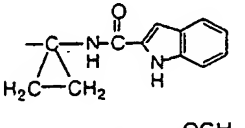
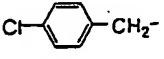
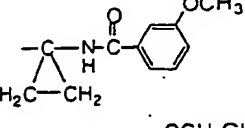
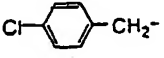
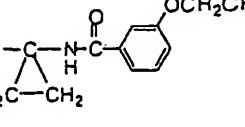
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
793		2	2	1	-	H	
794		2	2	1	-	H	
795		2	2	1	-	H	
796		2	2	1	-	H	
797		2	2	1	-	H	
798		2	2	1	-	H	
799		2	2	1	-	H	
800		2	2	1	-	H	
801		2	2	1	-	H	
802		2	2	1	-	H	
803		2	2	1	-	H	

Table 1.74

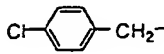
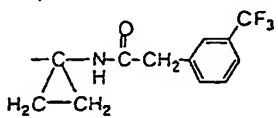
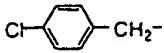
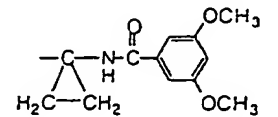
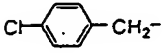
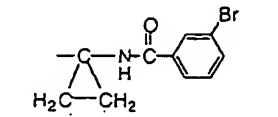
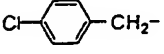
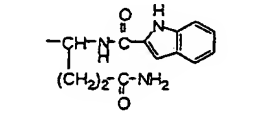
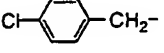
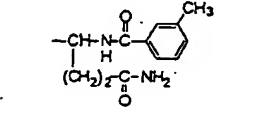
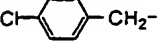
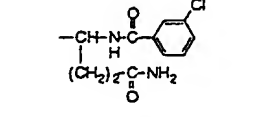
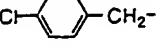
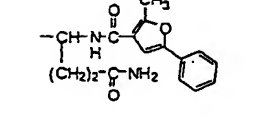
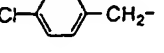
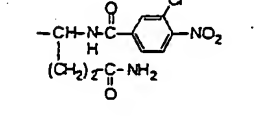
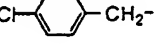
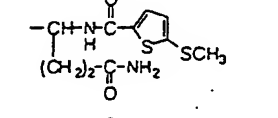
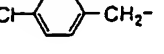
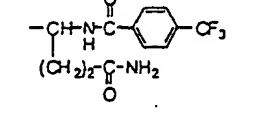
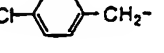
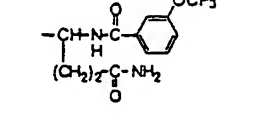
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
804		2	2	1	-	H	
805		2	2	1	-	H	
806		2	2	1	-	H	
807		2	2	1	-	H	
808		2	2	1	-	H	
809		2	2	1	-	H	
810		2	2	1	-	H	
811		2	2	1	-	H	
812		2	2	1	-	H	
813		2	2	1	-	H	
814		2	2	1	-	H	

Table 1.75

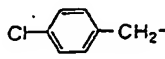
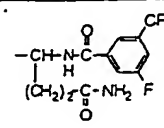
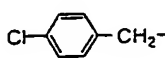
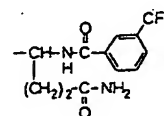
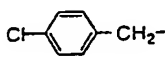
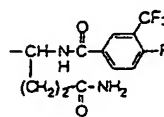
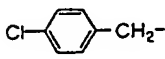
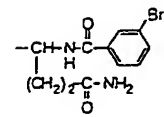
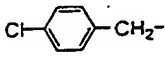
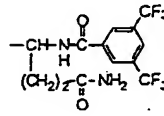
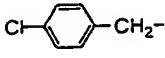
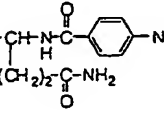
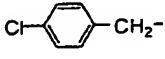
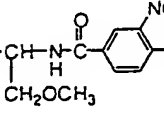
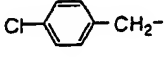
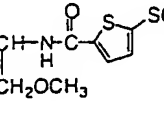
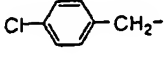
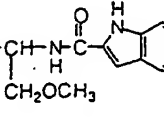
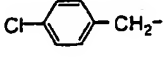
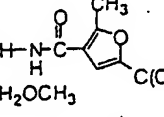
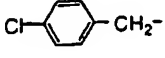
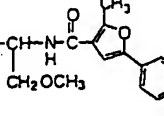
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
815		2	2	1	-	H	
816		2	2	1	-	H	
817		2	2	1	-	H	
818		2	2	1	-	H	
819		2	2	1	-	H	
820		2	2	1	-	H	
821		2	2	1	-	H	
822		2	2	1	-	H	
823		2	2	1	-	H	
824		2	2	1	-	H	
825		2	2	1	-	H	

Table 1.76

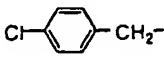
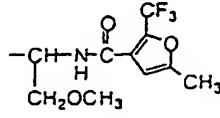
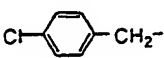
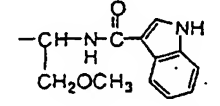
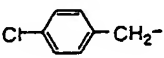
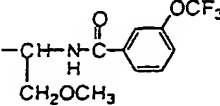
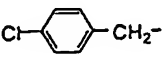
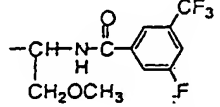
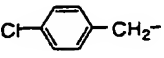
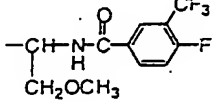
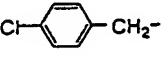
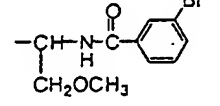
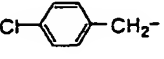
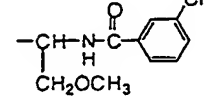
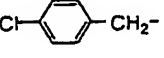
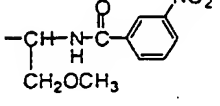
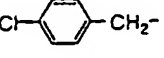
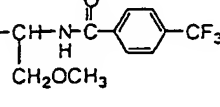
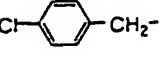
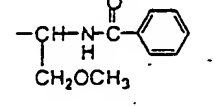
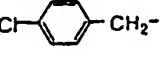
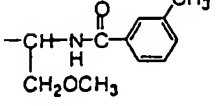
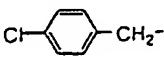
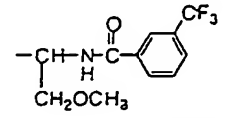
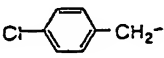
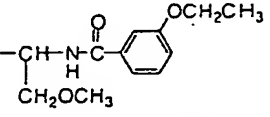
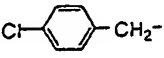
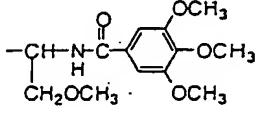
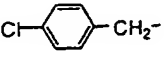
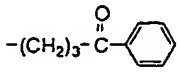
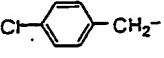
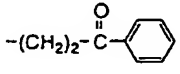
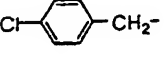
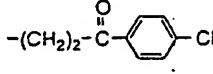
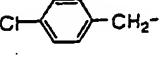
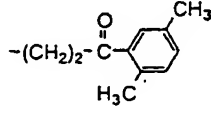
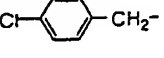
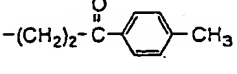
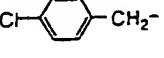
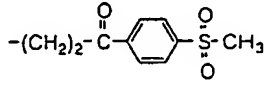
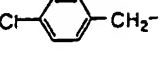
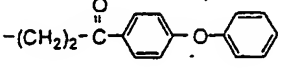
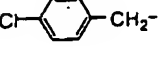
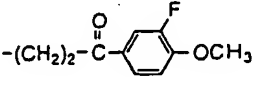
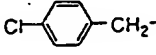
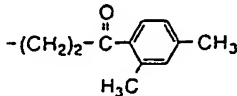
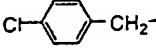
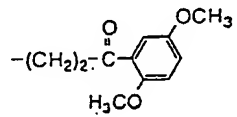
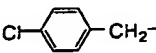
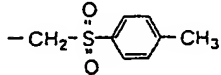
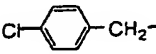
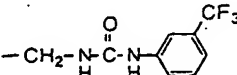
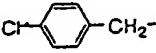
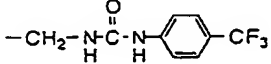
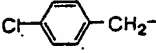
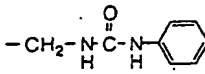
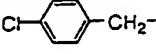
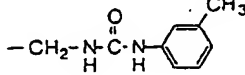
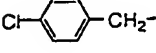
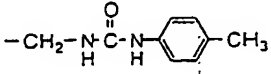
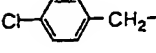
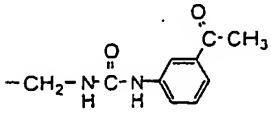
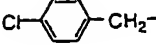
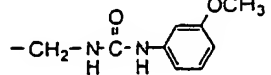
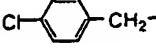
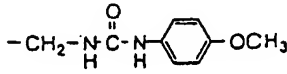
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_l \text{---}$	k	m	n	chirality	R^3	$\text{---} (\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} \text{G---} R^6$
826		2	2	1	-	H	
827		2	2	1	-	H	
828		2	2	1	-	H	
829		2	2	1	-	H	
830		2	2	1	-	H	
831		2	2	1	-	H	
832		2	2	1	-	H	
833		2	2	1	-	H	
834		2	2	1	-	H	
835		2	2	1	-	H	
836		2	2	1	-	H	

Table 1.77

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
837		2	2	1	-	H	
838		2	2	1	-	H	
839		2	2	1	-	H	
840		2	2	1	-	H	
841		2	2	1	-	H	
842		2	2	1	-	H	
843		2	2	1	-	H	
844		2	2	1	-	H	
845		2	2	1	-	H	
846		2	2	1	-	H	
847		2	2	1	-	H	

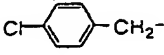
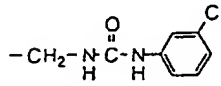
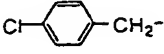
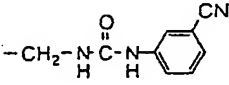
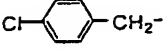
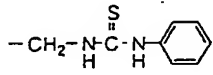
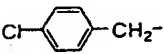
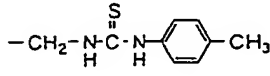
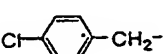
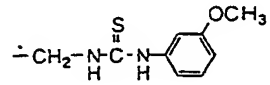
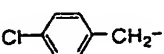
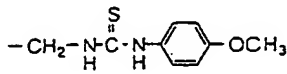
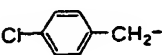
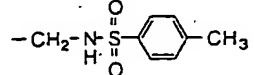
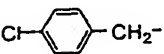
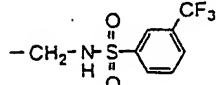
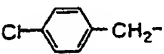
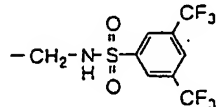
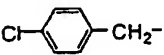
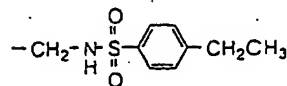
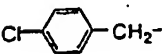
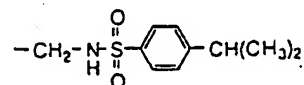
100

Table 1.7.8

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
848		2	2	1	-	H	
849		2	2	1	-	H	
850		2	2	1	-	H	
851		2	2	1	-	H	
852		2	2	1	-	H	
853		2	2	1	-	H	
854		2	2	1	-	H	
855		2	2	1	-	H	
856		2	2	1	-	H	
857		2	2	1	-	H	
858		2	2	1	-	H	

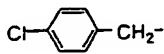
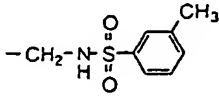
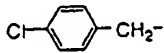
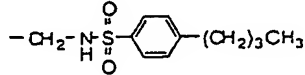
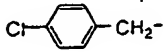
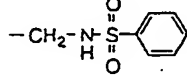
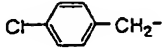
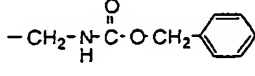
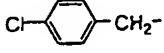
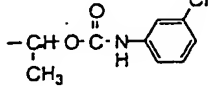
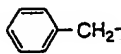
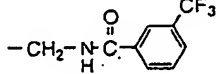
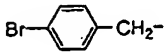
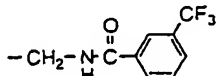
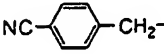
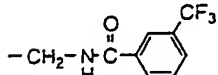
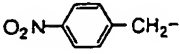
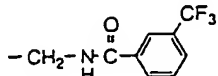
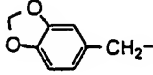
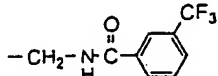
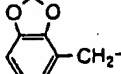
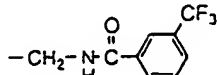
101

Table 1.79

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q G-R^6$
859		2	2	1	-	H	
860		2	2	1	-	H	
861		2	2	1	-	H	
862		2	2	1	-	H	
863		2	2	1	-	H	
864		2	2	1	-	H	
865		2	2	1	-	H	
866		2	2	1	-	H	
867		2	2	1	-	H	
868		2	2	1	-	H	
869		2	2	1	-	H	

102

Table 1.80

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
870		2	2	1	-	H	
871		2	2	1	-	H	
872		2	2	1	-	H	
873		2	2	1	-	H	
874		2	2	1	-	H	
875		2	2	1	-	H	
876		2	2	1	-	H	
877		2	2	1	-	H	
878		2	2	1	-	H	
879		2	2	1	-	H	
880		2	2	1	-	H	

103

Table 1.81

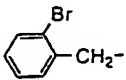
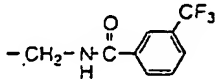
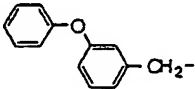
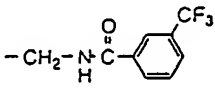
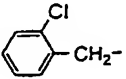
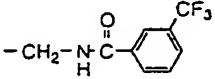
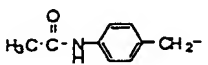
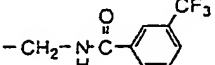
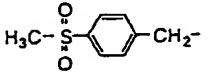
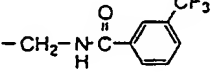
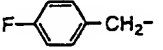
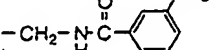
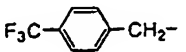
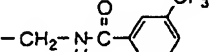
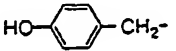
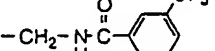
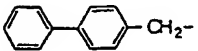
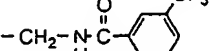
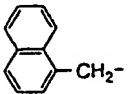
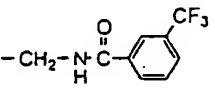
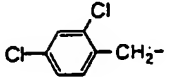
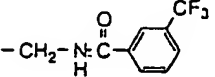
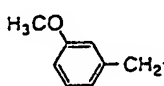
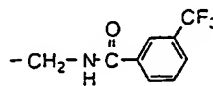
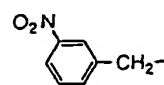
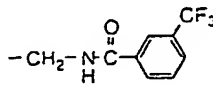
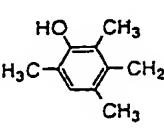
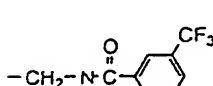
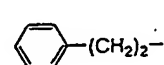
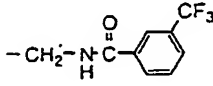
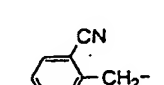
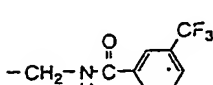
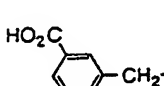
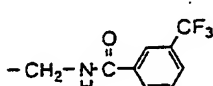
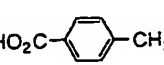
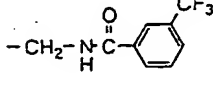
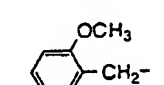
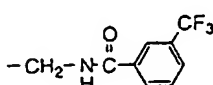
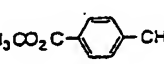
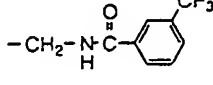
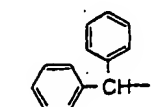
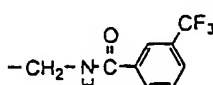
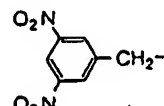
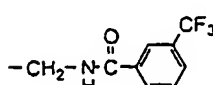
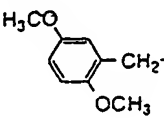
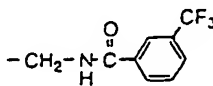
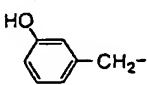
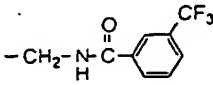
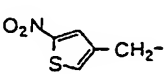
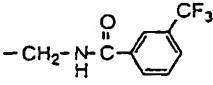
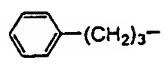
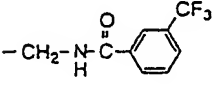
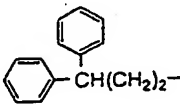
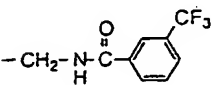
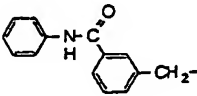
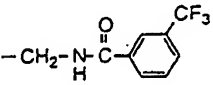
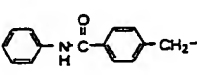
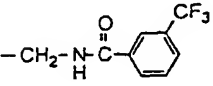
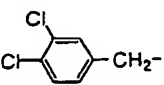
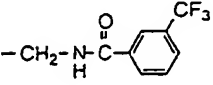
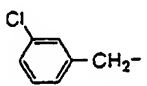
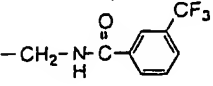
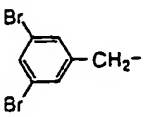
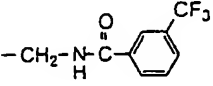
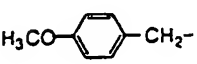
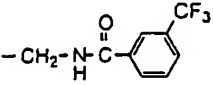
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_k \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
881		2	2	1	-	H	
882		2	2	1	-	H	
883		2	2	1	-	H	
884		2	2	1	-	H	
885		2	2	1	-	H	
886		2	2	1	-	H	
887		2	2	1	-	H	
888		2	2	1	-	H	
889		2	2	1	-	H	
890		2	2	1	-	H	
891		2	2	1	-	H	

Table 1.82

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
892		2	2	1	-	H	
893		2	2	1	-	H	
894		2	2	1	-	H	
895		2	2	1	-	H	
896		2	2	1	-	H	
897		2	2	1	-	H	
898		2	2	1	-	H	
899		2	2	1	-	H	
900		2	2	1	-	H	
901		2	2	1	-	H	
902		2	2	1	-	H	

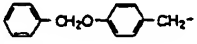
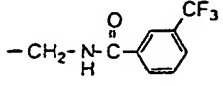
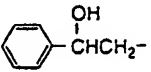
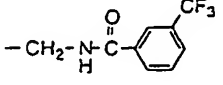
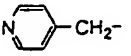
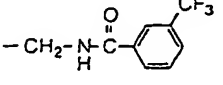
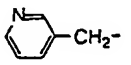
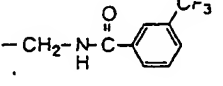
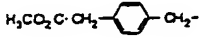
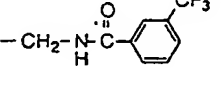
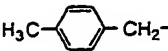
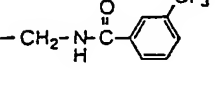
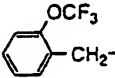
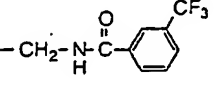
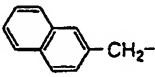
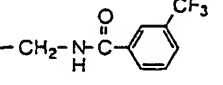
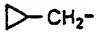
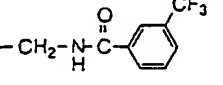
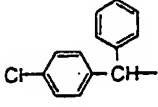
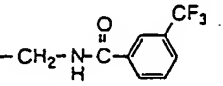
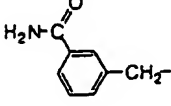
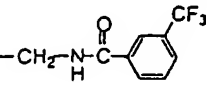
105

Table 1.83

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
903		2	2	1	-	H	
904		2	2	1	-	H	
905		2	2	1	-	H	
906		2	2	1	-	H	
907		2	2	1	-	H	
908		2	2	1	-	H	
909		2	2	1	-	H	
910		2	2	1	-	H	
911		2	2	1	-	H	
912		2	2	1	-	H	
913		2	2	1	-	H	

106

Table 1.84

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 - (CH_2)_l - \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} - (CH_2)_q - G - R^6$
914		2	2	1	-	H	
915		2	2	1	-	H	
916		2	2	1	-	H	
917		2	2	1	-	H	
918		2	2	1	-	H	
919		2	2	1	-	H	
920		2	2	1	-	H	
921		2	2	1	-	H	
922		2	2	1	-	H	
923		2	2	1	-	H	
924		2	2	1	-	H	

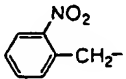
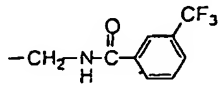
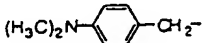
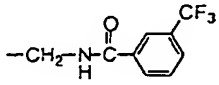
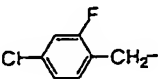
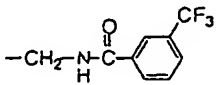
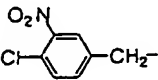
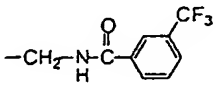
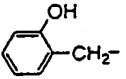
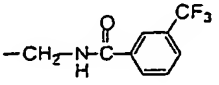
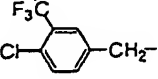
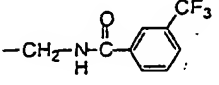
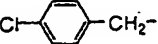
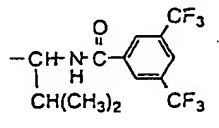
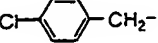
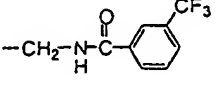
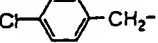
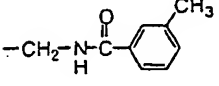
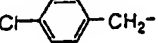
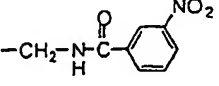
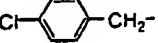
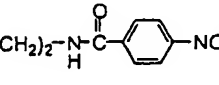
107

Table 1.85

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
925	$H_2N-C(=O)-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
926	$C_6H_5-CH_2-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
927	$F_3CO-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
928	$F_3CO-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
929	$H_3CS-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
930	$CH_3-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
931	$NC-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
932	$NO_2-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
933	$CH_3-CH-C_6H_5$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
934	$C_5H_4N-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$
935	$O_2N-C_6H_4-CH_2-$	2	2	1	-	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4-CF_3$

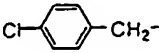
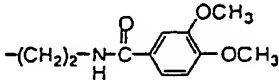
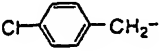
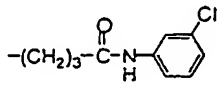
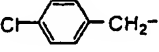
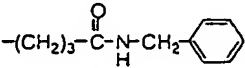
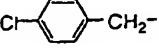
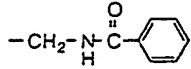
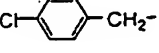
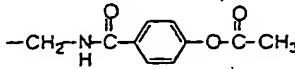
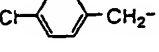
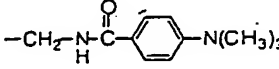
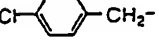
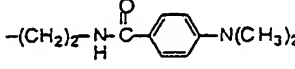
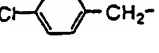
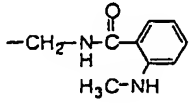
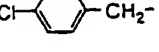
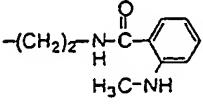
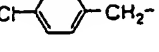
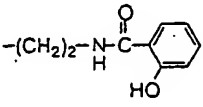
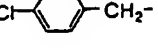
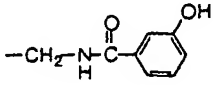
108

Table 1.86

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 - (CH_2)_f - \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} - (CH_2)_q - G - R^6$
936		2	2	1	-	H	
937		2	2	1	-	H	
938		2	2	1	-	H	
939		2	2	1	-	H	
940		2	2	1	-	H	
941		2	2	1	-	H	
942		2	2	1	-	H	
943		1	4	0	-	H	
944		1	4	0	-	H	
945		1	4	0	-	H	
946		1	4	0	-	H	

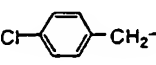
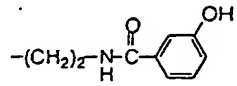
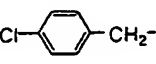
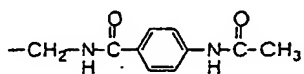
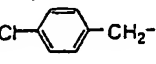
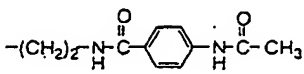
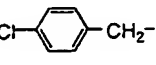
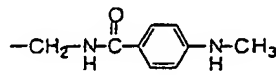
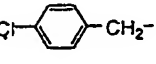
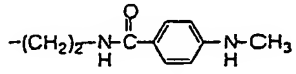
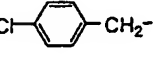
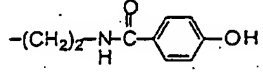
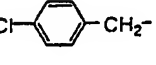
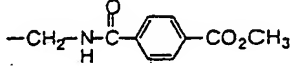
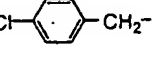
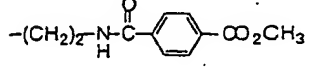
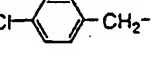
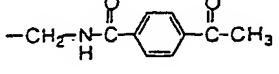
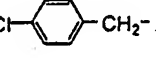
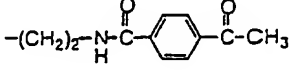
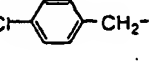
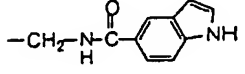
109

Table 1.87

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \\ R^2 \end{matrix} - (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p - \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} - (CH_2)_q - G - R^6$
947		1	4	0	-	H	
948		1	4	0	-	H	
949		1	4	0	-	H	
950		0	4	1	-	H	
951		1	2	0	R	H	
952		1	2	0	R	H	
953		1	2	0	R	H	
954		1	2	0	R	H	
955		1	2	0	R	H	
956		1	2	0	R	H	
957		1	2	0	R	H	

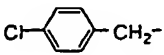
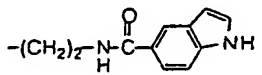
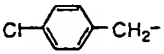
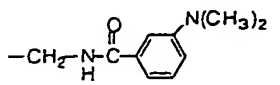
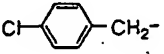
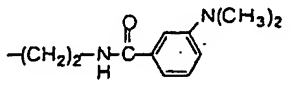
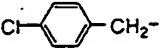
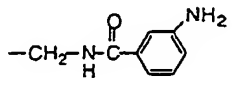
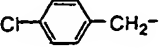
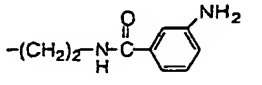
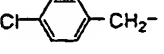
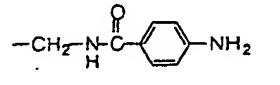
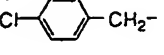
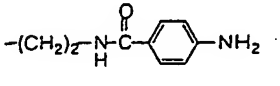
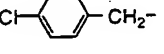
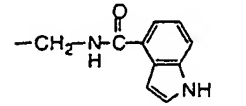
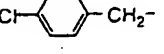
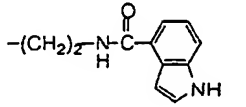
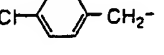
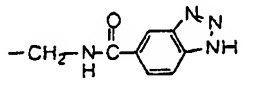
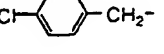
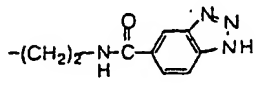
110

Table 1.88

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_j \text{---}$	k	m	n	chirality	R^3	$\text{---} (\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} G \text{---} R^6$
958		1	2	0	R	H	
959		1	2	0	R	H	
960		1	2	0	R	H	
961		1	2	0	R	H	
962		1	2	0	R	H	
963		1	2	0	R	H	
964		1	2	0	R	H	
965		1	2	0	R	H	
966		1	2	0	R	H	
967		1	2	0	R	H	
968		1	2	0	R	H	

111

Table 1.89

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_f$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
969		1	2	0	R	H	
970		1	2	0	R	H	
971		1	2	0	R	H	
972		1	2	0	R	H	
973		1	2	0	R	H	
974		1	2	0	R	H	
975		1	2	0	R	H	
976		1	2	0	R	H	
977		1	2	0	R	H	
978		1	2	0	R	H	
979		1	2	0	R	H	

112

Table 1.90

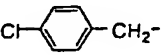
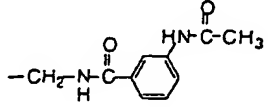
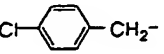
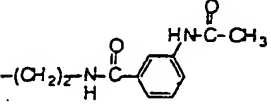
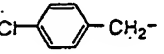
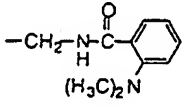
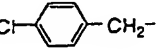
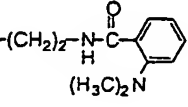
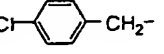
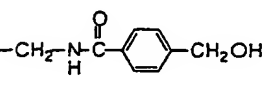
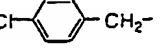
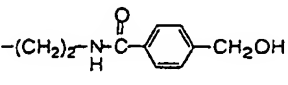
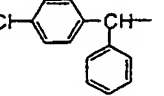
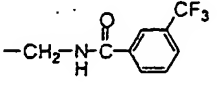
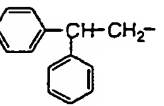
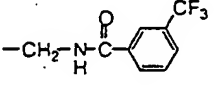
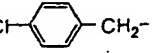
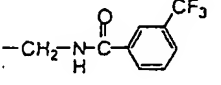
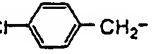
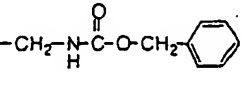
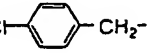
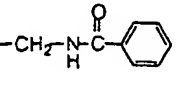
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
980		1	2	0	R	H	
981		1	2	0	R	H	
982		1	2	0	R	H	
983		1	2	0	R	H	
984		1	2	0	R	H	
985		1	2	0	R	H	
986		1	2	0	R	H	
987		2	2	1	-	H	
988		1	4	0	-	H	
989		1	4	0	-	H	
990		1	4	0	-	H	

Table 1.91

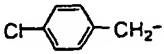
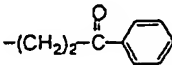
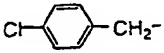
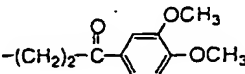
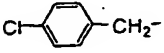
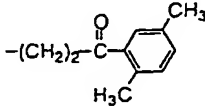
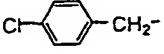
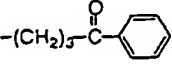
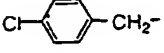
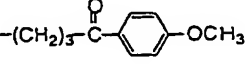
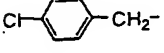
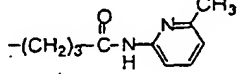
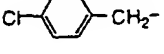
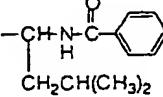
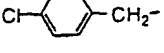
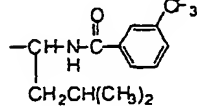
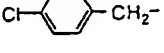
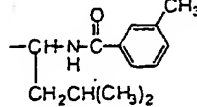
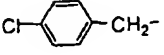
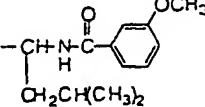
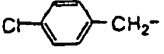
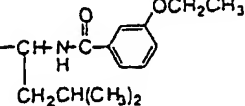
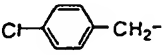
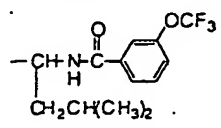
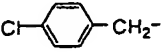
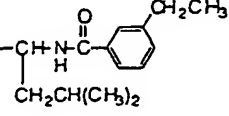
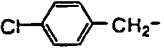
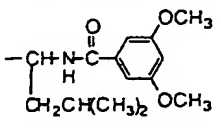
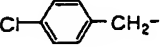
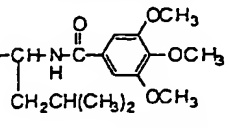
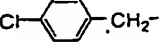
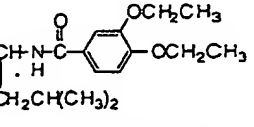
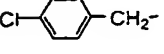
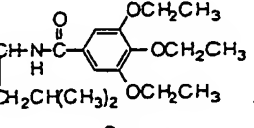
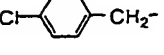
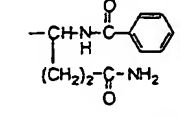
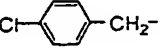
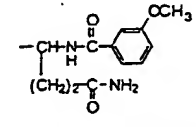
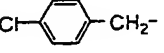
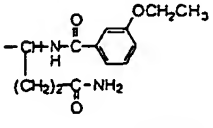
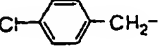
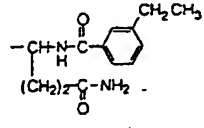
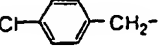
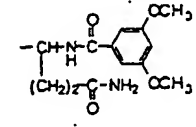
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_f \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
991		1	4	0	-	H	
992		1	4	0	-	H	
993		1	4	0	-	H	
994		1	4	0	-	H	
995		1	4	0	-	H	
996		1	4	0	-	H	
997		2	2	1	-	H	
998		2	2	1	-	H	
999		2	2	1	-	H	
1000		2	2	1	-	H	
1001		2	2	1	-	H	

Table 1.92

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1002		2	2	1	-	H	
1003		2	2	1	-	H	
1004		2	2	1	-	H	
1005		2	2	1	-	H	
1006		2	2	1	-	H	
1007		2	2	1	-	H	
1008		2	2	1	-	H	
1009		2	2	1	-	H	
1010		2	2	1	-	H	
1011		2	2	1	-	H	
1012		2	2	1	-	H	

115

Table 1.93

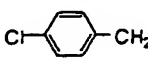
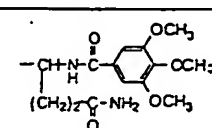
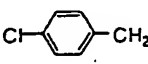
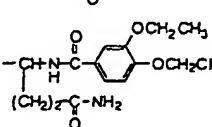
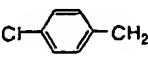
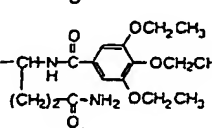
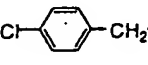
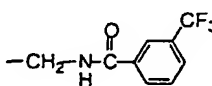
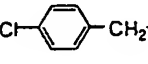
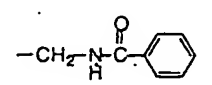
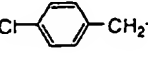
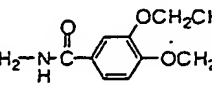
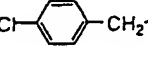
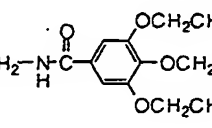
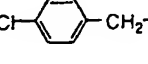
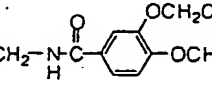
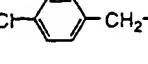
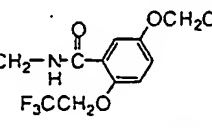
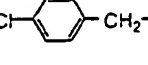
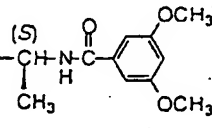
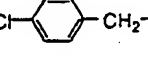
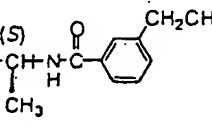
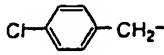
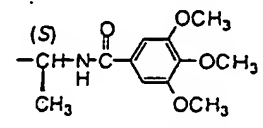
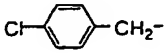
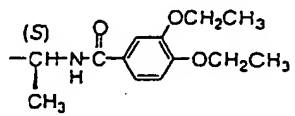
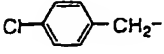
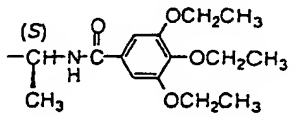
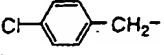
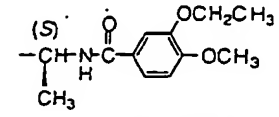
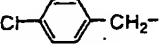
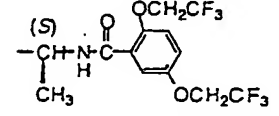
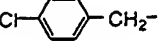
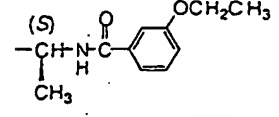
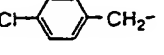
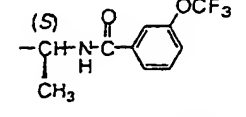
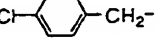
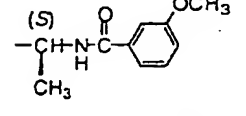
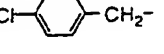
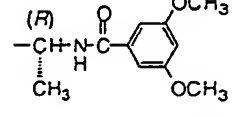
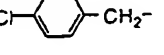
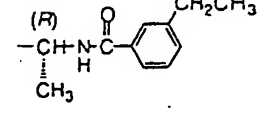
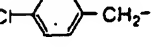
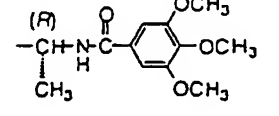
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 \end{array} - (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1013		2	2	1	-	H	
1014		2	2	1	-	H	
1015		2	2	1	-	H	
1016		2	2	0	-	H	
1017		2	2	0	-	H	
1018		2	2	1	-	H	
1019		2	2	1	-	H	
1020		2	2	1	-	H	
1021		2	2	1	-	H	
1022		2	2	1	-	H	
1023		2	2	1	-	H	

Table 1.94

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q G-R^6$
1024		2	2	1	-	H	
1025		2	2	1	-	H	
1026		2	2	1	-	H	
1027		2	2	1	-	H	
1028		2	2	1	-	H	
1029		2	2	1	-	H	
1030		2	2	1	-	H	
1031		2	2	1	-	H	
1032		2	2	1	-	H	
1033		2	2	1	-	H	
1034		2	2	1	-	H	

117

Table 1.95

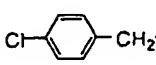
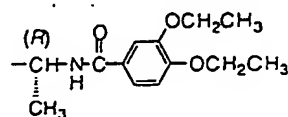
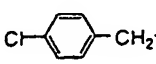
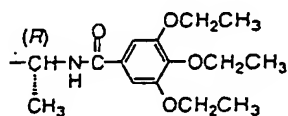
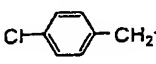
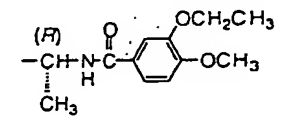
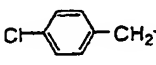
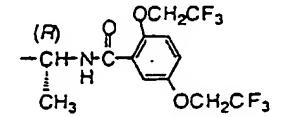
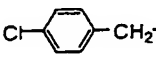
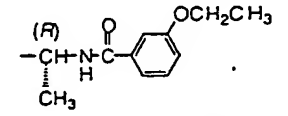
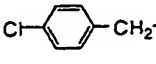
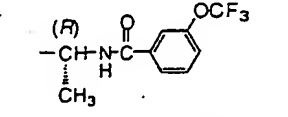
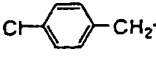
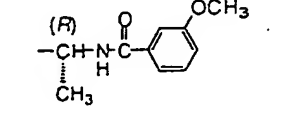
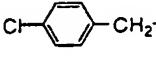
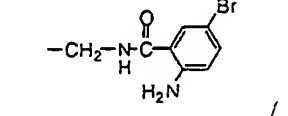
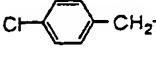
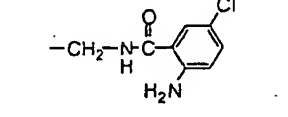
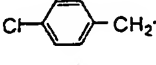
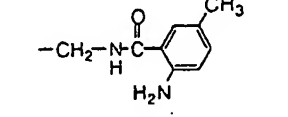
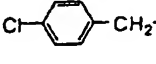
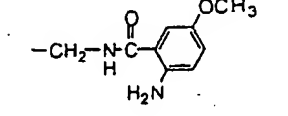
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1035		2	2	1	-	H	
1036		2	2	1	-	H	
1037		2	2	1	-	H	
1038		2	2	1	-	H	
1039		2	2	1	-	H	
1040		2	2	1	-	H	
1041		2	2	1	-	H	
1042		2	2	1	-	H	
1043		2	2	1	-	H	
1044		2	2	1	-	H	
1045		2	2	1	-	H	

Table 1.96

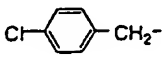
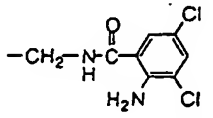
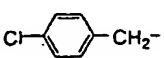
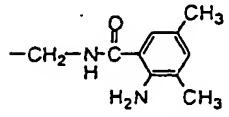
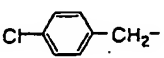
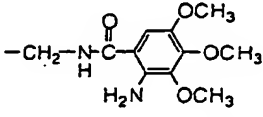
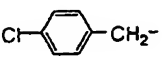
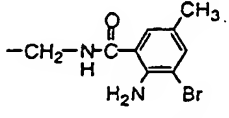
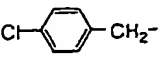
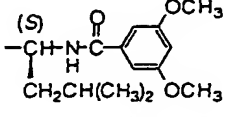
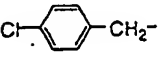
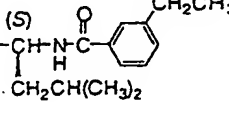
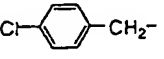
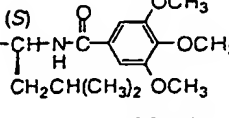
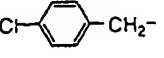
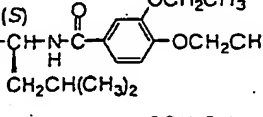
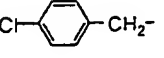
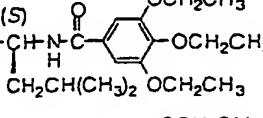
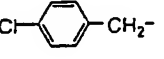
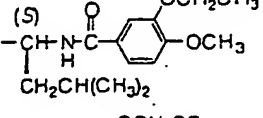
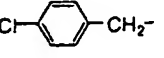
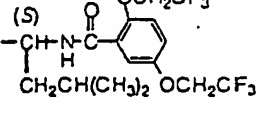
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_l \text{---}$	k	m	n	chirality	R^3	$\text{---} (\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} \text{G---} R^6$
1046		2	2	1	-	H	
1047		2	2	1	-	H	
1048		2	2	1	-	H	
1049		2	2	1	-	H	
1050		2	2	1	-	H	
1051		2	2	1	-	H	
1052		2	2	1	-	H	
1053		2	2	1	-	H	
1054		2	2	1	-	H	
1055		2	2	1	-	H	
1056		2	2	1	-	H	

Table 1.97

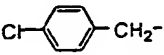
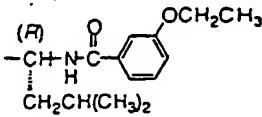
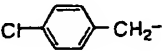
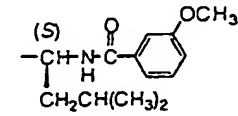
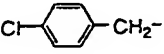
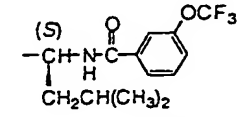
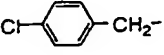
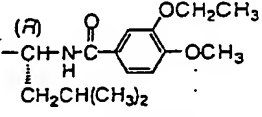
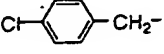
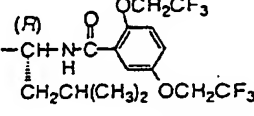
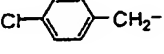
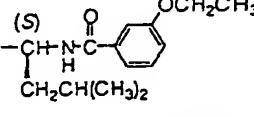
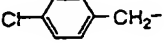
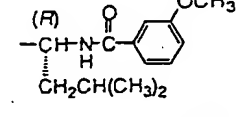
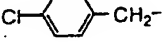
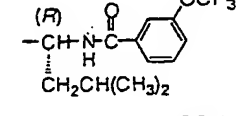
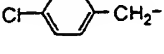
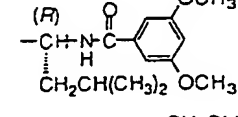
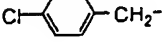
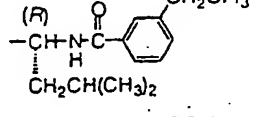
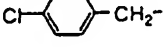
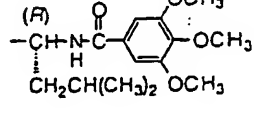
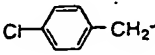
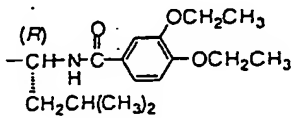
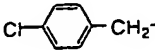
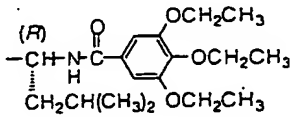
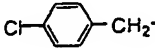
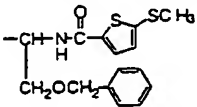
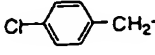
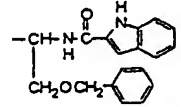
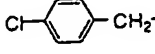
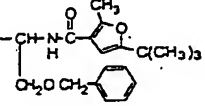
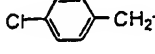
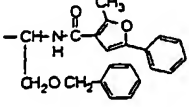
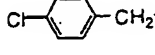
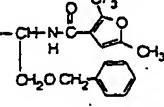
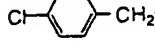
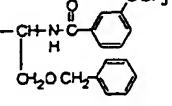
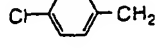
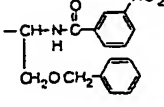
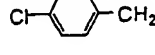
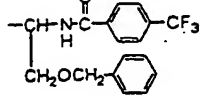
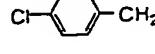
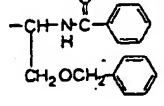
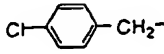
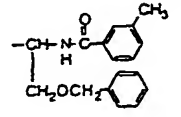
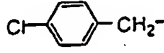
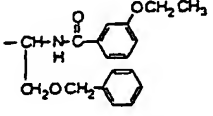
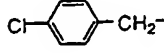
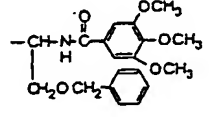
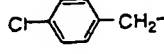
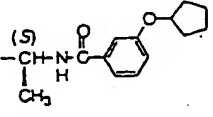
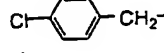
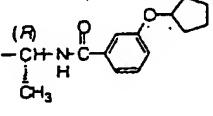
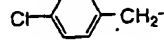
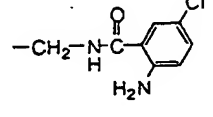
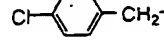
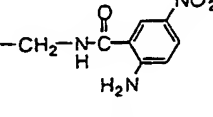
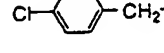
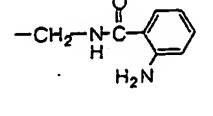
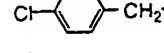
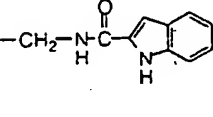
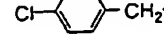
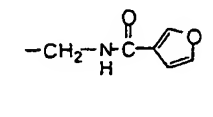
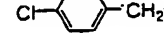
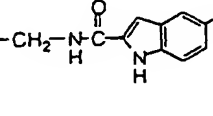
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_f \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1057		2	2	1	-	H	
1058		2	2	1	-	H	
1059		2	2	1	-	H	
1060		2	2	1	-	H	
1061		2	2	1	-	H	
1062		2	2	1	-	H	
1063		2	2	1	-	H	
1064		2	2	1	-	H	
1065		2	2	1	-	H	
1066		2	2	1	-	H	
1067		2	2	1	-	H	

Table 1.98

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_j \text{---}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} \text{G---} R^6$
1068		2	2	1	-	H	
1069		2	2	1	-	H	
1070		2	2	1	-	H	
1071		2	2	1	-	H	
1072		2	2	1	-	H	
1073		2	2	1	-	H	
1074		2	2	1	-	H	
1075		2	2	1	-	H	
1076		2	2	1	-	H	
1077		2	2	1	-	H	
1078		2	2	1	-	H	

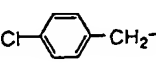
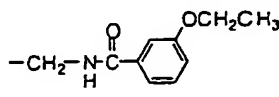
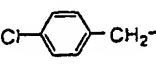
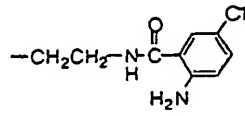
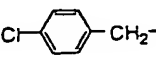
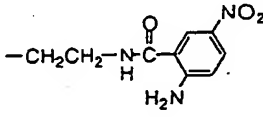
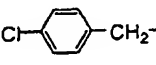
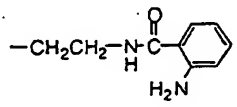
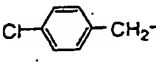
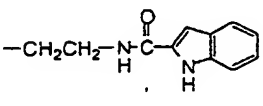
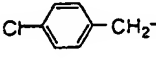
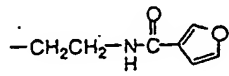
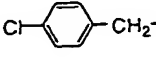
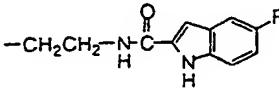
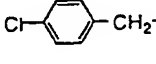
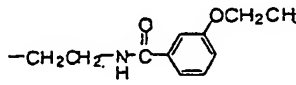
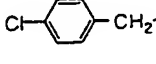
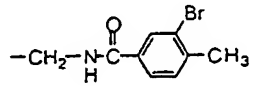
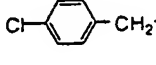
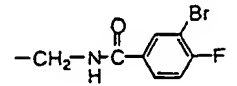
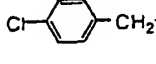
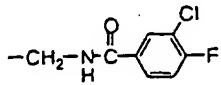
1 2 1

Table 1.99

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1079		2	2	1	-	H	
1080		2	2	1	-	H	
1081		2	2	1	-	H	
1082		2	2	1	-	H	
1083		2	2	1	-	H	
1084		1	2	0	R	H	
1085		1	2	0	R	H	
1086		1	2	0	R	H	
1087		1	2	0	R	H	
1088		1	2	0	R	H	
1089		1	2	0	R	H	

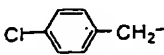
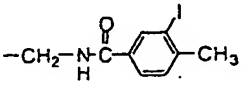
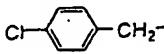
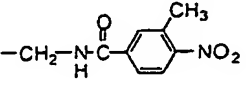

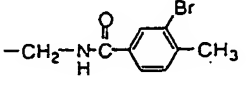

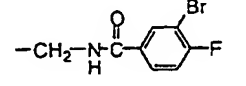
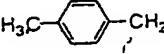
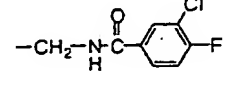
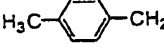
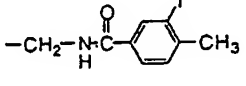
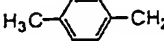
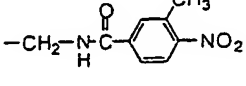
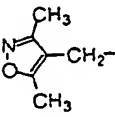
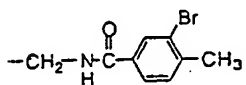
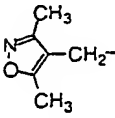
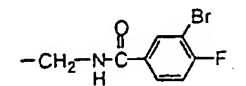
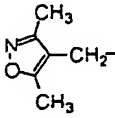
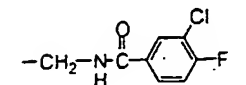
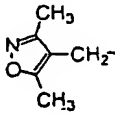
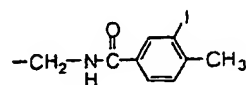
1 2 2

Table 1.100

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \\ R^2 \end{matrix} - (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1090		1	2	0	R	H	
1091		1	2	0	R	H	
1092		1	2	0	R	H	
1093		1	2	0	R	H	
1094		1	2	0	R	H	
1095		1	2	0	R	H	
1096		1	2	0	R	H	
1097		1	2	0	R	H	
1098		1	2	0	R	H	
1099		1	2	0	R	H	
1100		1	2	0	R	H	

1 2 3

Table 1.101

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1101		1	2	0	R	H	
1102		1	2	0	R	H	
1103		1	2	0	R	H	
1104		1	2	0	R	H	
1105		1	2	0	R	H	
1106		1	2	0	R	H	
1107		1	2	0	R	H	
1108		1	2	0	R	H	
1109		1	2	0	R	H	
1110		1	2	0	R	H	
1111		1	2	0	R	H	

1 2 4

Table 1.102

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1112		1	2	0	R	H	
1113		2	2	1	-	H	
1114		2	2	1	-	H	
1115		2	2	1	-	H	
1116		2	2	1	-	H	
1117		2	2	1	-	H	
1118		1	2	0	R	H	
1119		1	2	0	R	H	
1120		1	2	0	R	H	
1121		1	2	0	R	H	
1122		1	2	0	R	H	

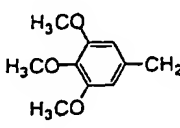
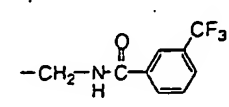
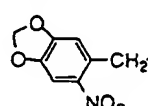
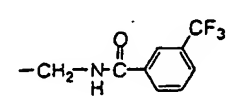
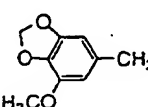
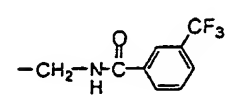
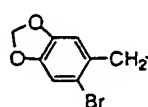
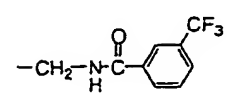
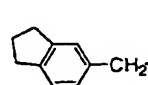
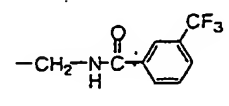
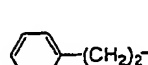
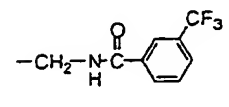
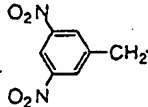
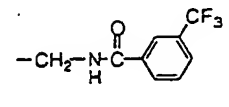
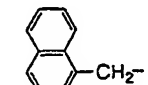
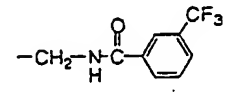
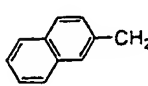
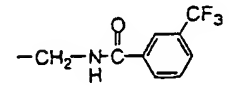
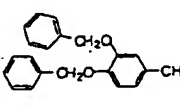
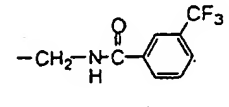
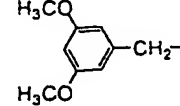
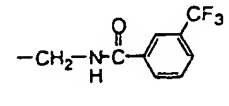
125

Table 1.103

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1123		1	2	0	R	H	
1124		1	2	0	R	H	
1125		2	2	1	-	H	
1126		2	2	1	-	H	
1127		2	2	1	-	H	
1128		2	2	1	-	H	
1129		2	2	1	-	H	
1130		2	2	1	-	H	
1131		2	2	1	-	H	
1132		2	2	1	-	H	
1133		1	2	0	R	H	

1 2 6

Table 1.104

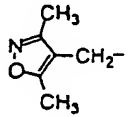
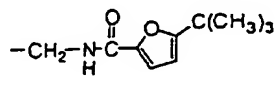
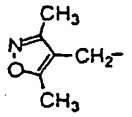
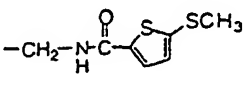
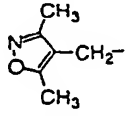
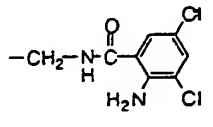
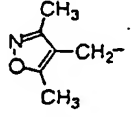
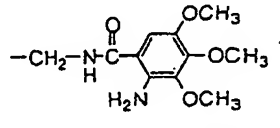
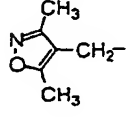
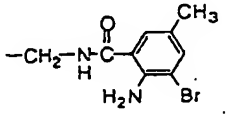
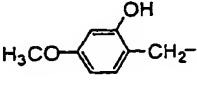
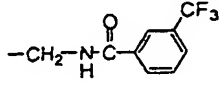
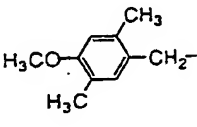
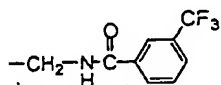
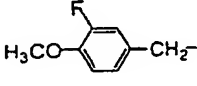
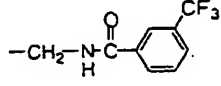
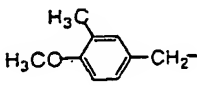
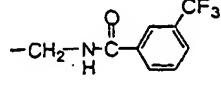
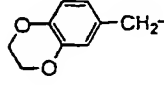
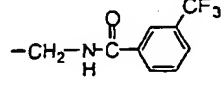
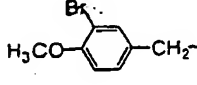
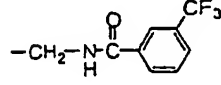
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1134		1	2	0	R	H	
1135		1	2	0	R	H	
1136		1	2	0	R	H	
1137		1	2	0	R	H	
1138		1	2	0	R	H	
1139		1	2	0	R	H	
1140		1	2	0	R	H	
1141		1	2	0	R	H	
1142		1	2	0	R	H	
1143		1	2	0	R	H	
1144		1	2	0	R	H	

127

Table 1.105

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$\begin{array}{c} R^4 \\ \\ -(CH_2)_p- \text{C} - (CH_2)_q-G-R^6 \\ \\ R^5 \end{array}$
1145		1	2	0	R	H	
1146		1	2	0	R	H	
1147		1	2	0	R	H	
1148		1	2	0	R	H	
1149		1	2	0	R	H	
1150		1	2	0	R	H	
1151		1	2	0	R	H	
1152		1	2	0	R	H	
1153		1	2	0	R	H	
1154		1	2	0	R	H	
1155		1	2	0	R	H	

Table 1.106

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1156		1	2	0	R	H	
1157		1	2	0	R	H	
1158		1	2	0	R	H	
1159		1	2	0	R	H	
1160		1	2	0	R	H	
1161		1	2	0	R	H	
1162		1	2	0	R	H	
1163		1	2	0	R	H	
1164		1	2	0	R	H	
1165		1	2	0	R	H	
1166		1	2	0	R	H	

129

Table 1.107

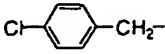
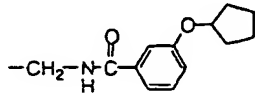
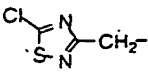
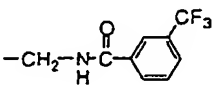
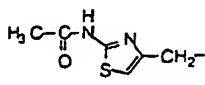
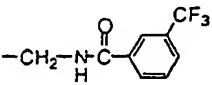
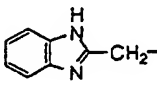
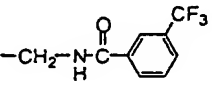
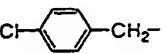
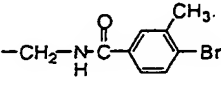
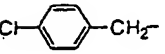
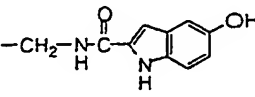
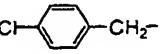
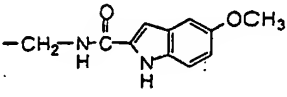
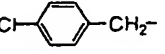
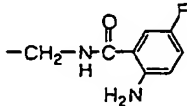
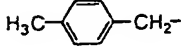
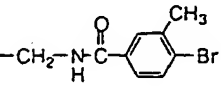
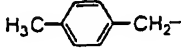
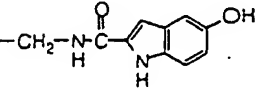
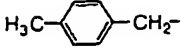
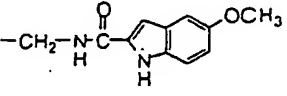
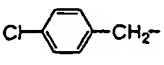
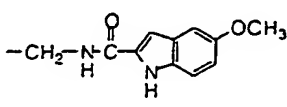
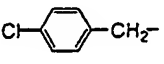
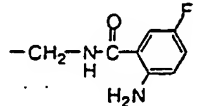
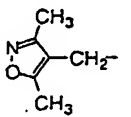
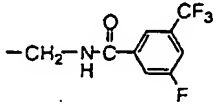
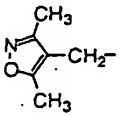
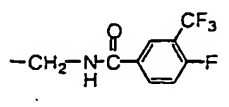
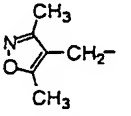
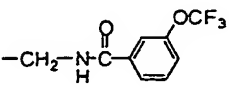
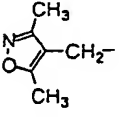
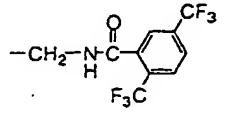
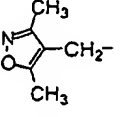
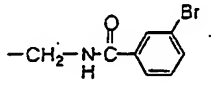
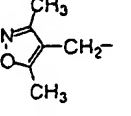
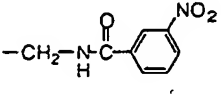
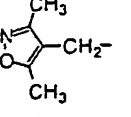
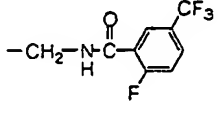
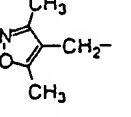
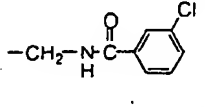
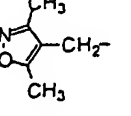
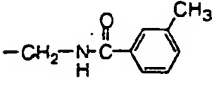
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1167		2	2	1	-	H	
1168		1	2	0	R	H	
1169		1	2	0	R	H	
1170		1	2	0	R	H	
1171		1	2	0	R	H	
1172		1	2	0	R	H	
1173		1	2	0	R	H	
1174		1	2	0	R	H	
1175		1	2	0	R	H	
1176		1	2	0	R	H	
1177		1	2	0	R	H	

Table 1.108

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1178		1	2	0	R	H	
1179		1	2	0	R	H	
1180		1	2	0	R	H	
1181		1	2	0	R	H	
1182		1	2	0	R	H	
1183		1	2	0	R	H	
1184		1	2	0	R	H	
1185		1	2	0	R	H	
1186		1	2	0	R	H	
1187		2	2	1	-	H	
1188		2	2	1	-	H	

131

Table 1.109

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ -C- \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q G-R^6$
1189		2	2	1	-	H	
1190		2	2	1	-	H	
1191		1	2	0	R	H	
1192		1	2	0	R	H	
1193		1	2	0	R	H	
1194		1	2	0	R	H	
1195		1	2	0	R	H	
1196		1	2	0	R	H	
1197		1	2	0	R	H	
1198		1	2	0	R	H	
1199		1	2	0	R	H	

132

Table 1.110

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1200		1	2	0	R	H	
1201		1	2	0	R	H	
1202		1	2	0	R	H	
1203		1	2	0	R	H	
1204		1	2	0	R	H	
1205		1	2	0	R	H	
1206		1	2	0	R	H	
1207		1	2	0	R	H	
1208		1	2	0	R	H	
1209		1	2	0	R	H	
1210		1	2	0	R	H	

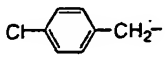
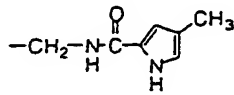
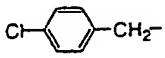
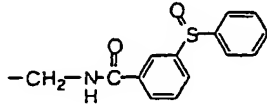
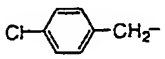
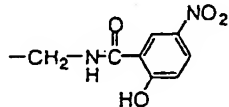
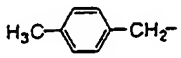
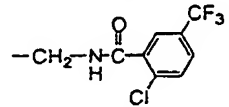
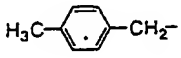
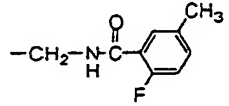
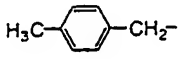
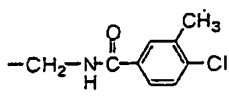
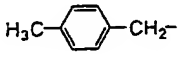
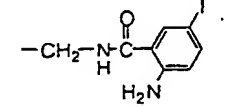
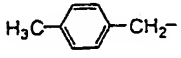
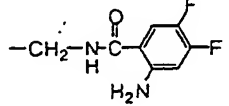
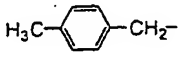
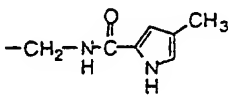
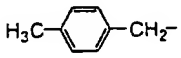
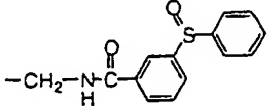
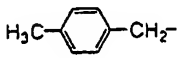
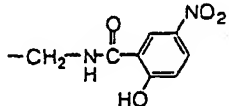
133

Table 1.111

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_k \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ (CH_2)_q \\ \\ R^5 \end{array} G-R^6$
1211		1	2	0	R	H	
1212		1	2	0	R	H	
1213		2	2	1	-	H	
1214		2	2	1	-	H	
1215		2	2	1	-	H	
1216		2	2	1	-	H	
1217		1	2	0	R	H	
1218		1	2	0	R	H	
1219		1	2	0	R	H	
1220		1	2	0	R	H	
1221		1	2	0	R	H	

134

Table 1.112

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1222		1	2	0	R	H	
1223		1	2	0	R	H	
1224		1	2	0	R	H	
1225		1	2	0	R	H	
1226		1	2	0	R	H	
1227		1	2	0	R	H	
1228		1	2	0	R	H	
1229		1	2	0	R	H	
1230		1	2	0	R	H	
1231		1	2	0	R	H	
1232		1	2	0	R	H	

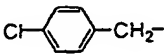
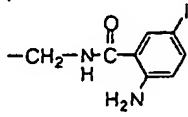
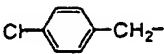
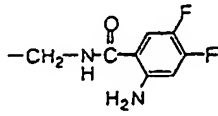
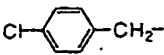
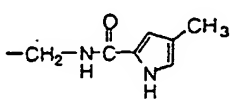
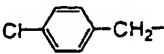
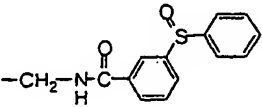
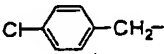
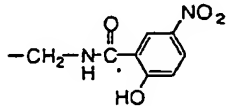
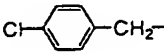
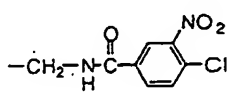
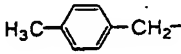
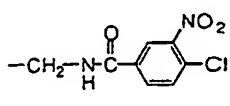
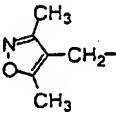
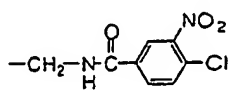
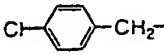
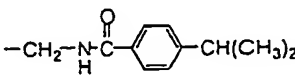
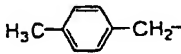
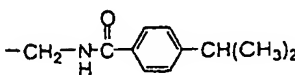
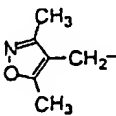
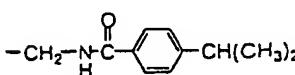
135

Table 1.113

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1233		1	2	0	R	H	
1234		1	2	0	R	H	
1235		1	2	0	R	H	
1236		1	2	0	R	H	
1237		1	2	0	R	H	
1238		1	2	0	R	H	
1239		1	2	0	R	H	
1240		1	2	0	R	H	
1241		2	2	1	-	H	
1242		2	2	1	-	H	
1243		2	2	1	-	H	

1 3 6

Table 1.114

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
1244		2	2	1	-	H	
1245		2	2	1	-	H	
1246		2	2	1	-	H	
1247		2	2	1	-	H	
1248		2	2	1	-	H	
1249		1	2	0	R	H	
1250		1	2	0	R	H	
1251		1	2	0	R	H	
1252		1	2	0	R	H	
1253		1	2	0	R	H	
1254		1	2	0	R	H	

1 3 7

Table 1.115

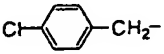
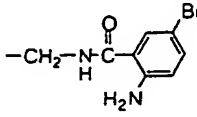
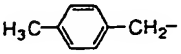
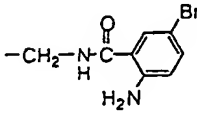
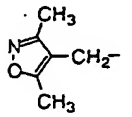
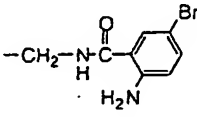
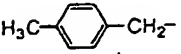
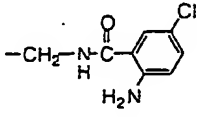
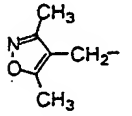
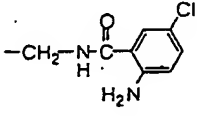
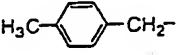
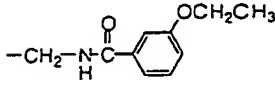
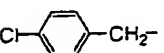
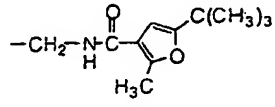
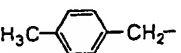
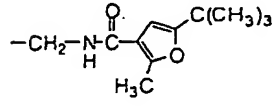
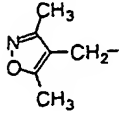
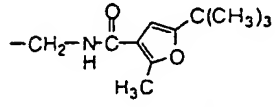
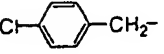
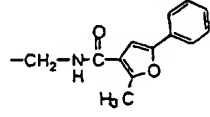
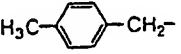
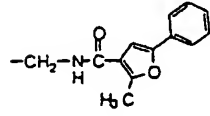
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{matrix}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1255		1	2	0	R	H	
1256		1	2	0	R	H	
1257		1	2	0	R	H	
1258		1	2	0	R	H	
1259		1	2	0	R	H	
1260		1	2	0	R	H	
1261		1	2	0	R	H	
1262		1	2	0	R	H	
1263		1	2	0	R	H	
1264		1	2	0	R	H	
1265		1	2	0	R	H	

Table 1.116

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1266		1	2	0	R	H	
1267		1	2	0	R	H	
1268		1	2	0	R	H	
1269		1	2	0	R	H	
1270		1	2	0	R	H	
1271		1	2	0	R	H	
1272		1	2	0	R	H	
1273		1	2	0	R	H	
1274		1	2	0	R	H	
1275		1	2	0	R	H	
1276		1	2	0	R	H	

Table 1.117

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1277		1	2	0	R	H	
1278		1	2	0	R	H	
1279		1	2	0	R	H	
1280		1	2	0	R	H	
1281		1	2	0	R	H	
1282		2	2	1	-	H	
1283		2	2	1	-	H	
1284		2	2	1	-	H	
1285		2	2	1	-	H	
1286		1	2	0	R	H	
1287		1	2	0	R	H	

140

Table 1.118

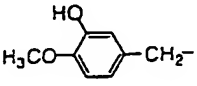
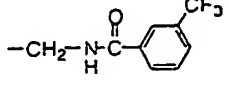
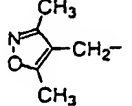
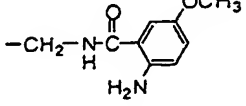
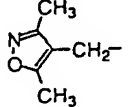
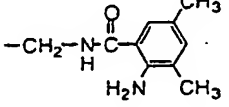
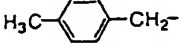
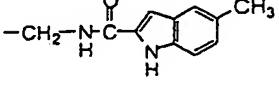

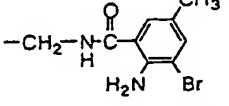

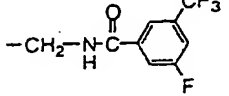

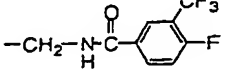

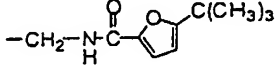

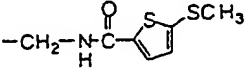

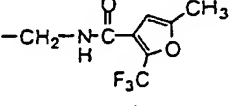
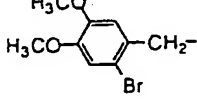
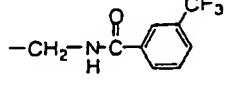
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1288		1	2	0	R	H	
1289		1	2	0	R	H	
1290		1	2	0	R	H	
1291		1	2	0	R	H	
1292		1	2	0	R	H	
1293		1	2	0	R	H	
1294		1	2	0	R	H	
1295		1	2	0	R	H	
1296		1	2	0	R	H	
1297		1	2	0	R	H	
1298		1	2	0	R	H	

Table 1.119

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1299		1	2	0	R	H	
1300		1	2	0	R	H	
1301		1	2	0	R	H	
1302		1	2	0	R	H	
1303		1	2	0	R	H	
1304		1	2	0	R	H	
1305		1	2	0	R	H	
1306		1	2	0	R	H	
1307		1	2	0	R	H	
1308		1	2	0	R	H	
1309		1	2	0	R	H	

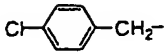
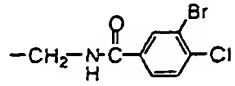
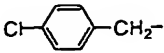
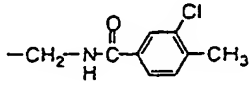
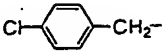
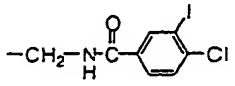
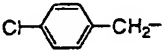
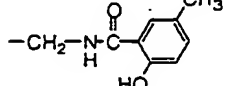
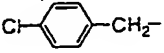
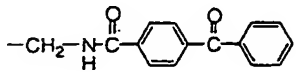
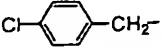
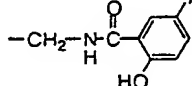
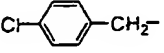
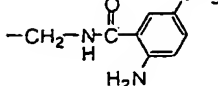
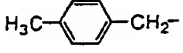
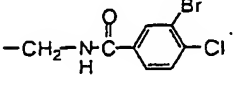
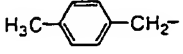
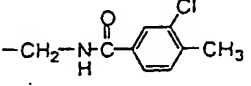
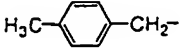
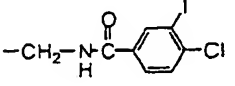
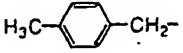
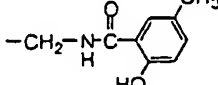
142

Table 1.120

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1310		1	2	0	R	H	
1311		1	2	0	R	H	
1312		1	2	0	R	H	
1313		1	2	0	R	H	
1314		1	2	0	R	H	
1315		1	2	0	R	H	
1316		1	2	0	R	H	
1317		1	2	0	R	H	
1318		1	2	0	R	H	
1319		1	2	0	R	H	
1320		1	2	0	R	H	

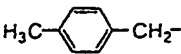
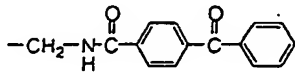
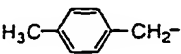
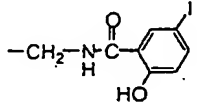
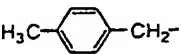
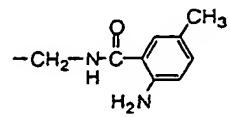
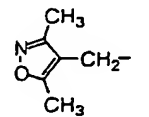
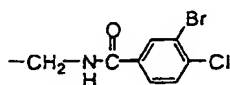
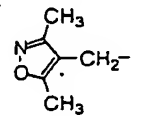
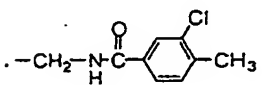
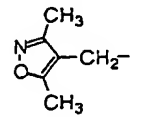
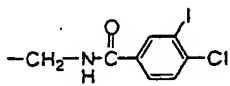
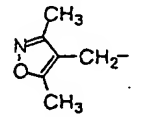
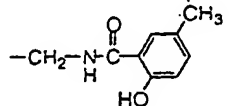
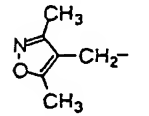
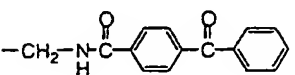
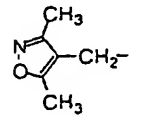
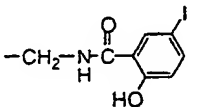
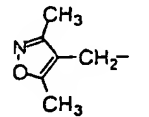
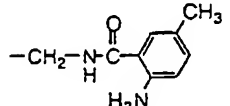
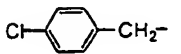
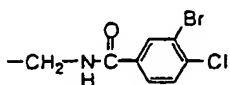
143

Table 1.121

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1321		1	2	0	R	H	
1322		1	2	0	R	H	
1323		1	2	0	R	H	
1324		1	2	0	R	H	
1325		1	2	0	R	H	
1326		1	2	0	R	H	
1327		1	2	0	R	H	
1328		1	2	0	R	H	
1329		1	2	0	R	H	
1330		1	2	0	R	H	
1331		1	2	0	R	H	

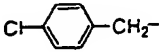
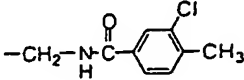
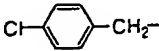
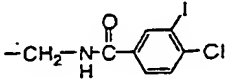
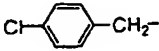
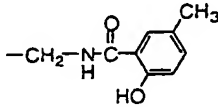
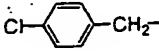
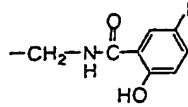
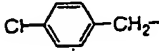
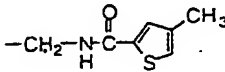
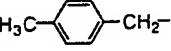
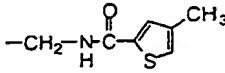
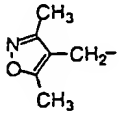
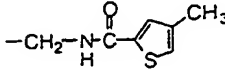
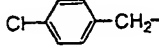
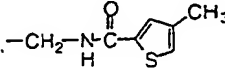
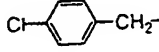
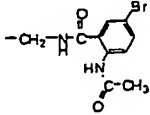
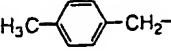
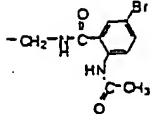
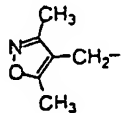
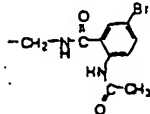
144

Table 1.122

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
1332		1	2	0	R	H	
1333		1	2	0	R	H	
1334		1	2	0	R	H	
1335		1	2	0	R	H	
1336		1	2	0	R	H	
1337		1	2	0	R	H	
1338		1	2	0	R	H	
1339		1	2	0	R	H	
1340		1	2	0	R	H	
1341		1	2	0	R	H	
1342		2	2	1	-	H	

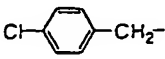
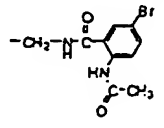
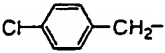
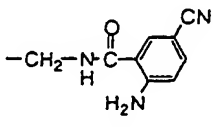
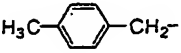
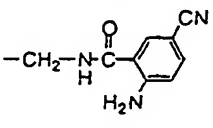
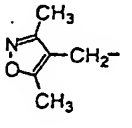
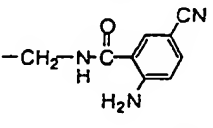
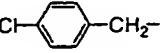
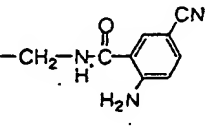
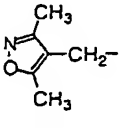
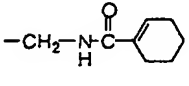
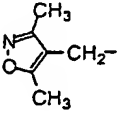
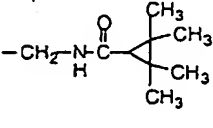
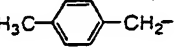
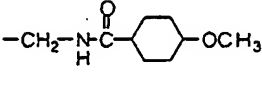
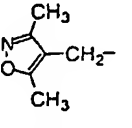
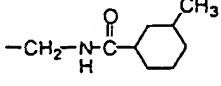
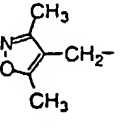
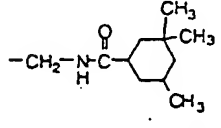
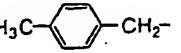
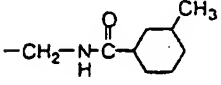
1 4 5

Table 1.123

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1343		2	2	1	-	H	
1344		2	2	1	-	H	
1345		2	2	1	-	H	
1346		2	2	1	-	H	
1347		1	2	0	R	H	
1348		1	2	0	R	H	
1349		1	2	0	R	H	
1350		2	2	1	-	H	
1351		1	2	0	R	H	
1352		1	2	0	R	H	
1353		1	2	0	R	H	

146

Table 1.124

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_f$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1354		2	2	1	-	H	
1355		1	2	0	R	H	
1356		1	2	0	R	H	
1357		1	2	0	R	H	
1358		2	2	1	-	H	
1359		1	2	0	R	H	
1360		1	2	0	R	H	
1361		1	2	0	R	H	
1362		1	2	0	R	H	
1363		1	2	0	R	H	
1364		1	2	0	R	H	

147

Table 1.125

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1365		1	2	0	R	H	
1366		1	2	0	R	H	
1367		1	2	0	R	H	
1368		1	2	0	R	H	
1369		1	2	0	R	H	
1370		1	2	0	R	H	
1371		1	2	0	R	H	
1372		1	2	0	R	H	
1373		1	2	0	R	H	
1374		1	2	0	R	H	
1375		1	2	0	R	H	

Table 1.126

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1376		1	2	0	R	H	
1377		1	2	0	R	H	
1378		1	2	0	R	H	
1379		1	2	0	R	H	
1380		1	2	0	R	H	
1381		1	2	0	R	H	
1382		1	2	0	R	H	
1383		2	2	1	-	H	
1384		2	2	1	-	H	
1385		2	2	1	-	H	
1386		2	2	1	-	H	

Table 1.127

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1387		1	2	0	R	H	
1388		1	2	0	R	H	
1389		1	2	0	R	H	
1390		1	2	0	R	H	
1391		1	2	0	R	H	
1392		1	2	0	R	H	
1393		1	2	0	R	H	
1394		1	2	0	R	H	
1395		1	2	0	R	H	
1396		1	2	0	R	H	
1397		1	2	0	R	H	

150

Table 1.128

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1398		1	2	0	R	H	
1399		1	2	0	R	H	
1400		1	2	0	R	H	
1401		1	2	0	R	H	
1402		1	2	0	R	H	
1403		1	2	0	R	H	
1404		1	2	0	R	H	
1405		1	2	0	R	H	
1406		1	2	0	R	H	
1407		1	2	0	R	H	
1408		1	2	0	R	H	

151

Table 1.129

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1409		1	2	0	R	H	
1410		1	2	0	R	H	
1411		1	2	0	R	H	
1412		1	2	0	R	H	
1413		1	2	0	R	H	
1414		2	2	1	-	H	
1415		1	2	0	R	H	
1416		1	2	0	R	H	
1417		1	2	0	R	H	
1418		2	2	1	-	H	
1419		1	2	0	R	H	

152

Table 1.130

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1420		1	2	0	R	H	
1421		1	2	0	R	H	
1422		2	2	1	-	H	
1423		1	2	0	R	H	
1424		1	2	0	R	H	
1425		1	2	0	R	H	
1426		2	2	1	-	H	
1427		2	2	1	-	H	
1428		2	2	1	-	H	
1429		2	2	1	-	H	
1430		2	2	1	-	H	

153

Table 1.131

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1431		2	2	1	-	H	
1432		2	2	1	-	H	
1433		2	2	1	-	H	
1434		2	2	1	-	H	
1435		2	2	1	-	H	
1436		2	2	1	-	H	
1437		2	2	1	-	H	
1438		2	2	1	-	H	
1439		2	2	1	-	H	
1440		2	2	1	-	H	
1441		2	2	1	-	H	

Table 1.132

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1442	$H_3CCH_2 - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NHC(=O) - \text{C}_6H_3(Cl) - NH - CH_2 - \text{C}_6H_4 - CH_2CH_3$
1443	$(H_3C)_2CH - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NHC(=O) - \text{C}_6H_3(Cl) - NH - CH_2 - \text{C}_6H_4 - CH(OCH_3)_2$
1444	$H_3C(CH_2)_2O - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NHC(=O) - \text{C}_6H_3(Cl) - NH - CH_2 - \text{C}_6H_4 - O(CH_2)_2CH_3$
1445	$H_3CCH_2 - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NHC(=O) - \text{C}_6H_3(Br) - NH - CH_2 - \text{C}_6H_4 - CH_2CH_3$
1446	$(H_3C)_2CH - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NHC(=O) - \text{C}_6H_3(Br) - NH - CH_2 - \text{C}_6H_4 - CH(OCH_3)_2$
1447	$H_3C(CH_2)_2O - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NHC(=O) - \text{C}_6H_3(Br) - NH - CH_2 - \text{C}_6H_4 - O(CH_2)_2CH_3$
1448	$H_3CS - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NHC(=O) - \text{C}_6H_3(Br) - NH - CH_2 - \text{C}_6H_4 - SCH_3$
1449	$H_3CCH_2 - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NHC(=O) - \text{C}_6H_4 - CF_3$
1450	$(H_3C)_2CH - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NHC(=O) - \text{C}_6H_4 - CF_3$
1451	$(H_3CCH_2)_2N - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NHC(=O) - \text{C}_6H_4 - CF_3$
1452	$H_3CO - \text{C}_6H_3(OH) - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - NHC(=O) - \text{C}_6H_4 - CF_3$

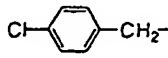
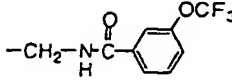
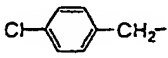
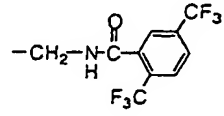
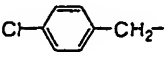
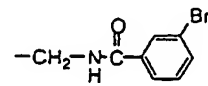
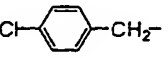
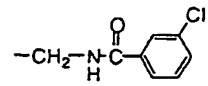
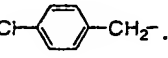
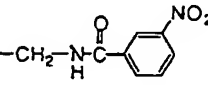
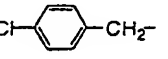
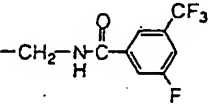
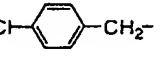
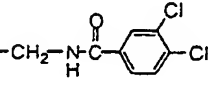
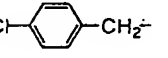
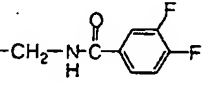
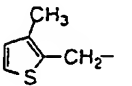
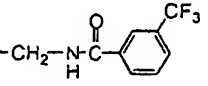
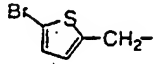
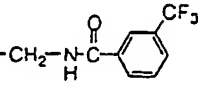
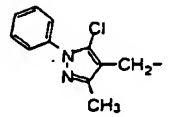
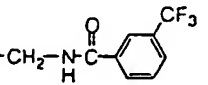
155

Table 1.133

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1453		2	2	1	-	H	
1454		2	2	1	-	H	
1455		2	2	1	-	H	
1456		2	2	1	-	H	
1457		2	2	1	-	H	
1458		2	2	1	-	H	
1459		2	2	1	-	H	
1460		2	2	1	-	H	
1461		2	2	1	-	H	
1462		2	2	1	-	H	
1463		2	1	1	-	H	

156

Table 1.134

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1464		2	1	1	-	H	
1465		2	1	1	-	H	
1466		2	1	1	-	H	
1467		2	1	1	-	H	
1468		2	1	1	-	H	
1469		2	1	1	-	H	
1470		2	1	1	-	H	
1471		2	1	1	-	H	
1472		1	2	0	R	H	
1473		1	2	0	R	H	
1474		1	2	0	R	H	

157

Table 1.135

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1475		1	2	0	R	H	
1476		1	2	0	R	H	
1477		1	2	0	R	H	
1478		1	2	0	R	H	
1479		1	2	0	R	H	
1480		1	2	0	R	H	
1481		1	2	0	R	H	
1482		1	2	0	R	H	
1483		1	2	0	R	H	
1484		1	2	0	R	H	
1485		1	2	0	R	H	

Table 1.136

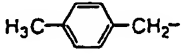
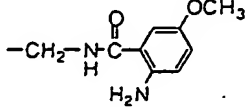
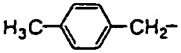
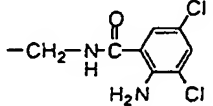
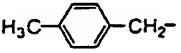
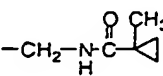
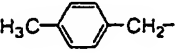
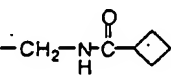
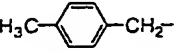
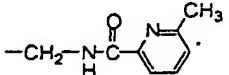
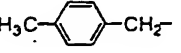
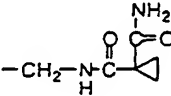
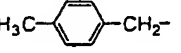
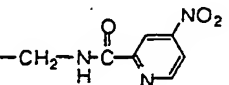
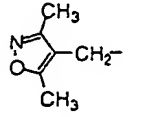
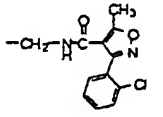
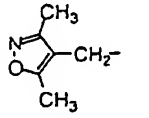
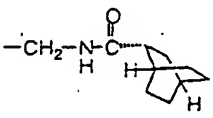
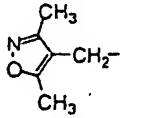
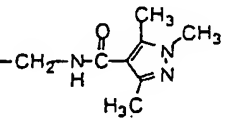
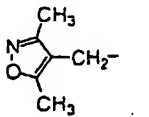
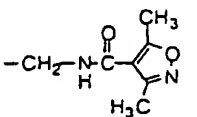
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1486		1	2	0	R	H	
1487		1	2	0	R	H	
1488		1	2	0	R	H	
1489		1	2	0	R	H	
1490		1	2	0	R	H	
1491		1	2	0	R	H	
1492		1	2	0	R	H	
1493		1	2	0	R	H	
1494		1	2	0	R	H	
1495		1	2	0	R	H	
1496		1	2	0	R	H	

Table 1.137

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1497		1	2	0	R	H	
1498		1	2	0	R	H	
1499		1	2	0	R	H	
1500		1	2	0	R	H	
1501		1	2	0	R	H	
1502		1	2	0	R	H	
1503		1	2	0	R	H	
1504		1	2	0	R	H	
1505		1	2	0	R	H	
1506		2	1	1	-	H	
1507		2	1	1	-	H	

160

Table 1.138

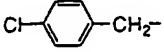
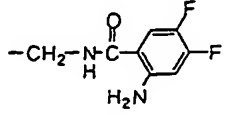
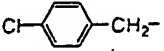
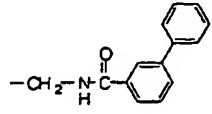
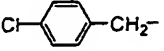
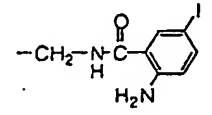
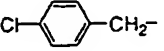
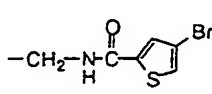
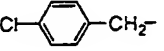
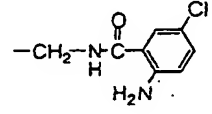
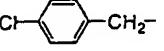
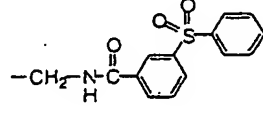
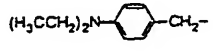
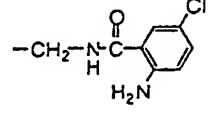
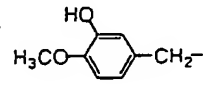
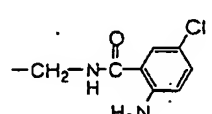
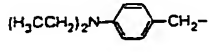
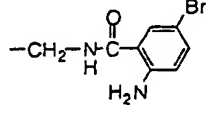
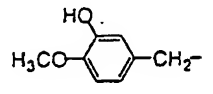
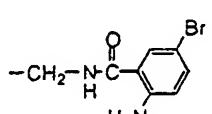
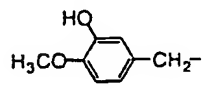
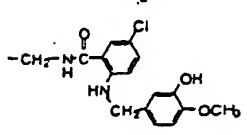
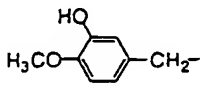
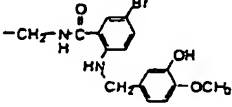
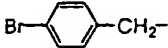
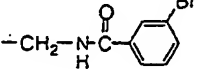

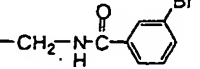
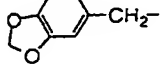
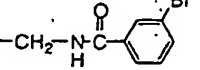
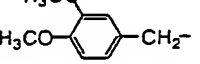
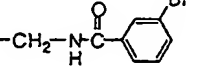
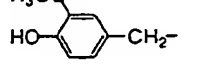
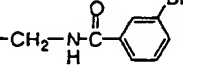
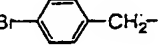
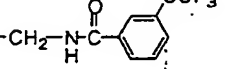
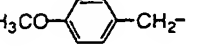
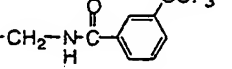
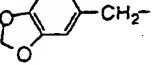
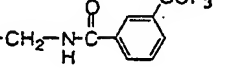
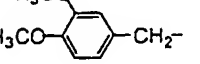
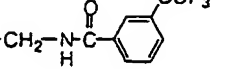
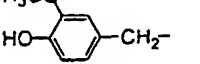
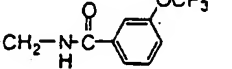
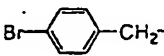
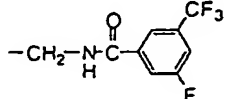
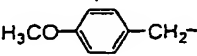
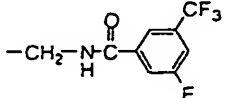
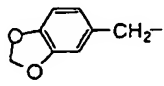
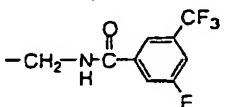
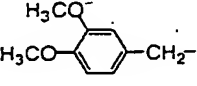
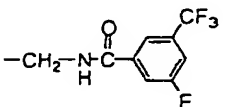
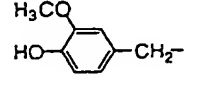
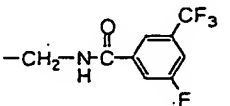
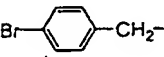
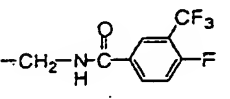
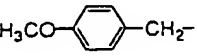
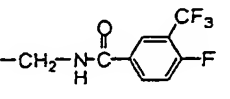
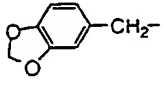
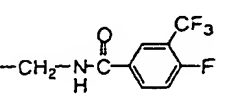
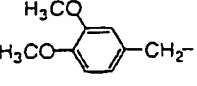
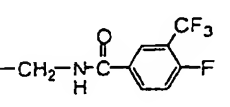
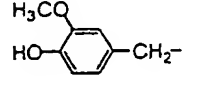
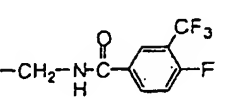
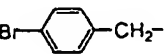
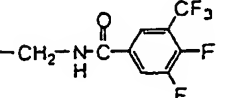
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1508		2	1	1	-	H	
1509		2	1	1	-	H	
1510		2	1	1	-	H	
1511		2	1	1	-	H	
1512		2	1	1	-	H	
1513		2	1	1	-	H	
1514		2	2	1	-	H	
1515		2	2	1	-	H	
1516		2	2	1	-	H	
1517		2	2	1	-	H	
1518		2	2	1	-	H	

Table 1.139

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 - (CH_2)_l - \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1519		2	2	1	-	H	
1520		1	2	0	R	H	
1521		1	2	0	R	H	
1522		1	2	0	R	H	
1523		1	2	0	R	H	
1524		1	2	0	R	H	
1525		1	2	0	R	H	
1526		1	2	0	R	H	
1527		1	2	0	R	H	
1528		1	2	0	R	H	
1529		1	2	0	R	H	

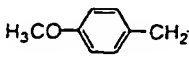
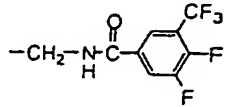
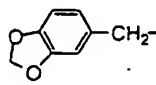
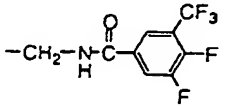
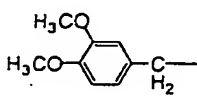
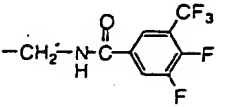
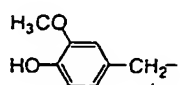
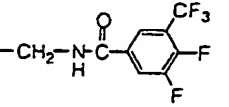
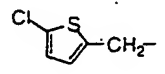
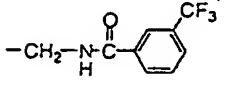
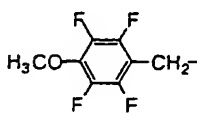
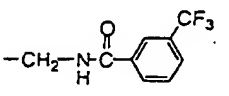
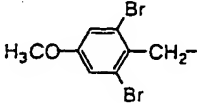
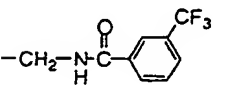
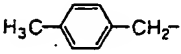
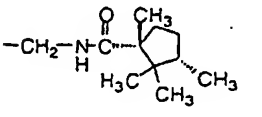
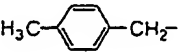
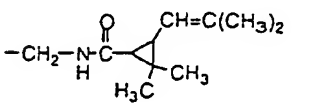
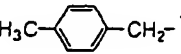
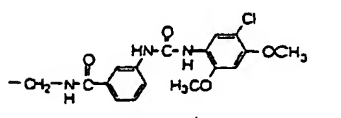
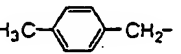
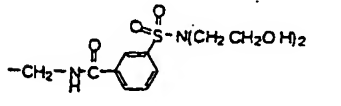
162

Table 1.140

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1530		1	2	0	R	H	
1531		1	2	0	R	H	
1532		1	2	0	R	H	
1533		1	2	0	R	H	
1534		1	2	0	R	H	
1535		1	2	0	R	H	
1536		1	2	0	R	H	
1537		1	2	0	R	H	
1538		1	2	0	R	H	
1539		1	2	0	R	H	
1540		1	2	0	R	H	

163

Table 1.141

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_l \text{---}$	k	m	n	chirality	R^3	$\text{---} (\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} \text{G---} R^6$
1541		1	2	0	R	H	
1542		1	2	0	R	H	
1543		1	2	0	R	H	
1544		1	2	0	R	H	
1545		1	2	0	R	H	
1546		1	2	0	R	H	
1547		1	2	0	R	H	
1548		1	2	0	R	H	
1549		1	2	0	R	H	
1550		1	2	0	R	H	
1551		1	2	0	R	H	

164

Table 1.142

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R ³	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
1552		1	2	0	R	H	
1553		1	2	0	R	H	
1554		1	2	0	R	H	
1555		1	2	0	R	H	
1556		1	2	0	R	H	
1557		1	2	0	R	H	
1558		1	2	0	R	H	
1559		1	2	0	R	H	
1560		1	2	0	R	H	
1561		1	2	0	R	H	
1562		1	2	0	R	H	

165

Table 1.143

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1563		1	2	0	R	H	
1564		1	2	0	R	H	
1565		1	2	0	R	H	
1566		1	2	0	R	H	
1567		1	2	0	R	H	
1568		1	2	0	R	H	
1569		1	2	0	R	H	
1570		2	2	1	-	H	
1571		2	2	1	-	H	
1572		2	2	1	-	H	
1573		2	2	1	-	H	

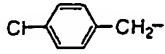
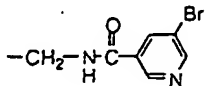
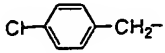
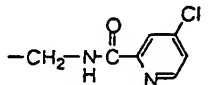
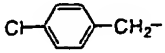
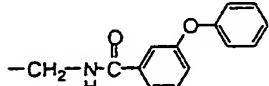
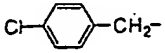
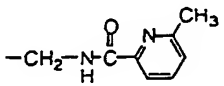
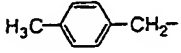
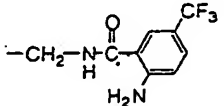
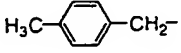
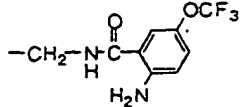
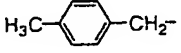
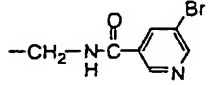
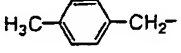
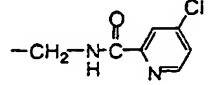
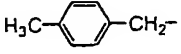
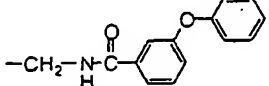
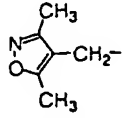
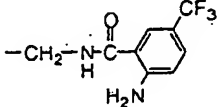
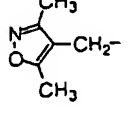
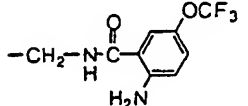
166

Table 1.144

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R ³	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1574		2	2	1	-	H	
1575		2	2	1	-	H	
1576		2	2	1	-	H	
1577		2	2	1	-	H	
1578		2	2	1	-	H	
1579		2	2	1	-	H	
1580		2	2	1	-	H	
1581		2	2	1	-	H	
1582		2	2	1	-	H	
1583		1	2	0	R	H	
1584		1	2	0	R	H	

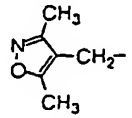
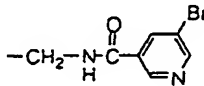
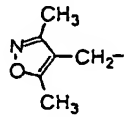
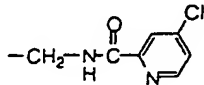
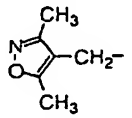
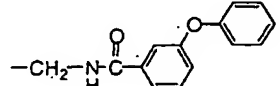
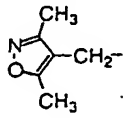
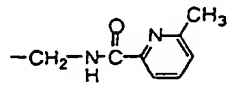
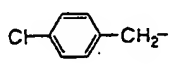
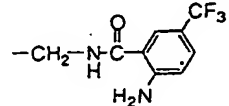
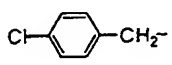
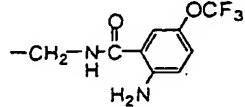
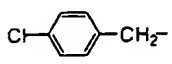
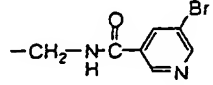
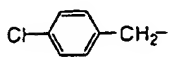
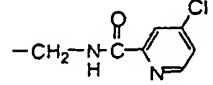
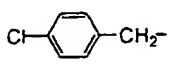
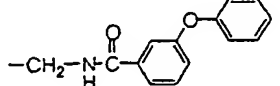
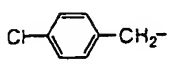
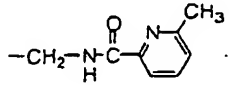
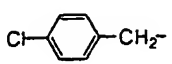
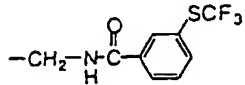
167

Table 1.145

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1585		1	2	0	R	H	
1586		1	2	0	R	H	
1587		1	2	0	R	H	
1588		1	2	0	R	H	
1589		1	2	0	R	H	
1590		1	2	0	R	H	
1591		1	2	0	R	H	
1592		1	2	0	R	H	
1593		1	2	0	R	H	
1594		1	2	0	R	H	
1595		1	2	0	R	H	

168

Table 1.146

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1596		1	2	0	R	H	
1597		1	2	0	R	H	
1598		1	2	0	R	H	
1599		1	2	0	R	H	
1600		2	2	1	-	H	
1601		2	2	1	-	H	
1602		2	2	1	-	H	
1603		2	2	1	-	H	
1604		2	2	1	-	H	
1605		2	2	1	-	H	
1606		1	2	0	R	H	

169

Table 1.147

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1607		1	2	0	R	H	
1608		1	2	0	R	H	
1609		2	2	1	-	H	
1610		2	2	1	-	H	
1611		2	2	1	-	H	
1612		2	2	1	-	H	
1613		2	2	1	-	H	
1614		1	2	0	R	H	
1615		2	2	1	-	H	
1616		2	2	1	-	H	
1617		2	2	1	-	H	

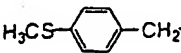
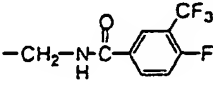
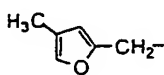
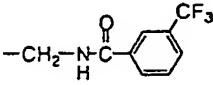
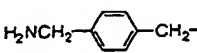
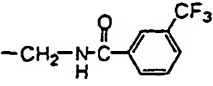
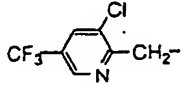
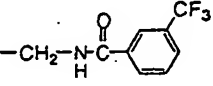
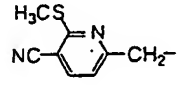
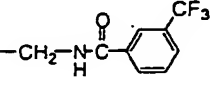
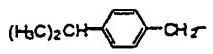
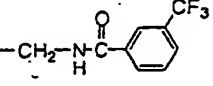
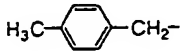
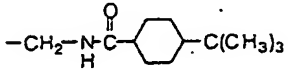
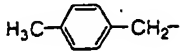
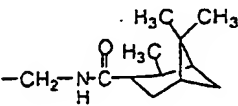
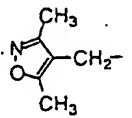
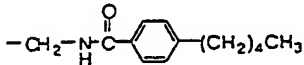
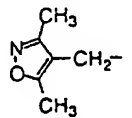
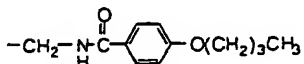
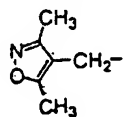
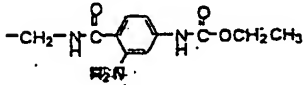
170

Table 1.148

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1618		1	2	0	R	H	
1619		1	2	0	R	H	
1620		1	2	0	R	H	
1621		1	2	0	R	H	
1622		1	2	0	R	H	
1623		1	2	0	R	H	
1624		1	2	0	R	H	
1625		1	2	0	R	H	
1626		1	2	0	R	H	
1627		1	2	0	R	H	
1628		1	2	0	R	H	

171

Table 1.149

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_f \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R ³	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1629		1	2	0	R	H	
1630		1	2	0	R	H	
1631		1	2	0	R	H	
1632		1	2	0	R	H	
1633		1	2	0	R	H	
1634		1	2	0	R	H	
1635		1	2	0	R	H	
1636		1	2	0	R	H	
1637		1	2	0	R	H	
1638		1	2	0	R	H	
1639		1	2	0	R	H	

172

Table 1.150

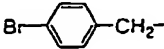
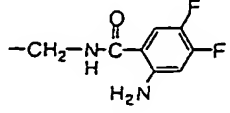
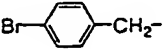
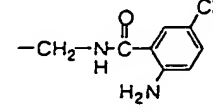

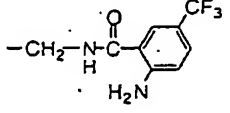

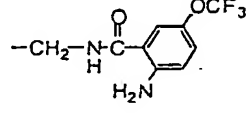
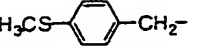
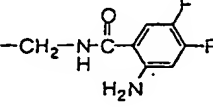
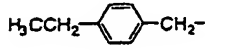
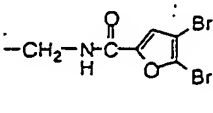
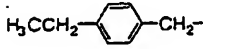
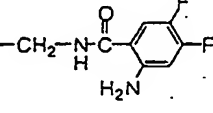
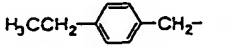
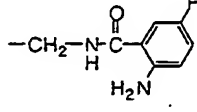
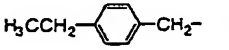
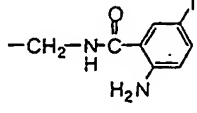
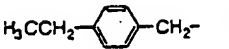
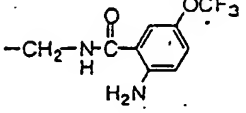

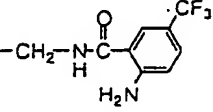
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1640		1	2	0	R	H	
1641		1	2	0	R	H	
1642		1	2	0	R	H	
1643		1	2	0	R	H	
1644		1	2	0	R	H	
1645		1	2	0	R	H	
1646		1	2	0	R	H	
1647		2	2	1	-	H	
1648		1	2	0	R	H	
1649		2	2	1	-	H	
1650		1	2	0	R	H	

173

Table 1.151

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1651	$H_3C(CH_2)_3-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	2	2	1	-	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_3(\text{Br})-\text{CH}_2-\text{C}_6\text{H}_4-(CH_2)_3CH_3$
1652	$H_3C(CH_2)_3-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	2	2	1	-	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_3(\text{Br})-\text{NH}_2$
1653	$H_3C(CH_2)_2-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	2	2	1	-	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_3(\text{Br})-\text{CH}_2-\text{C}_6\text{H}_4-(CH_2)_2CH_3$
1654	$H_3C(CH_2)_2-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	2	2	1	-	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_3(\text{Br})-\text{NH}_2$
1655	$H_3C(CH_2)_3-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	2	2	1	-	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_3(\text{Cl})-\text{CH}_2-\text{C}_6\text{H}_4-(CH_2)_3CH_3$
1656	$H_3C(CH_2)_3-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	2	2	1	-	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_3(\text{Cl})-\text{NH}_2$
1657	$H_3C(CH_2)_2-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	2	2	1	-	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_3(\text{Cl})-\text{CH}_2-\text{C}_6\text{H}_4-(CH_2)_2CH_3$
1658	$H_3C(CH_2)_2-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	2	2	1	-	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_3(\text{Cl})-\text{NH}_2$
1659	$\text{Cl}-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	2	2	1	-	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_3(\text{Cl})-\text{NH}_2$
1660	$\text{Br}-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	1	2	0	R	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_3(\text{CF}_3)-\text{NH}_2$
1661	$\text{Br}-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	1	2	0	R	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_3(\text{OCF}_3)-\text{NH}_2$

Table 1.152

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1662		1	2	0	R	H	
1663		1	2	0	R	H	
1664		2	2	1	-	H	
1665		2	2	1	-	H	
1666		2	2	1	-	H	
1667		2	2	1	-	H	
1668		2	2	1	-	H	
1669		2	2	1	-	H	
1670		2	2	1	-	H	
1671		2	2	1	-	H	
1672		2	2	1	-	H	

175

Table 1.153

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1673		2	2	1	-	H	
1674		2	2	1	-	H	
1675		2	2	1	-	H	
1676		2	2	1	-	H	
1677		2	2	1	-	H	
1678		2	2	1	-	H	
1679		2	2	1	-	H	
1680		2	2	1	-	H	
1681		2	2	1	-	H	
1682		2	2	1	-	H	
1683		2	2	1	-	H	

176

Table 1.154

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{matrix}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
1684		2	2	1	-	H	
1685		2	2	1	-	H	
1686		2	2	1	-	H	
1687		2	2	1	-	H	
1688		2	2	1	-	H	
1689		2	2	1	-	H	
1690		2	2	1	-	H	
1691		2	2	1	-	H	
1692		1	2	0	R	H	
1693		1	2	0	R	H	
1694		1	2	0	R	H	

177

Table 1.155

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
1695		1	2	0	R	H	
1696		1	2	0	R	H	
1697		1	2	0	R	H	
1698		1	2	0	R	H	
1699		1	2	0	R	H	
1700		1	2	0	R	H	
1701		1	2	0	R	H	
1702		1	2	0	R	H	
1703		1	2	0	R	H	
1704		1	2	0	R	H	
1705		1	2	0	R	H	

178

Table 1.156

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1706		1	2	0	R	H	
1707		1	2	0	R	H	
1708		1	2	0	R	H	
1709		1	2	0	R	H	
1710		1	2	0	R	H	
1711		1	2	0	R	H	
1712		1	2	0	R	H	
1713		1	2	0	R	H	
1714		1	2	0	R	H	
1715		1	2	0	R	H	
1716		1	2	0	R	H	

Table 1.157

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1717		1	2	0	R	H	
1718		1	2	0	R	H	
1719		1	2	0	R	H	
1720		1	2	0	R	H	
1721		1	2	0	R	H	
1722		1	2	0	R	H	
1723		1	2	0	R	H	
1724		1	2	0	R	H	
1725		1	2	0	R	H	
1726		1	2	0	R	H	
1727		1	2	0	R	H	

180

Table 1.158

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_f \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1728		1	2	0	R	H	
1729		1	2	0	R	H	
1730		1	2	0	R	H	
1731		1	2	0	R	H	
1732		1	2	0	R	H	
1733		1	2	0	R	H	
1734		1	2	0	R	H	
1735		1	2	0	R	H	
1736		1	2	0	R	H	
1737		1	2	0	R	H	
1738		1	2	0	R	H	

Table 1.159

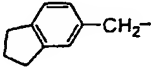
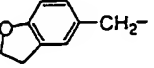
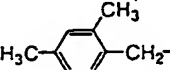
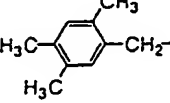
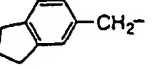
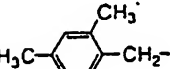
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2-CH-CH_2- \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
1739	$(H_3C)_2CH-CH_2-$	1	2	0	R	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_3F_2CF_3$
1740		1	2	0	R	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4Br$
1741	H_3CS-CH_2-	1	2	0	R	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4Br$
1742	$H_3CCH_2-CH_2-$	1	2	0	R	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4Br$
1743		1	2	0	R	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4Br$
1744		1	2	0	R	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4Br$
1745		1	2	0	R	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4Br$
1746	$(H_3C)_2CH-CH_2-$	1	2	0	R	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_4Br$
1747		1	2	0	R	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_3BrNH_2$
1748	$H_3CCH_2-CH_2-$	1	2	0	R	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_3BrNH_2$
1749		1	2	0	R	H	$-CH_2-NH-C(=O)-C_6H_3BrNH_2$

Table 1.160

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1750		1	2	0	R	H	
1751		1	2	0	R	H	
1752		1	2	0	R	H	
1753		1	2	0	R	H	
1754		1	2	0	R	H	
1755		1	2	0	R	H	
1756		1	2	0	R	H	
1757		1	2	0	R	H	
1758		1	2	0	R	H	
1759		1	2	0	R	H	
1760		1	2	0	R	H	

Table 1.161

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1761	$H_3C - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3Cl_2 -$
1762	$\begin{matrix} CH_3 \\ \\ N \\ \\ O \\ \\ CH_3 \end{matrix} - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - Cl -$
1763	$\text{C}_6H_5 - CH_2 -$	2	2	0	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - OCH_2CH_3 -$
1764	$\text{C}_6H_5 - CH_2 -$	2	2	0	-	H	$-CH_2CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - OCH_2CH_3 -$
1765	$\text{C}_6H_5 - CH_2 -$	2	2	0	-	H	$\begin{matrix} (S) \\ \\ -CH - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - OCH_2CH_3 \\ \\ CH_2CH(CH_3)_2 \end{matrix} -$
1766	$\text{C}_6H_5 - CH_2 -$	2	2	0	-	H	$\begin{matrix} (R) \\ \\ -CH - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - OCH_2CH_3 \\ \\ CH_2CH(CH_3)_2 \end{matrix} -$
1767	$Cl - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	3	1	-	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - OCH_2CH_3 -$
1768	$Cl - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	3	1	-	H	$-CH_2CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - OCH_2CH_3 -$
1769	$\begin{matrix} CH_3 \\ \\ N \\ \\ O \\ \\ CH_3 \end{matrix} - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3Cl - OCH_3 -$ $\begin{matrix} \\ Cl - CH - CF_2O \\ \\ F \end{matrix}$
1770	$\begin{matrix} CH_3 \\ \\ N \\ \\ O \\ \\ CH_3 \end{matrix} - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_3Cl_2 -$
1771	$\begin{matrix} CH_3 \\ \\ N \\ \\ O \\ \\ CH_3 \end{matrix} - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - NH - C(=O) - \text{C}_6H_4 -$ $\begin{matrix} (H_3C)_3C - CH - NH - C(=O) \\ \\ H_3C \end{matrix}$

184

Table 1.162

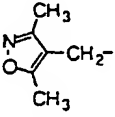
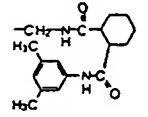
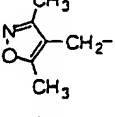
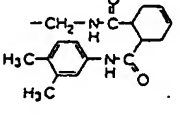
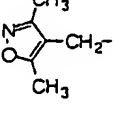
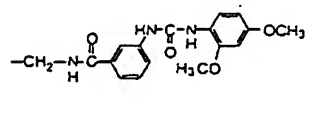
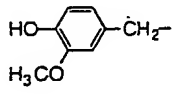
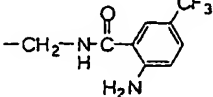
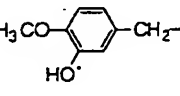
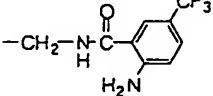
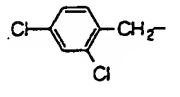
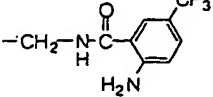
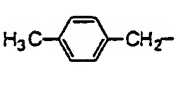
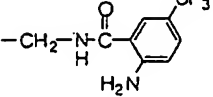
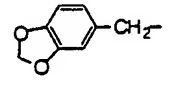
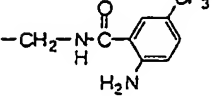
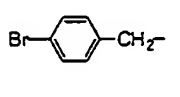
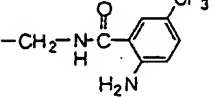
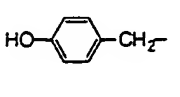
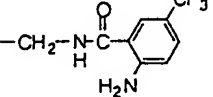
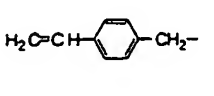
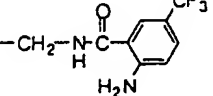

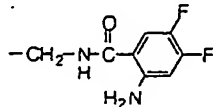
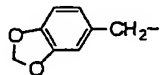
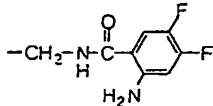
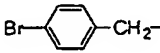
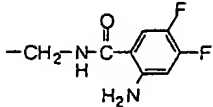
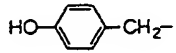
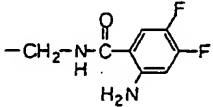
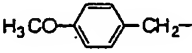
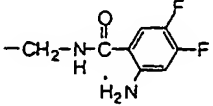
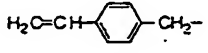
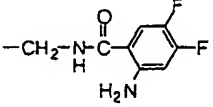
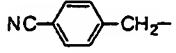
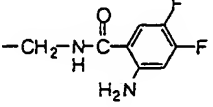
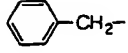
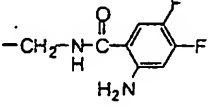
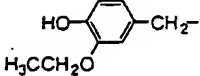
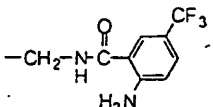
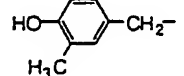
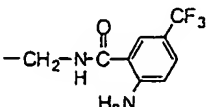
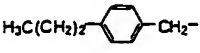
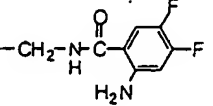
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1772		1	2	0	R	H	
1773		1	2	0	R	H	
1774		1	2	0	R	H	
1775		1	2	0	R	H	
1776		1	2	0	R	H	
1777		2	2	1	-	H	
1778		2	2	1	-	H	
1779		2	2	1	-	H	
1780		2	2	1	-	H	
1781		2	2	1	-	H	
1782		2	2	1	-	H	

Table 1.163

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1783		2	2	1	-	H	
1784		2	2	1	-	H	
1785		2	2	1	-	H	
1786		2	2	1	-	H	
1787		1	2	0	R	H	
1788		2	2	1	-	H	
1789		2	2	1	-	H	
1790		1	2	0	S	H	
1791		1	2	0	S	H	
1792		2	2	1	-	H	
1793		2	2	1	-	H	

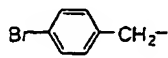
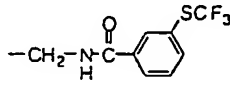
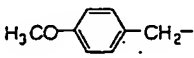
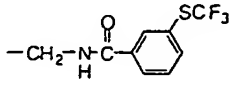
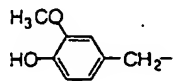
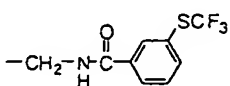
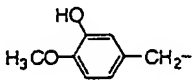
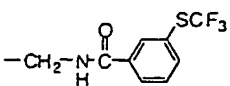
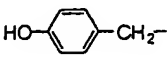
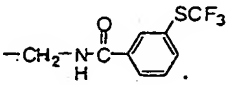
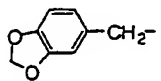
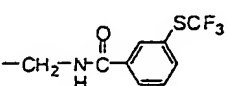
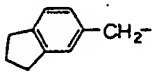
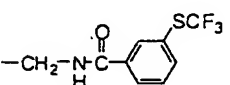
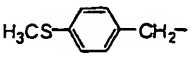
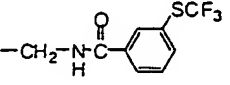
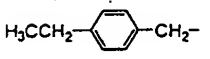
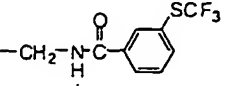
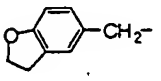
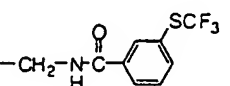
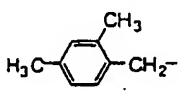
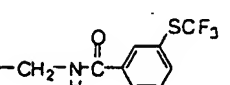
186

Table 1.164

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1794		2	2	1	-	H	
1795		2	2	1	-	H	
1796		2	2	1	-	H	
1797		2	2	1	-	H	
1798		2	2	1	-	H	
1799		2	2	1	-	H	
1800		2	2	1	-	H	
1801		2	2	1	-	H	
1802		1	2	0	R	H	
1803		1	2	0	R	H	
1804		2	2	1	-	H	

187

Table 1.165

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1805		1	2	0	R	H	
1806		1	2	0	R	H	
1807		1	2	0	R	H	
1808		1	2	0	R	H	
1809		1	2	0	R	H	
1810		1	2	0	R	H	
1811		1	2	0	R	H	
1812		1	2	0	R	H	
1813		1	2	0	R	H	
1814		1	2	0	R	H	
1815		1	2	0	R	H	

188

Table 1.166

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{matrix}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{\text{C}}} (CH_2)_q - G - R^6$
1816	$(CH_3)_2CH-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	1	2	0	R	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_4-\text{SCF}_3$
1817	$(CH_3)_3C-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	1	2	0	R	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_4-\text{SCF}_3$
1818	$\text{Br}-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	1	2	0	R	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_4-\text{OCHF}_2$
1819	$\text{H}_3\text{CO}-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	1	2	0	R	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_4-\text{OCHF}_2$
1820	$\text{H}_3\text{CO}-\text{C}_6\text{H}_3(\text{OH})-\text{CH}_2-$	1	2	0	R	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_3(\text{OCHF}_2)-\text{OCHF}_2$
1821	$\text{H}_3\text{CO}-\text{C}_6\text{H}_3(\text{OH})-\text{CH}_2-$	1	2	0	R	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_3(\text{OCHF}_2)-\text{OCHF}_2$
1822	$\text{HO}-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	1	2	0	R	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_4-\text{OCHF}_2$
1823	$\text{C}_6\text{H}_3(\text{O})_2-\text{CH}_2-$	1	2	0	R	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_3(\text{OCHF}_2)-\text{OCHF}_2$
1824	$\text{C}_6\text{H}_3(\text{CH}_2)_2-\text{CH}_2-$	1	2	0	R	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_3(\text{OCHF}_2)-\text{OCHF}_2$
1825	$\text{H}_3\text{CS}-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	1	2	0	R	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_4-\text{OCHF}_2$
1826	$\text{H}_3\text{CCH}_2-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}_2-$	1	2	0	R	H	$-\text{CH}_2-\text{N}(\text{H})-\text{C}(=\text{O})-\text{C}_6\text{H}_4-\text{OCHF}_2$

Table 1.167

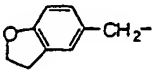
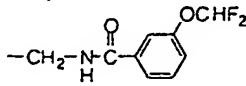
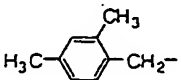
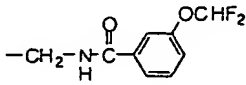
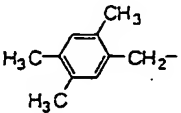
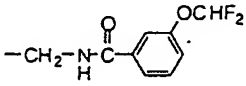
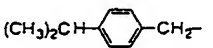
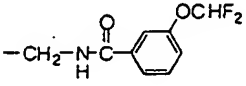
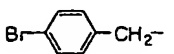
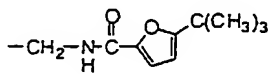
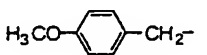
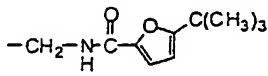
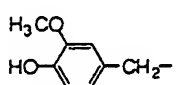
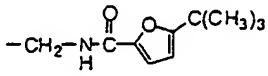
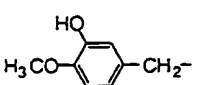
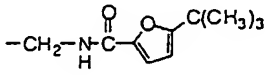
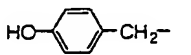
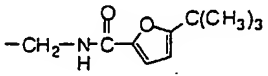
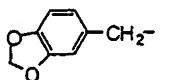
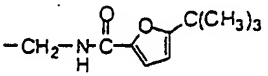
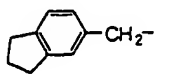
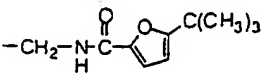
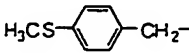
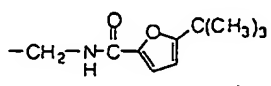
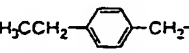
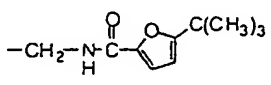
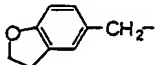
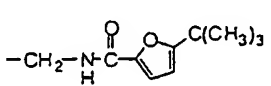
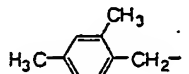
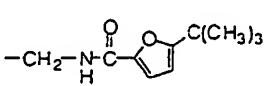
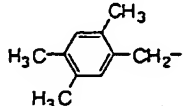
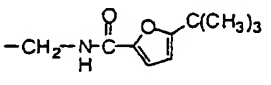
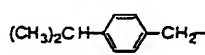
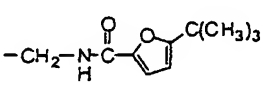
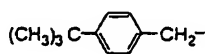
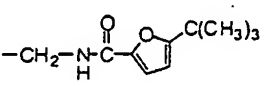
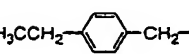
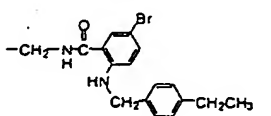
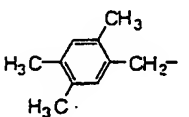
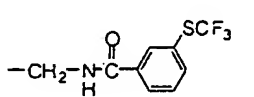
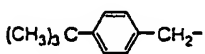
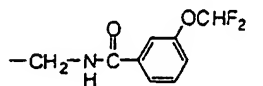
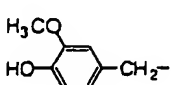
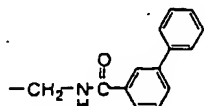
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}} (CH_2)_q - G - R^6$
1827		1	2	0	R	H	
1828		1	2	0	R	H	
1829		1	2	0	R	H	
1830		1	2	0	R	H	
1831		1	2	0	R	H	
1832		1	2	0	R	H	
1833		1	2	0	R	H	
1834		1	2	0	R	H	
1835		1	2	0	R	H	
1836		1	2	0	R	H	
1837		1	2	0	R	H	

Table 1.168

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_i \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1838		1	2	0	R	H	
1839		1	2	0	R	H	
1840		1	2	0	R	H	
1841		1	2	0	R	H	
1842		1	2	0	R	H	
1843		1	2	0	R	H	
1844		1	2	0	R	H	
1845		1	2	0	R	H	
1846		1	2	0	R	H	
1847		1	2	0	R	H	
1848		1	2	0	R	H	

191

Table 1.169

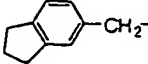
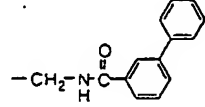
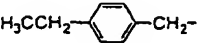
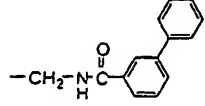
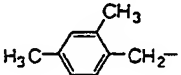
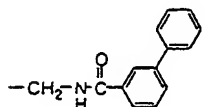
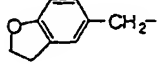
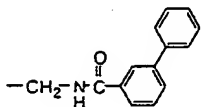
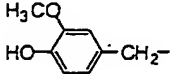
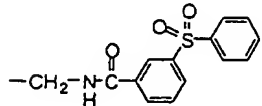
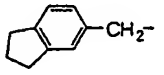
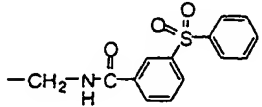
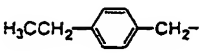
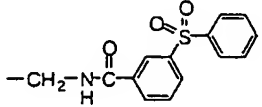
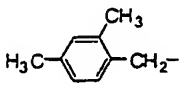
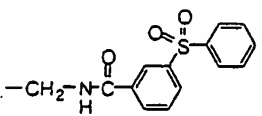
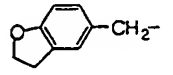
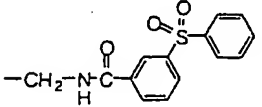
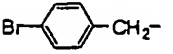
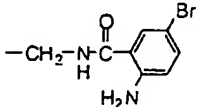
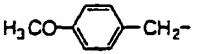
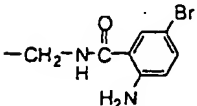
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1849		1	2	0	R	H	
1850		1	2	0	R	H	
1851		1	2	0	R	H	
1852		1	2	0	R	H	
1853		1	2	0	R	H	
1854		1	2	0	R	H	
1855		1	2	0	R	H	
1856		1	2	0	R	H	
1857		1	2	0	R	H	
1858		1	2	0	R	H	
1859		1	2	0	R	H	

Table 1.170

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q G-R^6$
1860		1	2	0	R	H	
1861		1	2	0	R	H	
1862		1	2	0	R	H	
1863		1	2	0	R	H	
1864		1	2	0	R	H	
1865		1	2	0	R	H	
1866		1	2	0	R	H	
1867		1	2	0	R	H	
1868		1	2	0	R	H	
1869		1	2	0	R	H	
1870		1	2	0	R	H	

Table 1.171

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1871		1	2	0	R	H	
1872		1	2	0	R	H	
1873		1	2	0	R	H	
1874		1	2	0	R	H	
1875		1	2	0	R	H	
1876		1	2	0	R	H	
1877		1	2	0	R	H	
1878		1	2	0	R	H	
1879		1	2	0	R	H	
1880		1	2	0	R	H	
1881		1	2	0	R	H	

Table 1.172

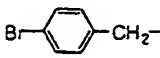
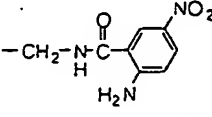
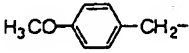
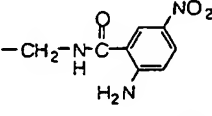
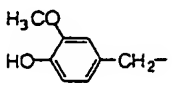
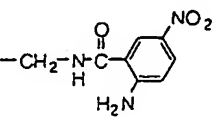
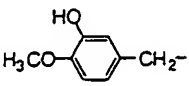
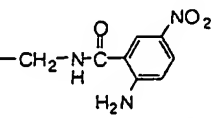
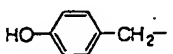
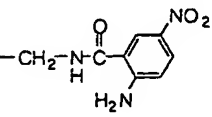
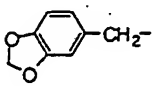
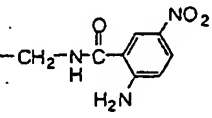
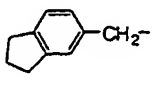
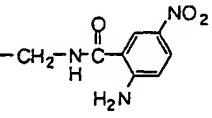
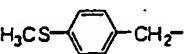
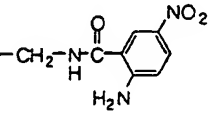
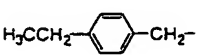
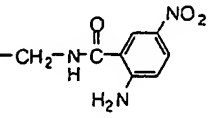
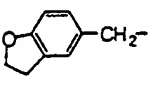
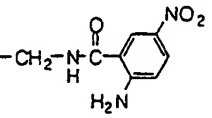
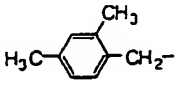
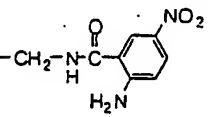
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 \end{array} (CH_2)_f -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1882		1	2	0	R	H	
1883		1	2	0	R	H	
1884		1	2	0	R	H	
1885		1	2	0	R	H	
1886		1	2	0	R	H	
1887		1	2	0	R	H	
1888		1	2	0	R	H	
1889		1	2	0	R	H	
1890		1	2	0	R	H	
1891		1	2	0	R	H	
1892		1	2	0	R	H	

Table 1.173

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1893		1	2	0	R	H	
1894		1	2	0	R	H	
1895		1	2	0	R	H	
1896		1	2	0	R	H	
1897		1	2	0	R	H	
1898		1	2	0	R	H	
1899		1	2	0	R	H	
1900		1	2	0	R	H	
1901		1	2	0	R	H	
1902		1	2	0	R	H	
1903		2	2	1	-	H	

196

Table 1.174

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
1904	$H_3C(CH_2)_2 - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - \text{NH} - \text{C}(=\text{O}) - \text{C}_6H_3(\text{NH}_2)(\text{OCF}_3) -$
1905	$\text{Cl} - \text{C}_6H_3(\text{Cl}) - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - \text{NH} - \text{C}(=\text{O}) - \text{C}_6H_3(\text{NH}_2)(\text{OCF}_3) -$
1906	$\text{C}_6H_3(\text{furan}) - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - \text{NH} - \text{C}(=\text{O}) - \text{C}_6H_3(\text{NH}_2)(\text{OCF}_3) -$
1907	$\text{HO} - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - \text{NH} - \text{C}(=\text{O}) - \text{C}_6H_3(\text{NH}_2)(\text{OCF}_3) -$
1908	$H_3\text{CO} - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - \text{NH} - \text{C}(=\text{O}) - \text{C}_6H_3(\text{NH}_2)(\text{OCF}_3) -$
1909	$H_2\text{C}=\text{CH} - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	1	2	0	R	H	$-CH_2 - \text{NH} - \text{C}(=\text{O}) - \text{C}_6H_3(\text{NH}_2)(\text{OCF}_3) -$
1910	$\text{Br} - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - \text{NH} - \text{C}(=\text{O}) - \text{C}_6H_3(\text{NH}_2)(\text{OCF}_3) -$
1911	$\text{Cl} - \text{C}_6H_3(\text{Cl}) - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - \text{NH} - \text{C}(=\text{O}) - \text{C}_6H_3(\text{NH}_2)(\text{OCF}_3) -$
1912	$\text{HO} - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - \text{NH} - \text{C}(=\text{O}) - \text{C}_6H_3(\text{NH}_2)(\text{OCF}_3) -$
1913	$H_3\text{C} - \text{C}_6H_3(\text{CH}_3) - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - \text{NH} - \text{C}(=\text{O}) - \text{C}_6H_3(\text{NH}_2)(\text{OCF}_3) -$
1914	$H_3\text{C} - \text{C}_6H_4 - CH_2 -$	2	2	1	-	H	$-CH_2 - \text{NH} - \text{C}(=\text{O}) - \text{C}_6H_3(\text{NH}_2)(\text{OCF}_3) -$

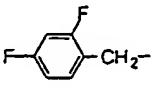
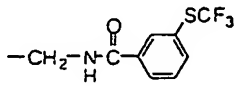
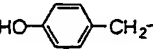
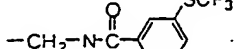
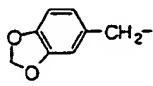
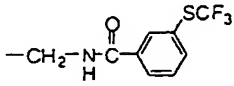
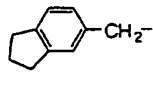
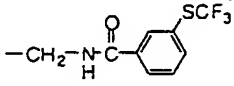

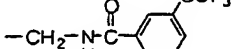
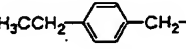
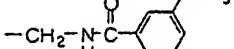
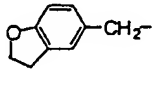
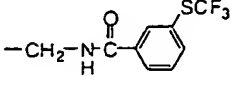
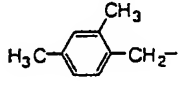
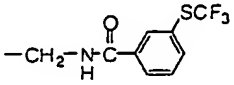
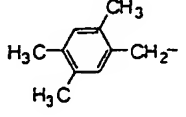
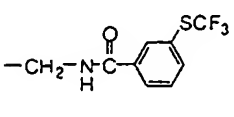
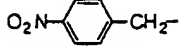
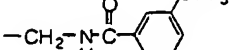
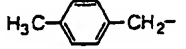
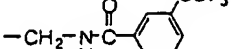
197

Table 1.175

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1915		1	2	0	R	H	
1916		1	2	0	R	H	
1917		2	2	1	-	H	
1918		2	2	1	-	H	
1919		2	2	1	-	H	
1920		2	2	1	-	H	
1921		1	2	0	R	H	
1922		2	2	1	-	H	
1923		2	2	1	-	H	
1924		2	2	1	-	H	
1925		2	2	1	-	H	

198

Table 1.176

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1926		2	2	1	-	H	
1927		2	2	1	-	H	
1928		2	2	1	-	H	
1929		2	2	1	-	H	
1930		2	2	1	-	H	
1931		2	2	1	-	H	
1932		2	2	1	-	H	
1933		2	2	1	-	H	
1934		2	2	1	-	H	
1935		2	2	1	-	H	
1936		2	2	1	-	H	

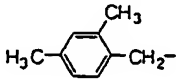
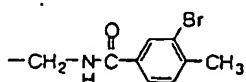
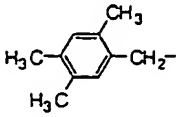
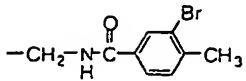
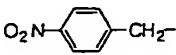
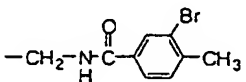
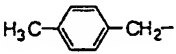
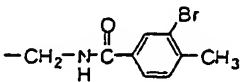
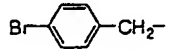
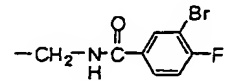

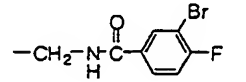
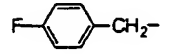
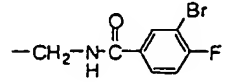
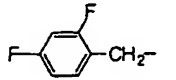
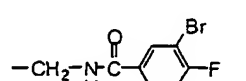
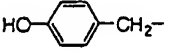
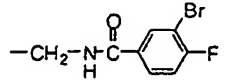
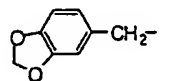
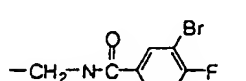
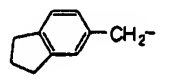
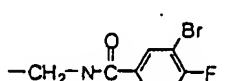
199

Table 1.177

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_i \text{---}$	k	m	n	chirality	R^3	$\text{---} (\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} \text{G---} R^6$
1937	$(\text{CH}_3)_2\text{CH---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} \text{CH}_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	$\text{---} \text{CH}_2 \text{---} \text{NH} \text{---} \text{C}(=\text{O}) \text{---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} \text{SCF}_3$
1938	$\text{Br---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} \text{CH}_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	$\text{---} \text{CH}_2 \text{---} \text{NH} \text{---} \text{C}(=\text{O}) \text{---} \text{C}_6\text{H}_3(\text{Br})(\text{CH}_3)$
1939	$\text{H}_3\text{CO---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} \text{CH}_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	$\text{---} \text{CH}_2 \text{---} \text{NH} \text{---} \text{C}(=\text{O}) \text{---} \text{C}_6\text{H}_3(\text{Br})(\text{CH}_3)$
1940	$\text{F---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} \text{CH}_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	$\text{---} \text{CH}_2 \text{---} \text{NH} \text{---} \text{C}(=\text{O}) \text{---} \text{C}_6\text{H}_3(\text{Br})(\text{CH}_3)$
1941	$\text{F---} \text{C}_6\text{H}_3(\text{F}) \text{---} \text{CH}_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	$\text{---} \text{CH}_2 \text{---} \text{NH} \text{---} \text{C}(=\text{O}) \text{---} \text{C}_6\text{H}_3(\text{Br})(\text{CH}_3)$
1942	$\text{HO---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} \text{CH}_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	$\text{---} \text{CH}_2 \text{---} \text{NH} \text{---} \text{C}(=\text{O}) \text{---} \text{C}_6\text{H}_3(\text{Br})(\text{CH}_3)$
1943	$\text{C}_6\text{H}_3(\text{CH}_2\text{OCH}_2) \text{---} \text{CH}_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	$\text{---} \text{CH}_2 \text{---} \text{NH} \text{---} \text{C}(=\text{O}) \text{---} \text{C}_6\text{H}_3(\text{Br})(\text{CH}_3)$
1944	$\text{C}_6\text{H}_3(\text{CH}_2\text{CH}_2) \text{---} \text{CH}_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	$\text{---} \text{CH}_2 \text{---} \text{NH} \text{---} \text{C}(=\text{O}) \text{---} \text{C}_6\text{H}_3(\text{Br})(\text{CH}_3)$
1945	$\text{H}_3\text{CS---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} \text{CH}_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	$\text{---} \text{CH}_2 \text{---} \text{NH} \text{---} \text{C}(=\text{O}) \text{---} \text{C}_6\text{H}_3(\text{Br})(\text{CH}_3)$
1946	$\text{H}_3\text{CCH}_2\text{---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} \text{CH}_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	$\text{---} \text{CH}_2 \text{---} \text{NH} \text{---} \text{C}(=\text{O}) \text{---} \text{C}_6\text{H}_3(\text{Br})(\text{CH}_3)$
1947	$\text{C}_6\text{H}_3(\text{CH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2) \text{---} \text{CH}_2 \text{---}$	2	2	1	-	H	$\text{---} \text{CH}_2 \text{---} \text{NH} \text{---} \text{C}(=\text{O}) \text{---} \text{C}_6\text{H}_3(\text{Br})(\text{CH}_3)$

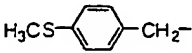
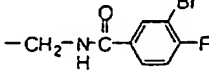
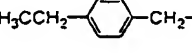
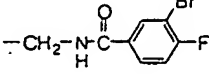
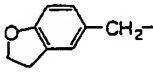
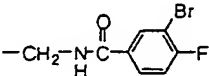
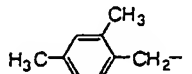
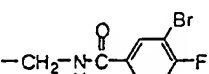
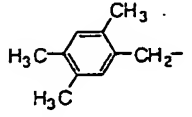
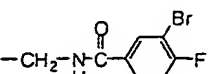
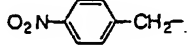
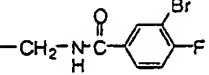
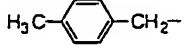
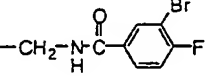
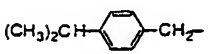
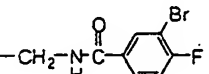
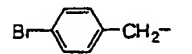
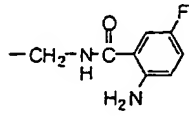
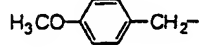
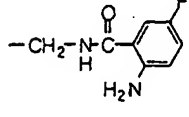
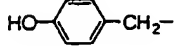
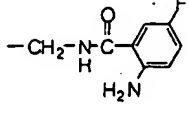
200

Table 1.178

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1948		2	2	1	-	H	
1949		2	2	1	-	H	
1950		2	2	1	-	H	
1951		2	2	1	-	H	
1952		2	2	1	-	H	
1953		2	2	1	-	H	
1954		2	2	1	-	H	
1955		2	2	1	-	H	
1956		2	2	1	-	H	
1957		2	2	1	-	H	
1958		2	2	1	-	H	

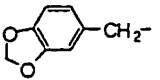
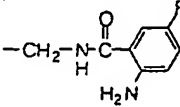
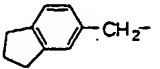
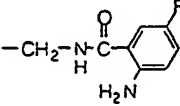

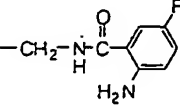
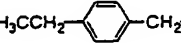
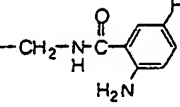
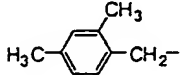
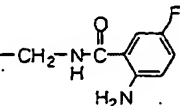
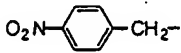
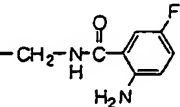
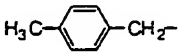
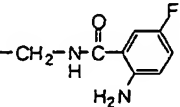
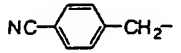
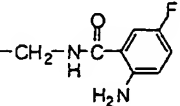
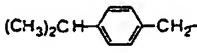
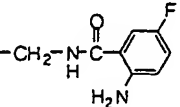
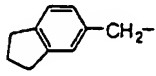
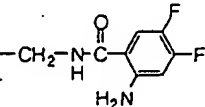
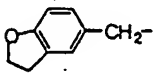
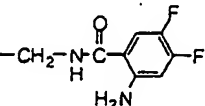
201

Table 1.179

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1959		2	2	1	-	H	
1960		2	2	1	-	H	
1961		2	2	1	-	H	
1962		2	2	1	-	H	
1963		2	2	1	-	H	
1964		2	2	1	-	H	
1965		2	2	1	-	H	
1966		2	2	1	-	H	
1967		2	2	1	-	H	
1968		2	2	1	-	H	
1969		2	2	1	-	H	


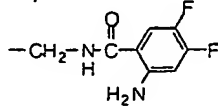
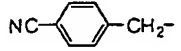
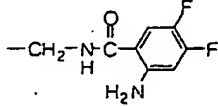
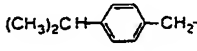
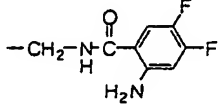
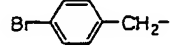
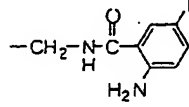
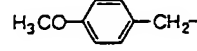
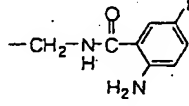
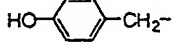
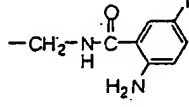
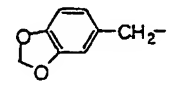
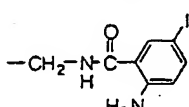
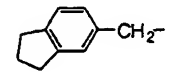
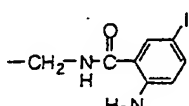
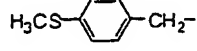
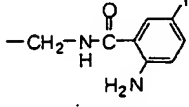
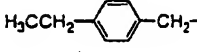
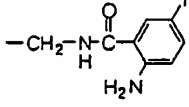
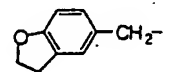
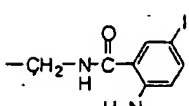
202

Table 1.180

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1970		2	2	1	-	H	
1971		2	2	1	-	H	
1972		2	2	1	-	H	
1973		2	2	1	-	H	
1974		2	2	1	-	H	
1975		2	2	1	-	H	
1976		2	2	1	-	H	
1977		2	2	1	-	H	
1978		2	2	1	-	H	
1979		2	2	1	-	H	
1980		2	2	1	-	H	

203

Table 1.181

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (CH_2)_l \text{---}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (CH_2)_q \text{---} G \text{---} R^6$
1981		2	2	1	-	H	
1982		2	2	1	-	H	
1983		2	2	1	-	H	
1984		2	2	1	-	H	
1985		2	2	1	-	H	
1986		2	2	1	-	H	
1987		2	2	1	-	H	
1988		2	2	1	-	H	
1989		2	2	1	-	H	
1990		2	2	1	-	H	
1991		2	2	1	-	H	

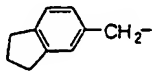
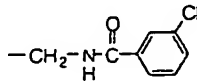

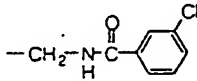
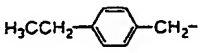
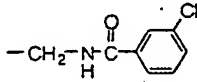
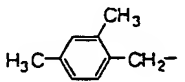
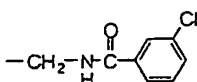
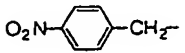
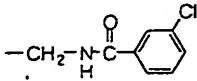
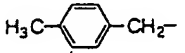
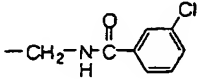
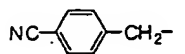
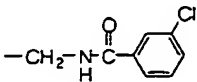
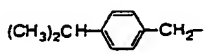
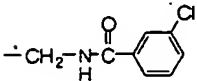
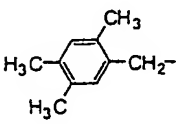
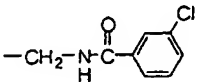
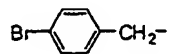
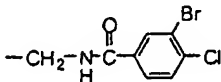
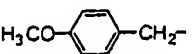
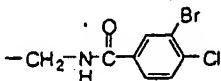
204

Table 1.182

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
1992		2	2	1	-	H	
1993		2	2	1	-	H	
1994		2	2	1	-	H	
1995		2	2	1	-	H	
1996		2	2	1	-	H	
1997		2	2	1	-	H	
1998		2	2	1	-	H	
1999		2	2	1	-	H	
2000		2	2	1	-	H	
2001		2	2	1	-	H	
2002		2	2	1	-	H	

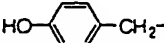
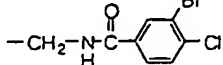
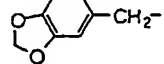
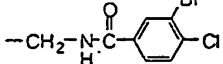
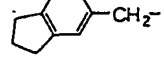
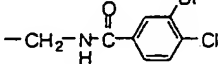

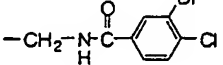
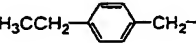
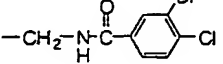
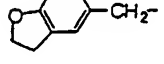
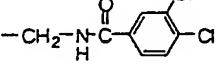
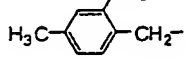
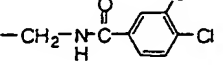
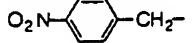
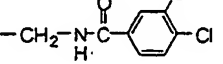
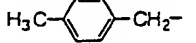
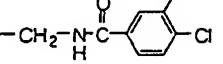
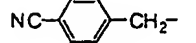
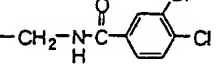
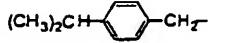
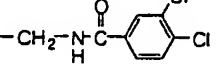
205

Table 1.183

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2003		2	2	1	-	H	
2004		2	2	1	-	H	
2005		2	2	1	-	H	
2006		2	2	1	-	H	
2007		2	2	1	-	H	
2008		2	2	1	-	H	
2009		2	2	1	-	H	
2010		2	2	1	-	H	
2011		2	2	1	-	H	
2012		2	2	1	-	H	
2013		2	2	1	-	H	

206

Table 1.184

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2014		2	2	1	-	H	
2015		2	2	1	-	H	
2016		2	2	1	-	H	
2017		2	2	1	-	H	
2018		2	2	1	-	H	
2019		2	2	1	-	H	
2020		2	2	1	-	H	
2021		2	2	1	-	H	
2022		2	2	1	-	H	
2023		2	2	1	-	H	
2024		2	2	1	-	H	

207

Table 1.185

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p - \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2025		2	2	1	-	H	
2026		2	2	1	-	H	
2027		2	2	1	-	H	
2028		2	2	1	-	H	
2029		2	2	1	-	H	
2030		2	2	1	-	H	
2031		2	2	1	-	H	
2032		2	2	1	-	H	
2033		2	2	1	-	H	
2034		2	2	1	-	H	
2035		2	2	1	-	H	

Table 1.186

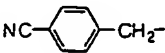
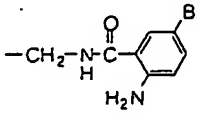
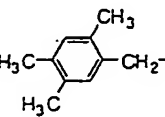
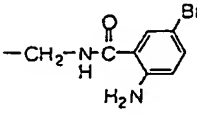
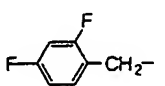
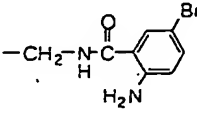
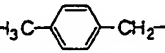
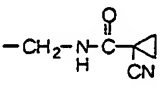
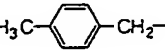
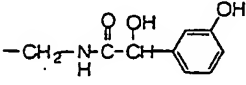
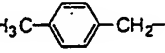
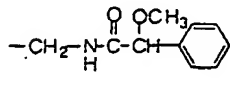
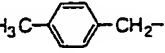
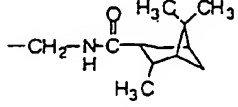
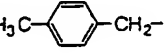
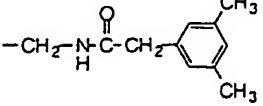
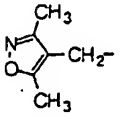
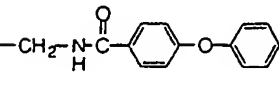
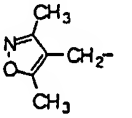
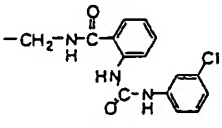
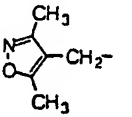
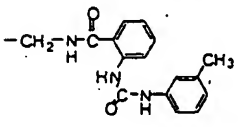
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ R^2 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_j \text{---}$	k	m	n	chirality	R^3	$\text{---} (\text{CH}_2)_p \text{---} \begin{matrix} R^4 \\ R^5 \end{matrix} \text{---} (\text{CH}_2)_q \text{---} G \text{---} R^6$
2036		2	2	1	-	H	
2037		2	2	1	-	H	
2038		2	2	1	-	H	
2039		2	2	1	-	H	
2040		1	2	0	R	H	
2041		1	2	0	R	H	
2042		1	2	0	R	H	
2043		1	2	0	R	H	
2044		1	2	0	R	H	
2045		1	2	0	R	H	
2046		1	2	0	R	H	

Table 1.187

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2047		1	2	0	R	H	
2048		1	2	0	R	H	
2049		1	2	0	R	H	
2050		1	2	0	R	H	
2051		1	2	0	R	H	
2052		2	2	1	-	H	
2053		2	2	1	-	H	
2054		2	2	1	-	H	
2055		2	2	1	-	H	
2056		2	2	1	-	H	
2057		2	2	1	-	H	

Table 1.188

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_f$	k	m	n	chirality	R ³	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
2058		2	2	1	-	H	
2059		2	2	1	-	H	
2060		2	2	1	-	H	
2061		2	2	1	-	H	
2062		2	2	1	-	H	
2063		2	2	1	-	H	
2064		2	2	1	-	H	
2065		2	2	1	-	H	
2066		2	2	1	-	H	
2067		2	2	1	-	H	
2068		2	2	1	-	H	

Table 1.189

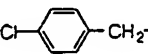
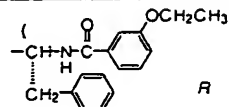
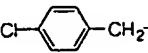
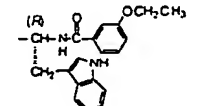
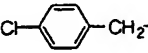
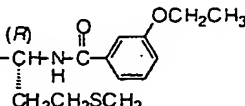
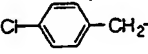
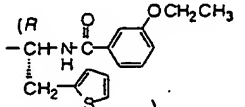
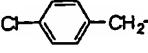
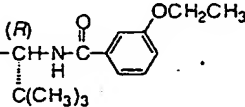
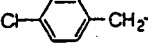
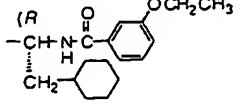
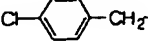
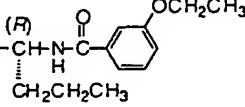
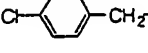
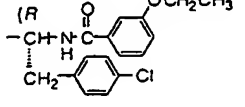
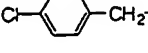
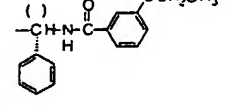
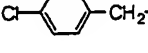
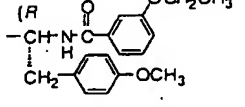
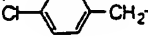
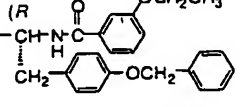
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2069		2	2	1	-	H	
2070		2	2	1	-	H	
2071		2	2	1	-	H	
2072		2	2	1	-	H	
2073		2	2	1	-	H	
2074		2	2	1	-	H	
2075		2	2	1	-	H	
2076		2	2	1	-	H	
2077		2	2	1	-	H	
2078		2	2	1	-	H	
2079		2	2	1	-	H	

212

Table 1.190

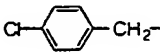
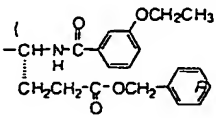
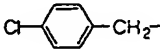
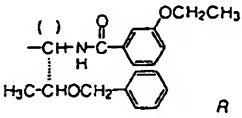
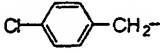
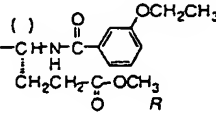
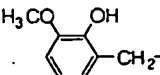
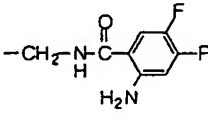
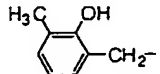
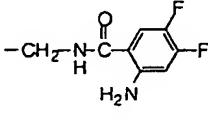
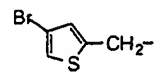
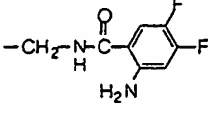
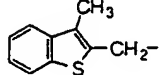
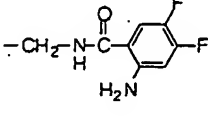
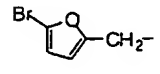
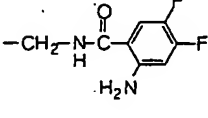
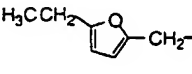
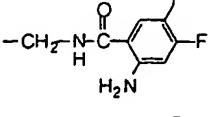
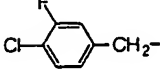
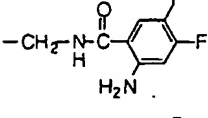
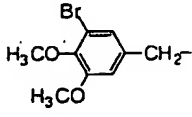
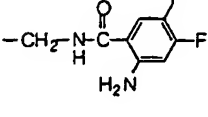
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
2080		2	2	1	-	H	
2081		2	2	1	-	H	
2082		2	2	1	-	H	
2083		1	2	0	R	H	
2084		1	2	0	R	H	
2085		1	2	0	R	H	
2086		1	2	0	R	H	
2087		1	2	0	R	H	
2088		1	2	0	R	H	
2089		1	2	0	R	H	
2090		1	2	0	R	H	

Table 1.191

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2091		2	2	1	-	H	
2092		2	2	1	-	H	
2093		2	2	1	-	H	
2094		2	2	1	-	H	
2095		2	2	1	-	H	
2096		2	2	1	-	H	
2097		2	2	1	-	H	
2098		2	2	1	-	H	
2099		2	2	1	-	H	
2100		2	2	1	-	H	
2101		2	2	1	-	H	

214

Table 1.192

Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{matrix}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
2102		2	2	1	-	H	
2103		2	2	1	-	H	
2104		2	2	1	-	H	
2105		2	2	1	-	H	
2106		2	2	1	-	H	
2107		2	2	1	-	H	
2108		2	2	1	-	H	
2109		2	2	1	-	H	
2110		2	2	1	-	H	
2111		2	2	1	-	H	
2112		2	2	1	-	H	

215

Table 1.193

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ -C- \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q -G-R^6$
2113		2	2	1	-	H	
2114		2	2	1	-	H	
2115		2	2	1	-	H	
2116		2	2	1	-	H	
2117		2	2	1	-	H	
2118		1	2	0	R	H	
2119		1	2	0	R	H	
2120		1	2	0	R	H	
2121		1	2	0	R	H	
2122		1	2	0	R	H	
2123		1	2	0	R	H	

Table 1.194

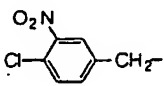
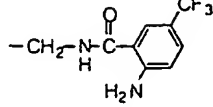
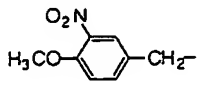
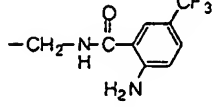
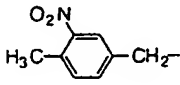
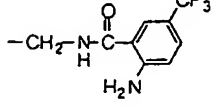
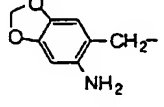
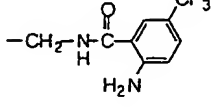
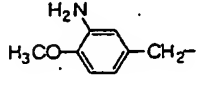
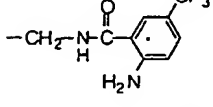
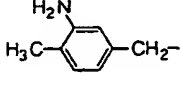
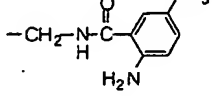
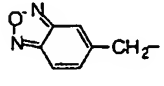
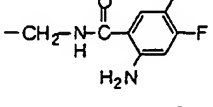
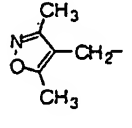
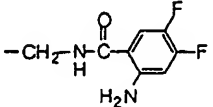
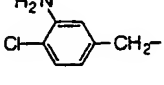
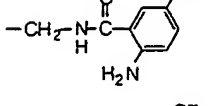
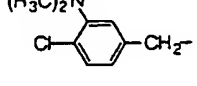
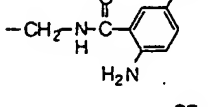
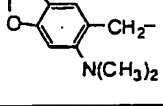
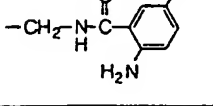
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2124		1	2	0	R	H	
2125		1	2	0	R	H	
2126		1	2	0	R	H	
2127		1	2	0	R	H	
2128		1	2	0	R	H	
2129		1	2	0	R	H	
2130		2	2	1	-	H	
2131		2	2	1	-	H	
2132		1	2	0	R	H	
2133		1	2	0	R	H	
2134		1	2	0	R	H	

Table 1.195

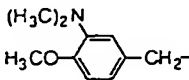
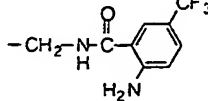
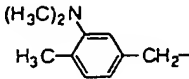
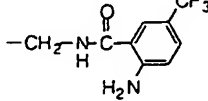
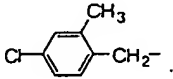
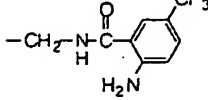
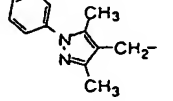
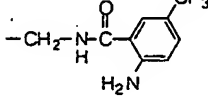
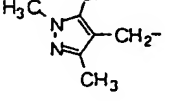
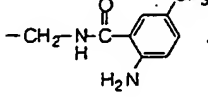
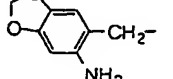
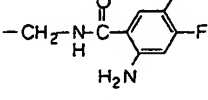
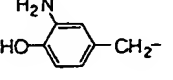
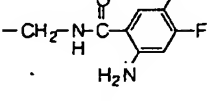
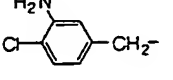
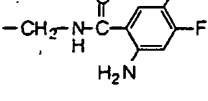
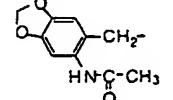
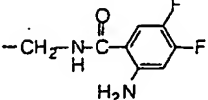
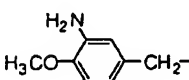
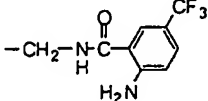
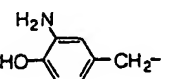
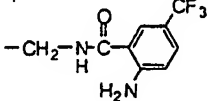
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_i -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2135		1	2	0	R	H	
2136		1	2	0	R	H	
2137		1	2	0	R	H	
2138		1	2	0	R	H	
2139		1	2	0	R	H	
2140		2	2	1	-	H	
2141		2	2	1	-	H	
2142		2	2	1	-	H	
2143		2	2	1	-	H	
2144		2	2	1	-	H	
2145		2	2	1	-	H	

Table 1.196

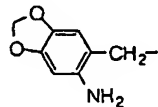
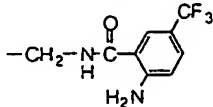
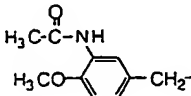
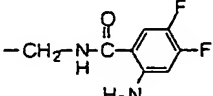
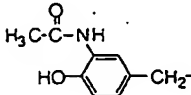
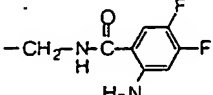
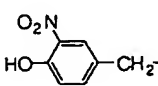
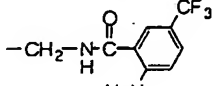
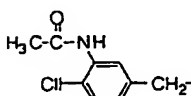
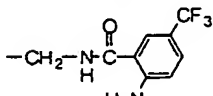
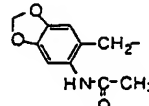
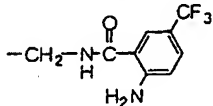
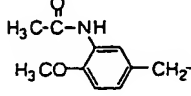
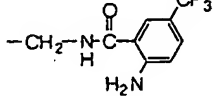
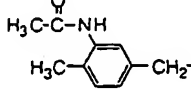
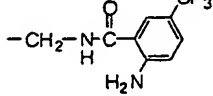
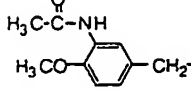
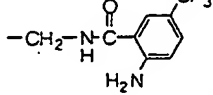
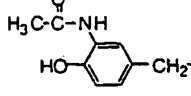
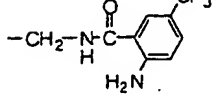
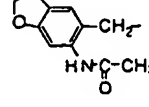
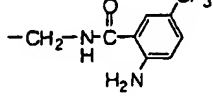
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2146		2	2	1	-	H	
2147		2	2	1	-	H	
2148		2	2	1	-	H	
2149		1	2	0	R	H	
2150		1	2	0	R	H	
2151		1	2	0	R	H	
2152		1	2	0	R	H	
2153		1	2	0	R	H	
2154		2	2	1	-	H	
2155		2	2	1	-	H	
2156		2	2	1	-	H	

Table 1.197

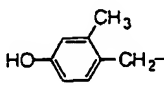
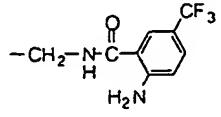
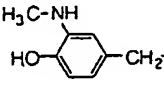
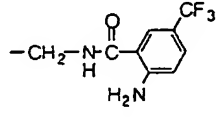
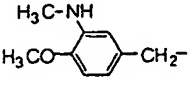
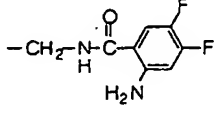
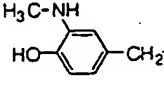
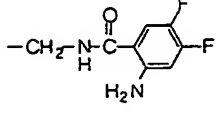
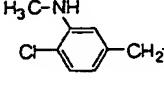
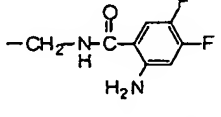
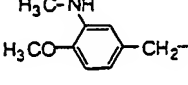
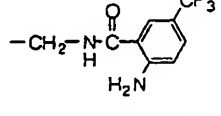
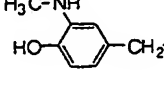
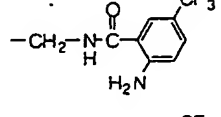
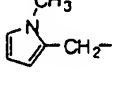
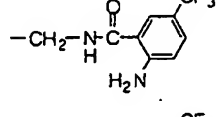
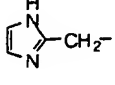
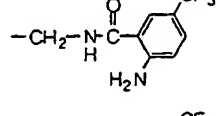
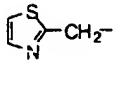
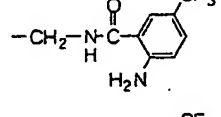
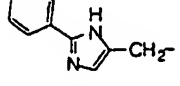
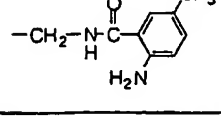
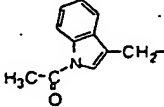
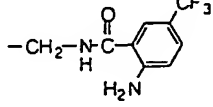
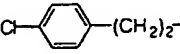
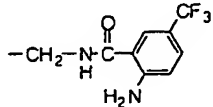
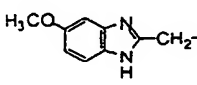
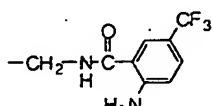
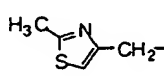
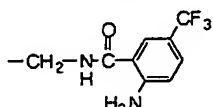
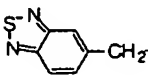
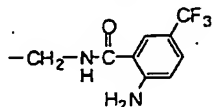
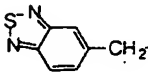
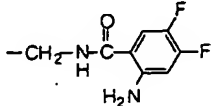
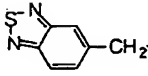
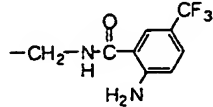
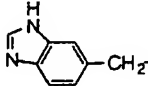
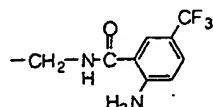
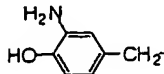
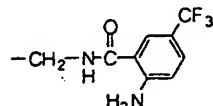
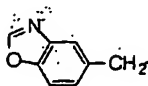
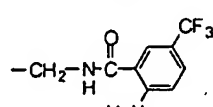
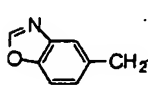
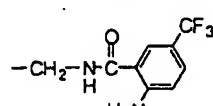
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2157		1	2	0	R	H	
2158		1	2	0	R	H	
2159		2	2	1	-	H	
2160		2	2	1	-	H	
2161		2	2	1	-	H	
2162		2	2	1	-	H	
2163		2	2	1	-	H	
2164		1	2	0	R	H	
2165		1	2	0	R	H	
2166		1	2	0	R	H	
2167		1	2	0	R	H	

Table 1.198

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2168		1	2	0	R	H	
2169		1	2	0	R	H	
2170		1	2	0	R	H	
2171		1	2	0	R	H	
2172		1	2	0	R	H	
2173		1	2	0	R	H	
2174		1	2	0	R	H	
2175		1	2	0	R	H	
2176		1	2	0	R	H	
2177		1	2	0	R	H	
2178		1	2	0	R	H	

2 2 1

Table 1.199

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2179		1	2	0	R	H	
2180		1	2	0	R	H	
2181		1	2	0	R	H	
2182		1	2	0	R	H	
2183		1	2	0	R	H	
2184		2	2	1	-	H	
2185		2	2	1	-	H	
2186		2	2	1	-	H	
2187		1	2	0	R	H	
2188		2	2	1	-	H	
2189		1	2	0	R	H	

2 2 2

Table 1.200

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2190		2	2	1	-	H	
2191		2	2	1	-	H	
2192		2	2	1	-	H	
2193		2	2	1	-	H	
2194		2	2	1	-	H	
2195		2	2	1	-	H	
2196		1	2	0	R	H	
2197		1	2	0	R	H	
2198		1	2	0	R	H	
2199		2	2	1	-	H	
2200		2	2	1	-	H	

Table 1.201

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2201		2	2	1	-	H	
2202		1	2	0	R	H	
2203		2	2	1	-	H	
2204		2	2	1	-	H	
2205		2	2	1	-	H	
2206		2	2	1	-	H	
2207		2	2	1	-	H	
2208		2	2	1	-	H	
2209		2	2	1	-	H	
2210		1	2	0	R	H	
2211		2	2	1	-	H	

Table 1.202

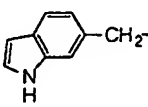
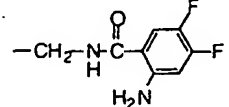
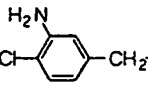
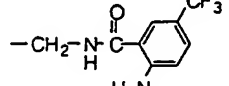
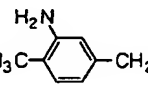
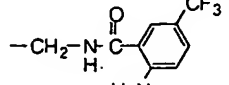
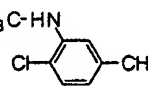
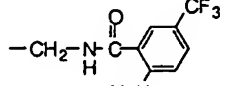
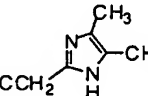
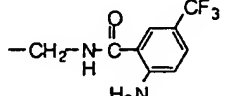
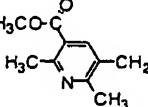
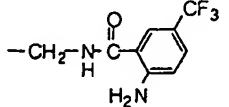
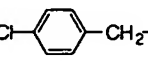
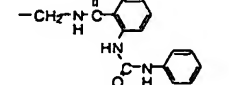
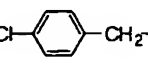
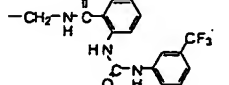
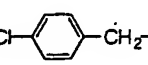
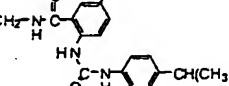
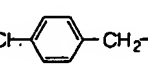
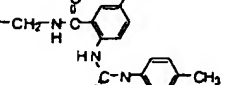
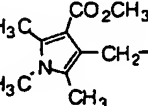
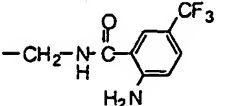
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2212		2	2	1	-	H	
2213		2	2	1	-	H	
2214		2	2	1	-	H	
2215		1	2	0	R	H	
2216		1	2	0	R	H	
2217		1	2	0	R	H	
2218		1	2	0	R	H	
2219		1	2	0	R	H	
2220		1	2	0	R	H	
2221		1	2	0	R	H	
2222		1	2	0	R	H	

Table 1.203

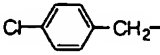
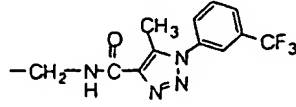
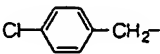
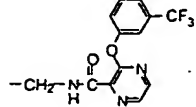
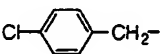
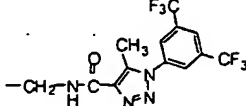
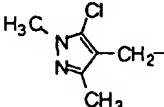
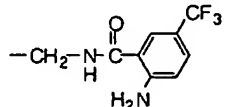
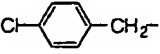
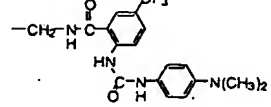
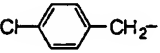
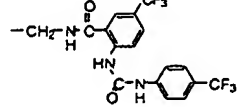
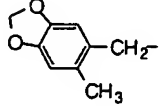
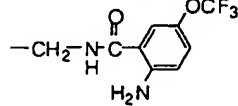
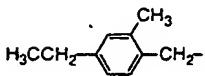
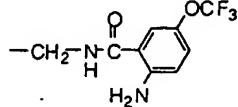
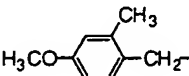
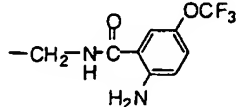
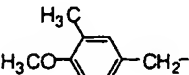
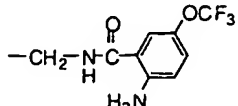
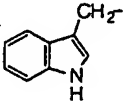
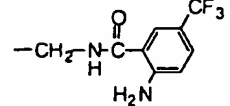
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2223		1	2	0	R	H	
2224		1	2	0	R	H	
2225		1	2	0	R	H	
2226		1	2	0	R	H	
2227		1	2	0	R	H	
2228		1	2	0	R	H	
2229		1	2	0	R	H	
2230		1	2	0	R	H	
2231		1	2	0	R	H	
2232		1	2	0	R	H	
2233		1	2	0	R	H	

Table 1.204

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2234		1	2	0	R	H	
2235		1	2	0	R	H	
2236		1	2	0	R	H	
2237		1	2	0	R	H	
2238		1	2	0	R	H	
2239		1	2	0	R	H	
2240		1	2	0	R	H	
2241		1	2	0	R	H	
2242		1	2	0	R	H	
2243		1	2	0	R	H	
2244		1	2	0	R	H	

Table 1.205

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2245		1	2	0	R	H	
2246		1	2	0	R	H	
2247		1	2	0	R	H	
2248		1	2	0	R	H	
2249		1	2	0	R	H	
2250		1	2	0	R	H	
2251		1	2	0	R	H	
2252		2	2	1	-	H	
2253		2	2	1	-	H	
2254		2	2	1	-	H	
2255		2	2	1	-	H	

Table 1.206

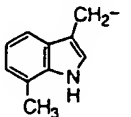
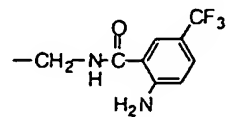
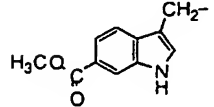
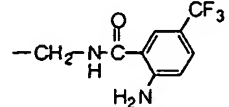
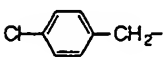
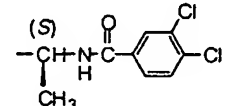
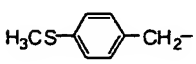
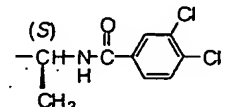
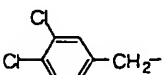
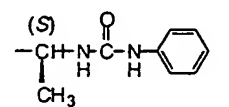
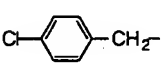
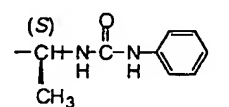
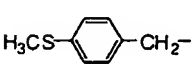
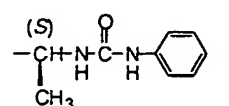
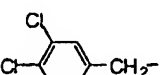
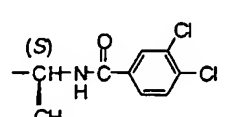
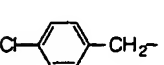
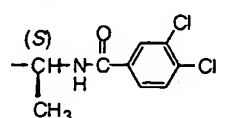
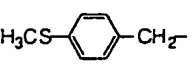
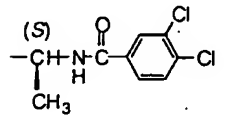
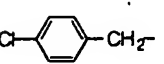
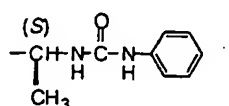
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_j- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
2256		2	2	1	-	H	
2257		2	2	1	-	H	
2258		1	2	0	R	H	
2259		1	2	0	R	H	
2260		1	2	0	R	H	
2261		1	2	0	R	H	
2262		1	2	0	R	H	
2263		1	2	0	S	H	
2264		1	2	0	S	H	
2265		1	2	0	S	H	
2266		1	2	0	S	H	

Table 1.207

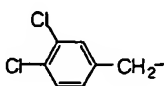
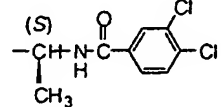
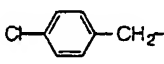
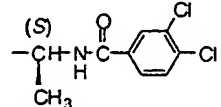
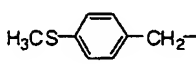
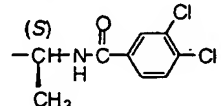
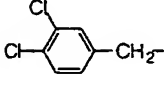
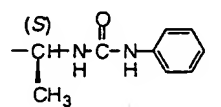
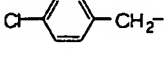
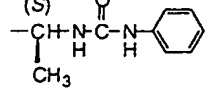
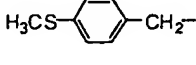
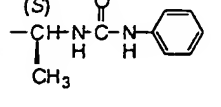
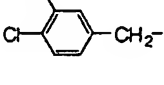
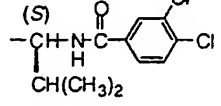
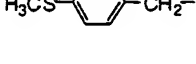
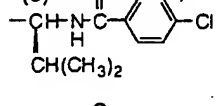
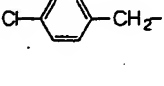
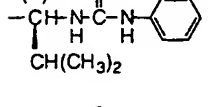

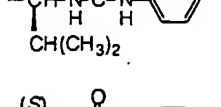

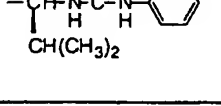
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
2267		2	2	1	-	H	
2268		2	2	1	-	H	
2269		2	2	1	-	H	
2270		2	2	1	-	H	
2271		2	2	1	-	H	
2272		2	2	1	-	H	
2273		2	2	1	-	H	
2274		2	2	1	-	H	
2275		2	2	1	-	H	
2276		2	2	1	-	H	
2277		2	2	1	-	H	

Table 1.208

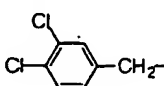
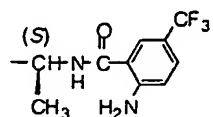
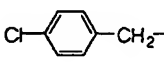
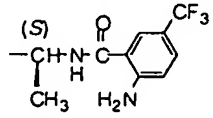
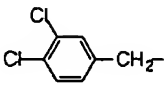
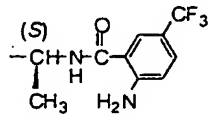
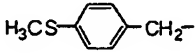
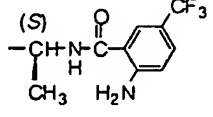
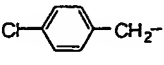
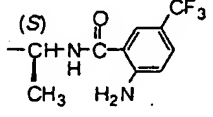

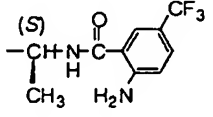
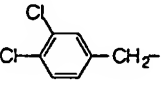
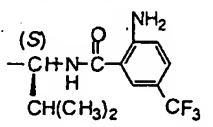
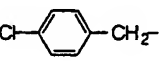
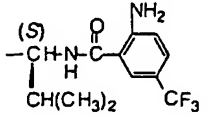
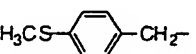
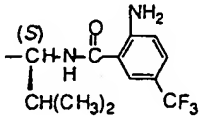
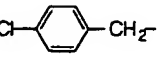
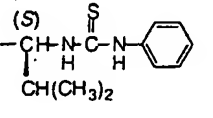
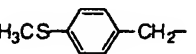
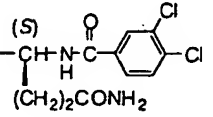
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2278		1	2	0	R	H	
2279		1	2	0	R	H	
2280		1	2	0	S	H	
2281		1	2	0	S	H	
2282		2	2	1	-	H	
2283		2	2	1	-	H	
2284		2	2	1	-	H	
2285		2	2	1	-	H	
2286		2	2	1	-	H	
2287		2	2	1	-	H	
2288		2	2	1	-	H	

Table 1.209

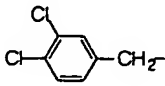
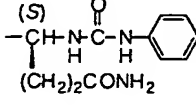
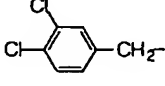
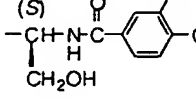
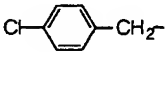
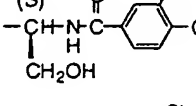
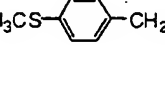
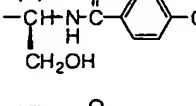
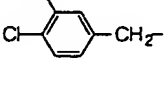
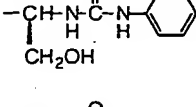
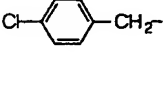
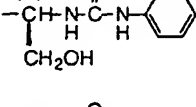
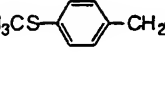
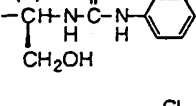
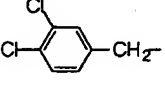
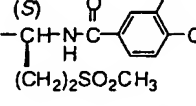
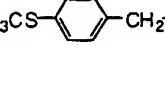
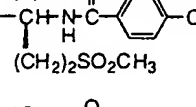
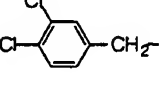
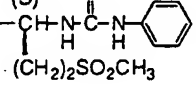
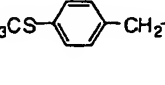
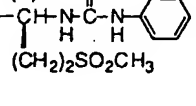
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2289		2	2	1	-	H	
2290		2	2	1	-	H	
2291		2	2	1	-	H	
2292		2	2	1	-	H	
2293		2	2	1	-	H	
2294		2	2	1	-	H	
2295		2	2	1	-	H	
2296		1	2	0	R	H	
2297		1	2	0	R	H	
2298		1	2	0	R	H	
2299		1	2	0	R	H	

Table 1.210

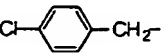
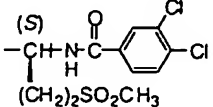
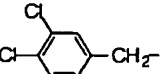
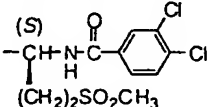
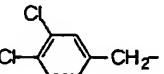
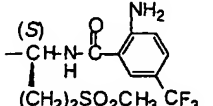
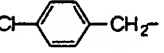
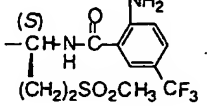
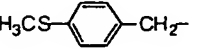
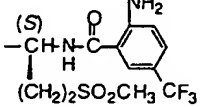
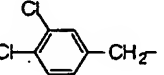
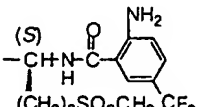
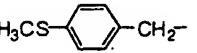
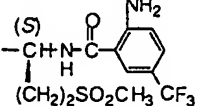
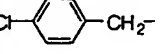
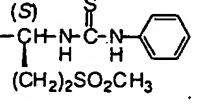
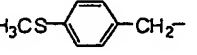
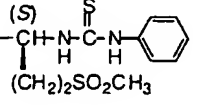
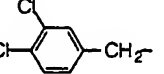
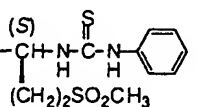
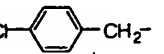
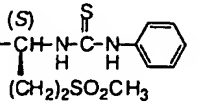
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2300		1	2	0	S	H	
2301		1	2	0	S	H	
2302		1	2	0	R	H	
2303		1	2	0	R	H	
2304		1	2	0	R	H	
2305		1	2	0	S	H	
2306		1	2	0	S	H	
2307		1	2	0	R	H	
2308		1	2	0	R	H	
2309		1	2	0	S	H	
2310		1	2	0	S	H	

Table 1.211

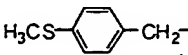
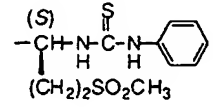
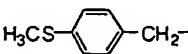
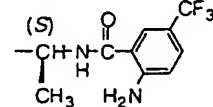
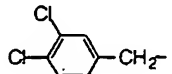
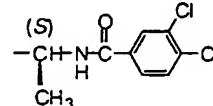
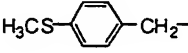
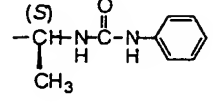
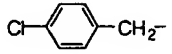
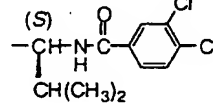
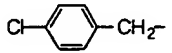
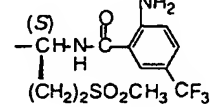
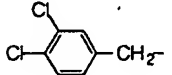
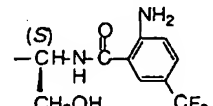
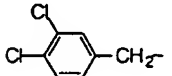
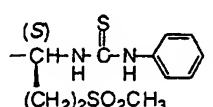
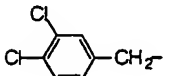
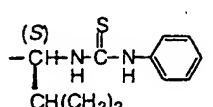
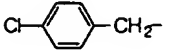
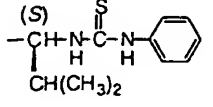
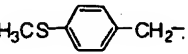
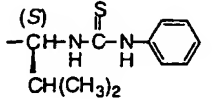
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_f- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array}-(CH_2)_q-G-R^6$
2311		1	2	0	S	H	
2312		1	2	0	R	H	
2313		1	2	0	R	H	
2314		1	2	0	S	H	
2315		2	2	1	-	H	
2316		1	2	0	S	H	
2317		2	2	1	-	H	
2318		1	2	0	R	H	
2319		2	2	1	-	H	
2320		2	2	1	-	H	
2321		2	2	1	-	H	

Table 1.212

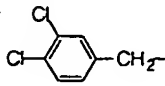
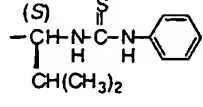
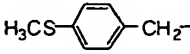
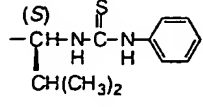
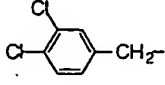
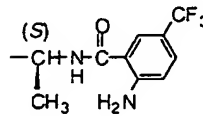
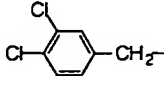
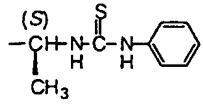
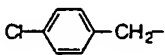
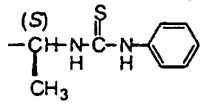
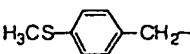
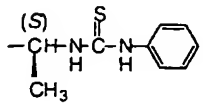
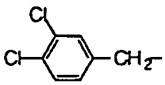
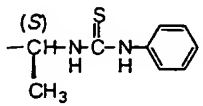
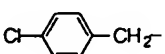
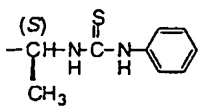

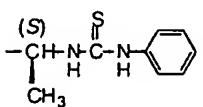
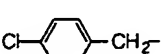
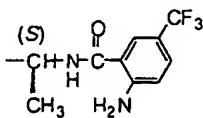
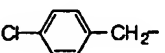
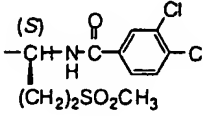
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2322		2	2	1	-	H	
2323		2	2	1	-	H	
2324		2	2	1	-	H	
2325		1	2	0	R	H	
2326		1	2	0	R	H	
2327		1	2	0	R	H	
2328		1	2	0	S	H	
2329		1	2	0	S	H	
2330		1	2	0	S	H	
2331		1	2	0	S	H	
2332		1	2	0	R	H	

Table 1.213

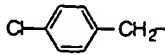
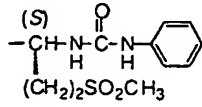
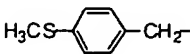
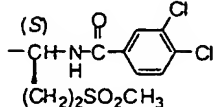
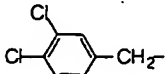
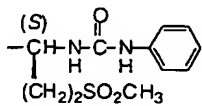
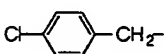
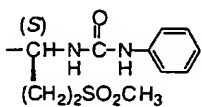
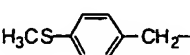
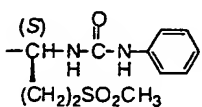

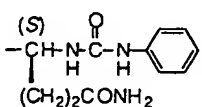
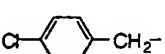
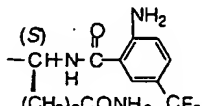

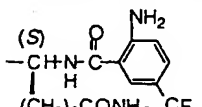
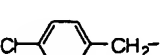
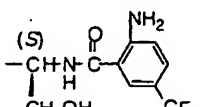
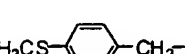
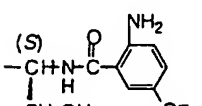
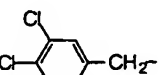
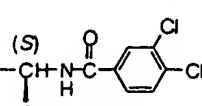
Compd. No.	$\begin{matrix} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{matrix} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R ³	$-(CH_2)_p \begin{matrix} R^4 \\ \\ R^5 \end{matrix} (CH_2)_q - G - R^6$
2333		1	2	0	R	H	
2334		1	2	0	S	H	
2335		1	2	0	S	H	
2336		1	2	0	S	H	
2337		1	2	0	S	H	
2338		2	2	1	-	H	
2339		2	2	1	-	H	
2340		2	2	1	-	H	
2341		2	2	1	-	H	
2342		2	2	1	-	H	
2343		2	2	1	-	H	

Table 1.214

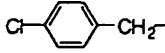
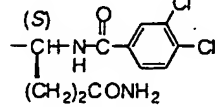
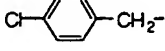
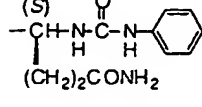
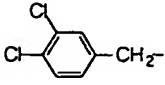
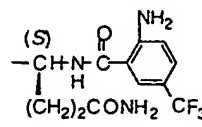
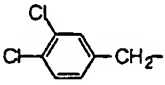
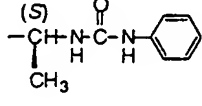
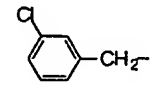
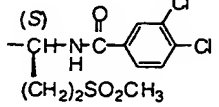
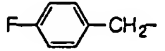
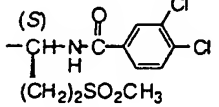
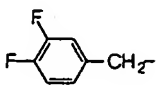
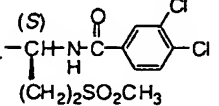
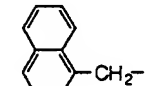
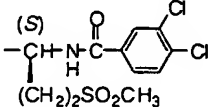
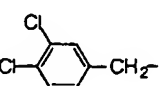
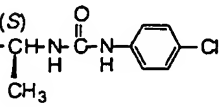
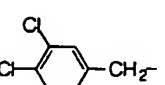
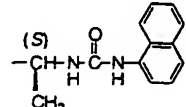
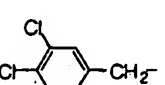
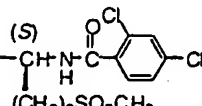
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2344		2	2	1	-	H	
2345		2	2	1	-	H	
2346		2	2	1	-	H	
2347		1	2	0	S	H	
2348		1	2	0	R	H	
2349		1	2	0	R	H	
2350		1	2	0	R	H	
2351		1	2	0	R	H	
2352		2	2	1	-	H	
2353		2	2	1	-	H	
2354		1	2	0	R	H	

Table 1.215

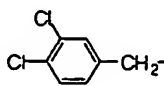
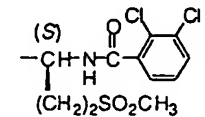
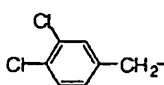
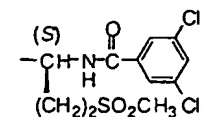
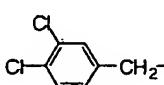
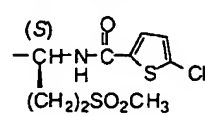
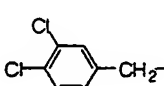
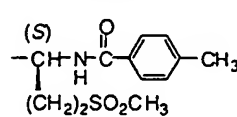
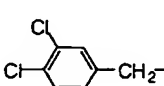
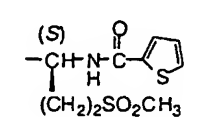
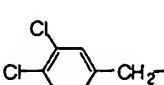
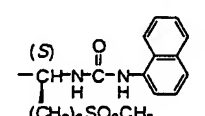
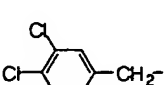
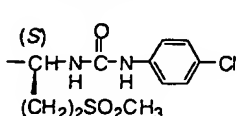
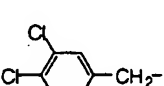
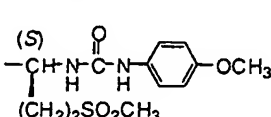
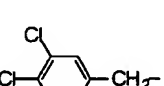
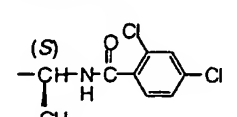
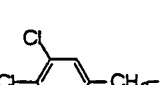
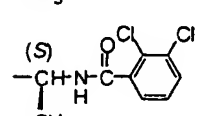
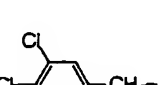
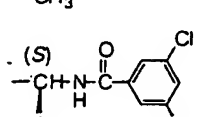
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_j -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2355		1	2	0	R	H	
2356		1	2	0	R	H	
2357		1	2	0	R	H	
2358		1	2	0	R	H	
2359		1	2	0	R	H	
2360		1	2	0	R	H	
2361		1	2	0	R	H	
2362		1	2	0	R	H	
2363		2	2	1	-	H	
2364		2	2	1	-	H	
2365		2	2	1	-	H	

Table 1.216

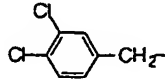
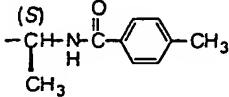
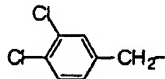
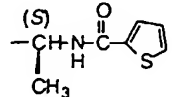
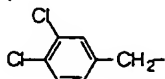
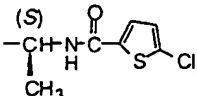
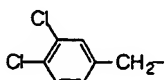
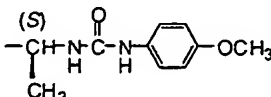
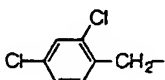
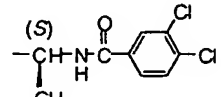
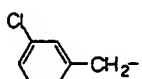
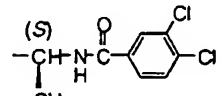
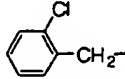
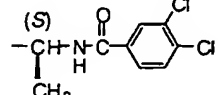
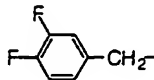
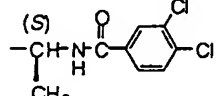
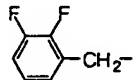
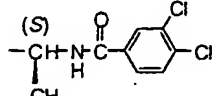
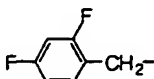
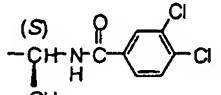
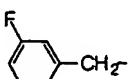
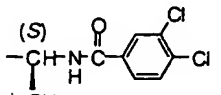
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_f -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2366		2	2	1	-	H	
2367		2	2	1	-	H	
2368		2	2	1	-	H	
2369		2	2	1	-	H	
2370		2	2	1	-	H	
2371		2	2	1	-	H	
2372		2	2	1	-	H	
2373		2	2	1	-	H	
2374		2	2	1	-	H	
2375		2	2	1	-	H	
2376		2	2	1	-	H	

Table 1.217

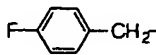
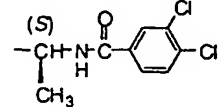
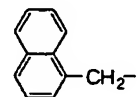
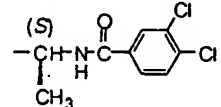
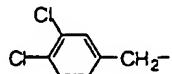
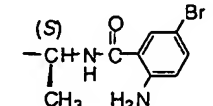
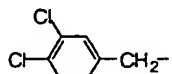
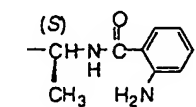
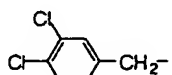
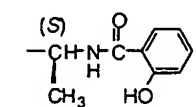
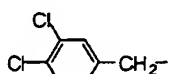
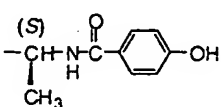
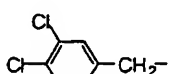
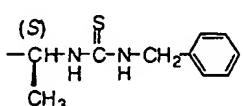
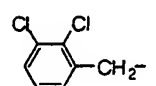
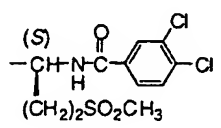
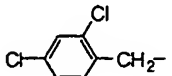
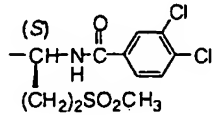
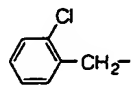
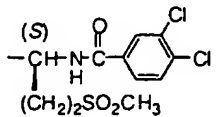
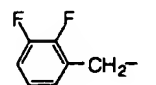
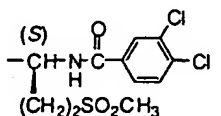
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_l- \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p-\overset{\overset{R^4}{ }}{\underset{\underset{R^5}{ }}{C}}-(CH_2)_q-G-R^6$
2377		2	2	1	-	H	
2378		2	2	1	-	H	
2379		2	2	1	-	H	
2380		2	2	1	-	H	
2381		2	2	1	-	H	
2382		2	2	1	-	H	
2383		2	2	1	-	H	
2384		1	2	0	R	H	
2385		1	2	0	R	H	
2386		1	2	0	R	H	
2387		1	2	0	R	H	

Table 1.218

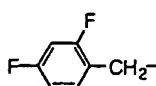
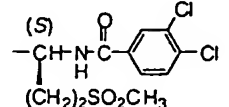
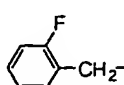
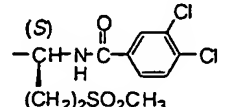
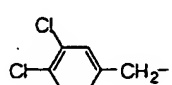
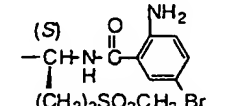
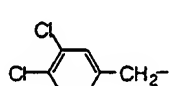
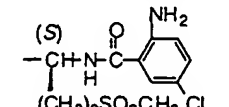
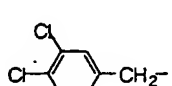
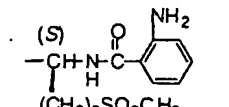
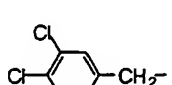
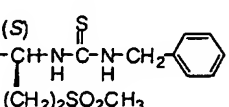
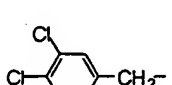
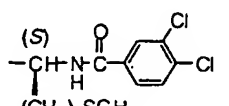
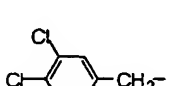
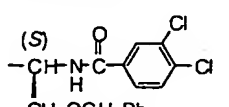
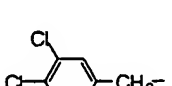
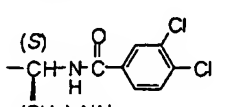
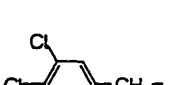
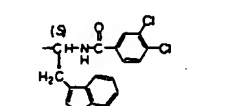
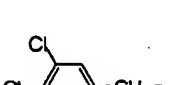
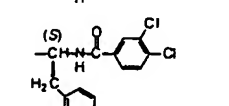
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2388		1	2	0	R	H	
2389		1	2	0	R	H	
2390		1	2	0	R	H	
2391		1	2	0	R	H	
2392		1	2	0	R	H	
2393		1	2	0	R	H	
2394		2	2	1	-	H	
2395		2	2	1	-	H	
2396		2	2	1	-	H	
2397		2	2	1	-	H	
2398		2	2	1	-	H	

Table 1.219

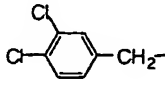
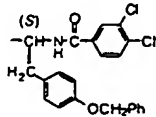
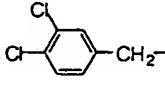
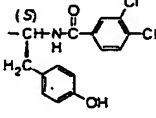
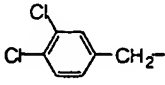
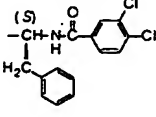
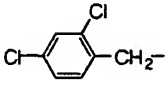
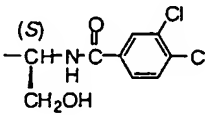
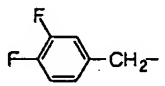
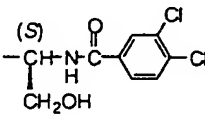
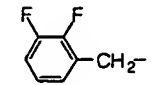
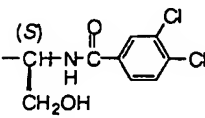
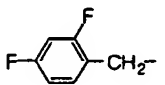
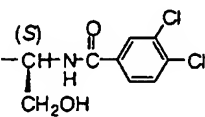
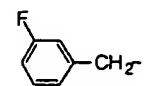
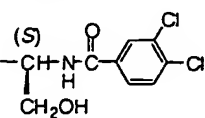
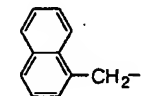
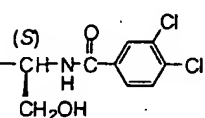
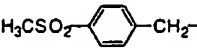
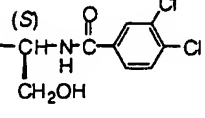
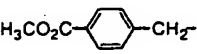
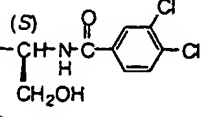
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_f$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2399		2	2	1	-	H	
2400		2	2	1	-	H	
2401		2	2	1	-	H	
2402		2	2	1	-	H	
2403		2	2	1	-	H	
2404		2	2	1	-	H	
2405		2	2	1	-	H	
2406		2	2	1	-	H	
2407		2	2	1	-	H	
2408		2	2	1	-	H	
2409		2	2	1	-	H	

Table 1.220

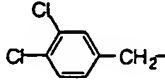
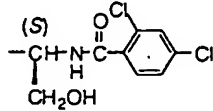
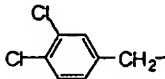
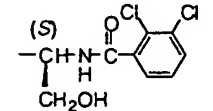
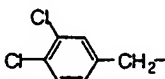
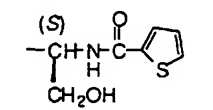
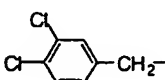
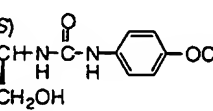
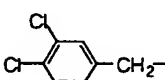
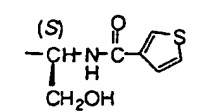
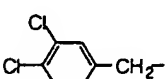
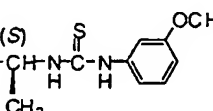
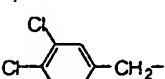
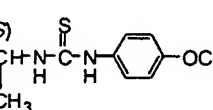
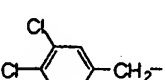
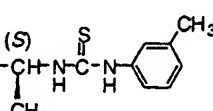
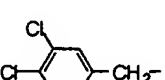
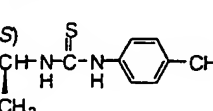
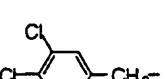
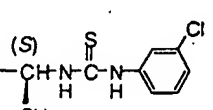
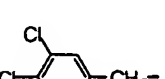
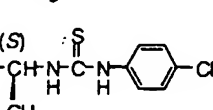
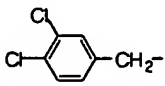
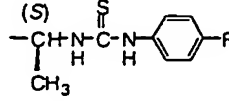
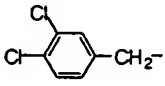
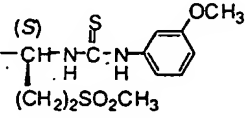
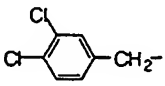
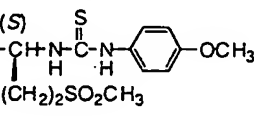
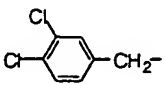
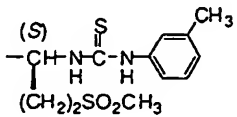
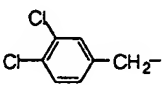
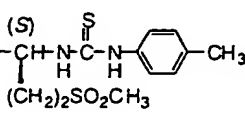
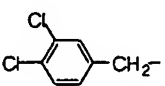
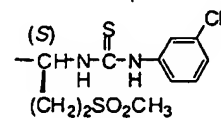
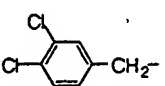
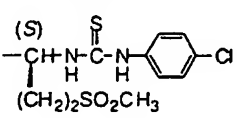
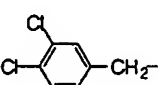
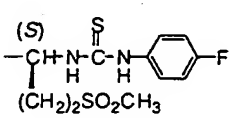
Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ (CH_2)_f \\ \diagdown \\ R^2 \end{array}$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2410		2	2	1	-	H	
2411		2	2	1	-	H	
2412		2	2	1	-	H	
2413		2	2	1	-	H	
2414		2	2	1	-	H	
2415		2	2	1	-	H	
2416		2	2	1	-	H	
2417		2	2	1	-	H	
2418		2	2	1	-	H	
2419		2	2	1	-	H	
2420		2	2	1	-	H	

Table 1.221

Compd. No.	$\begin{array}{c} R^1 \\ \diagup \\ R^2 \end{array} (CH_2)_l -$	k	m	n	chirality	R^3	$-(CH_2)_p \begin{array}{c} R^4 \\ \\ R^5 \end{array} (CH_2)_q - G - R^6$
2421		2	2	1	-	H	
2422		1	2	0	R	H	
2423		1	2	0	R	H	
2424		1	2	0	R	H	
2425		1	2	0	R	H	
2426		1	2	0	R	H	
2427		1	2	0	R	H	
2428		1	2	0	R	H	

本発明においては、環状アミン化合物の酸付加体も用いられる。かかる酸として、例えば、塩酸、臭化水素酸、硫酸、リン酸、炭酸などの鉱酸；マレイン酸、クエン酸、リンゴ酸、酒石酸、フマル酸、メタンスルホン酸、トリフルオロ酢酸、蟻酸などの有機酸が挙げられる。

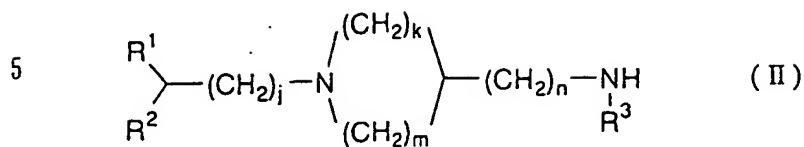
- 5 さらに、本発明においては、例えばヨウ化、1-(4-クロロベンジル)-1-メチル-4-[[N-(3-トリフルオロメチルベンゾイル)グリシル]アミノメチル]ピペリジニウムのような、環状アミン化合物のC₁~C₆アルキル付加体も用いられる。ここで、アルキル基としては、例えば、メチル、エチル、n-プロピル、n-ブチル、n-ペンチル、n-ヘキシル、n-ヘプチル、n-オクチル、イソプロピル、イソブチル、sec-ブチル、tert-ブチル、イソペンチル、ネオペンチル、tert-ペンチル、2-メチルペンチル、1-エチルブチルが好適な具体例として挙げられるが、特に好ましい例としては、メチル基、エチル基などが挙げられる。
- 10 また、アンモニウム陽イオンの対陰イオンの好適な具体例としては、フッ化物、塩化物、臭化物、またはヨウ化物などのハロゲン化物陰イオンを挙げることができる。

本発明においては、上記式(I)で表される化合物のラセミ体および可能なすべての光学活性体も用いることができる。

- 20 上記式(I)で表される化合物は、国際公開WO 99 25686号に記載されているように、下記に示すいずれかの一般的な製造法を用いることにより合成することができる。

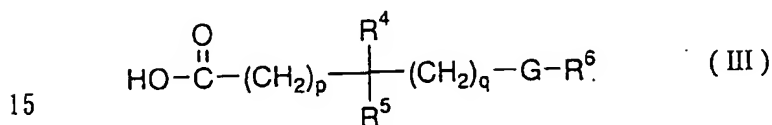
(製造法 1)

下記式 (II)



10 [式中、 R^1 、 R^2 、 R^3 、 j 、 k 、 m 、および n は、上記式 (I) におけるそれぞれの定義と同じである。]

で表される化合物 1 当量と、下記式 (III)



[式中、 R^4 、 R^5 、 R^6 、 G 、 p 、および q は、上記式 (I) におけるそれぞれの定義と同じである。]

20 で表されるカルボン酸、またはその反応性誘導体の 0.1 ~ 10 当量を無溶媒下、または溶媒存在下に反応させることによる製造方法。

上記式 (III) で表されるカルボン酸の「反応性誘導体」とは、例えば酸ハロゲン化物、酸無水物、混合酸無水物などの合成有機化学分野において通常使用される反応性の高いカルボン酸誘導体を意味する。

25 かかる反応は、適当量のモレキュラーシーブなどの脱水剤；ジシクロヘキシルカルボジイミド (DCC)、 N -エチル- N' -(3-ジメチルアミノプロピル)カルボジイミド (EDCI またはWSC)、カルボニルジイミダゾール (CDI)、 N -ヒドロキシサクシンイミド (HOSu)、 N -ヒドロキシベンゾトリアゾール (HOBT)、ベンゾトリアゾール-1-イルオキシトリス (ピロリジノール) ホスホニウム=ヘキサフルオロホスフェート (PyBOP)、2-(1H-ベンゾトリア

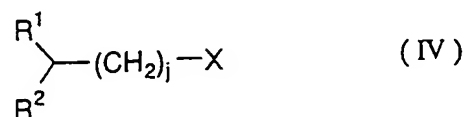
30

ゾール-1-1イル)-1, 1, 3, 3-テトラメチルウロニウム=ヘ
 キサフルオロホスフェート (HBTU)、2-(1H-ベンゾトリアゾ
 ール-1-イル)-1, 1, 3, 3-テトラメチルウロニウム=テトラ
 フルオロボレート (TBTU)、2-(5-ノルボルネン-2, 3-ジ
 5 カルボキシイミド)-1, 1, 3, 3-テトラメチルウロニウム=テト
 ラフルオロボレート (TNTU)、O-(N-サクシニミジル)-1,
 1, 3, 3-テトラメチルウロニウム=テトラフルオロボレート (TS
 TU)、プロモトリス(ピロリジノ)ホスホニウム=ヘキサフルオロホ
 スフェート (PyBroP) などの縮合剤；炭酸カリウム、炭酸カルシ
 10 ウム、炭酸水素ナトリウムなどの無機塩基、トリエチルアミン、ジイソ
 プロピルエチルアミン、ピリジンなどのアミン類、(ピペリジノメチ
 ル)ポリスチレン、(モルホリノメチル)ポリスチレン、(ジメチルア
 ミノメチル)ポリスチレン、ポリ(4-ビニルピリジン)などの高分子
 支持塩基などの塩基を適宜用いることにより、より円滑に進行させるこ
 15 とができる。

(製造法2)

下記式 (IV)

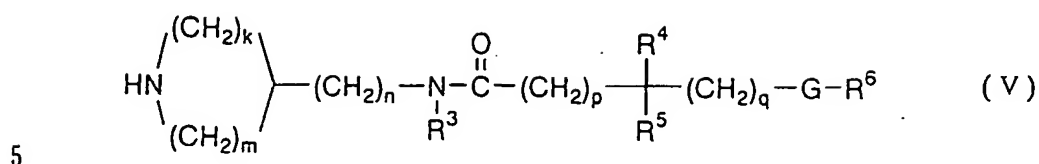
20



25 [式中、R¹、R²、およびjは、上記式(I)におけるそれぞれの定
 義と同じであり、Xはハロゲン原子、アルキルスルホニルオキシ基、ま
 たはアリールスルホニルオキシ基を表す。]

で表されるアルキル化試薬1当量と、下記式(V)

30



[式中、 R^3 、 R^4 、 R^5 、 R^6 、 G 、 k 、 m 、 n 、 p 、および q は、上記式(I)におけるそれぞれの定義と同じである。]

で表される化合物0.1~10当量が無溶媒下、または溶媒存在下に反応させることによる製造方法。

かかる反応は、上記製造法1と同様の塩基を適宜用いることにより、より円滑に進行させることができる。さらに、本製造方法においてヨウ化カリウム、ヨウ化ナトリウムなどのヨウ化物を共存させることにより、反応を促進できる場合がある。

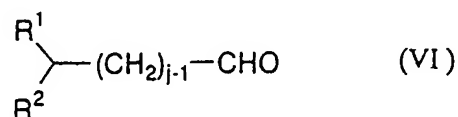
15 上記式(IV)において、 X はハロゲン原子、アルキルスルホニルオキシ基、またはアリールスルホニルオキシ基を表す。かかるハロゲン原子としては、塩素原子、臭素原子、ヨウ素原子が好ましく挙げられる。アルキルスルホニルオキシ基の好適な具体例としては、メチルスルホニルオキシ基、トリフルオロメチルスルホニルオキシ基などが挙げられる。

20 アリールスルホニルオキシ基の好適な具体例としては、トシルオキシ基を挙げることができる。

(製造法3)

下記式(VI)

25



30 [式中、 R^1 および R^2 は上記式(I)におけるそれぞれの定義と同じであり、 j は1または2を表す。]

または、下記式 (VII)



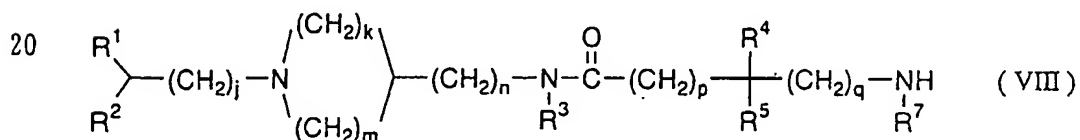
- 5 [式中、 R^1 は上記式 (I) における R^1 の定義と同じであり、 j は 0 を表す場合に相当する。]

で表されるアルデヒド 1 当量と、上記式 (V) で表される化合物 0.1 ~ 10 当量を、無溶媒下、または溶媒存在下に反応させることによる製造方法。

- 10 かかる反応は、一般に還元的アミノ化反応と呼ばれ、還元条件としては、パラジウム、白金、ニッケル、ロジウムなど金属を含む触媒を用いる接触水素添加反応、水素化リチウムアルミニウム、水素化ホウ素ナトリウム、シアノ水素化ホウ素ナトリウム、トリアセトキシ水素化ホウ素ナトリウムなどの複合水素化物およびボランを用いる水素化反応、また
15 は電解還元反応などを用いることができる。

(製造法 4)

下記式 (VIII)



- [式中、 R^1 、 R^2 、 R^3 、 R^4 、 R^5 、 R^7 、 j 、 k 、 m 、 n 、 p 、および q は、上記式 (I) におけるそれぞれの定義と同じである。]

25 で表される化合物 1 当量と、下記式 (IX)



- 30 [式中、 R^6 は上記式 (I) における R^6 の定義と同じであり、 A はカルボニル基またはスルホニル基を表す。]

で表されるカルボン酸またはスルホン酸、またはそれらの反応性誘導体 0.1 ~ 10 当量を、無溶媒下、または溶媒存在下に反応させることによる製造方法。

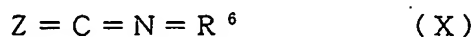
上記式 (IX) で表されるカルボン酸またはスルホン酸の反応性誘導体
5 とは、例えば酸ハロゲン化物、酸無水物、混合酸無水物などの合成有機化学分野で一般に使用される反応性の高いカルボン酸またはスルホン酸誘導体を意味する。

かかる反応は、上記製造法 1 と同様の脱水剤、縮合剤、または塩基を適宜用いることにより、より円滑に進行させることができる。

10

(製造法 5)

上記式 (VIII) で表される化合物 1 当量と、下記式 (X)



15

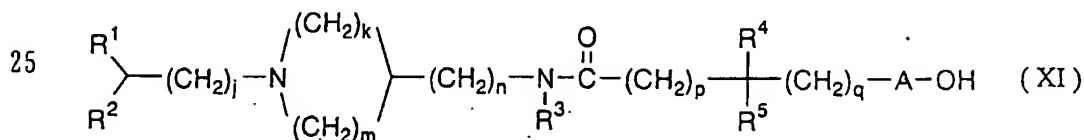
[式中、 R^6 は上記式 (I) における R^6 の定義と同じであり、Z は酸素原子または硫黄原子を表す。]

で表されるイソシアネートまたはイソチオシアネート 0.1 ~ 10 当量を、無溶媒下、または溶媒存在下に反応させることによる製造方法。

20

(製造法 6)

下記式 (XI)



[式中、 R^1 、 R^2 、 R^3 、 R^4 、 R^5 、j、k、m、n、p、および q は、
30 上記式 (I) におけるそれぞれの定義と同じであり、A はカルボニル基またはスルホニル基を表す。]

で表される化合物 1 当量と、下記式 (XII)



- 5 [式中、 R^6 は上記式 (I) における R^6 の定義と同じである。]

で表されるアミン 0.1 ~ 10 当量を、無溶媒下、または溶媒存在下に反応させることによる製造方法。

かかる反応は、上記製造法 1 と同様の脱水剤、縮合剤、または塩基を適宜用いることにより、より円滑に進行させることができる。

- 10 上記製造法 1 ~ 6 において、各反応に供する基質が、一般に有機合成化学において各反応条件において反応するか、あるいは反応に悪影響を及ぼすことが考えられる置換基を有する場合には、その官能基を既知の適当な保護基で保護して反応に供した後、既知の方法を用いて脱保護することにより目的の化合物を得ることができる。

- 15 さらに、本発明の化合物は、例えばアルキル化反応、アシル化反応、還元反応などの、一般に有機合成化学において使用される既知の反応を用いて、上記製造法 1 ~ 6 により製造される化合物の単数または複数の置換基をさらに変換することによっても得ることができる。

- 上記各製造法において、反応溶媒としては、ジクロロメタン、クロロホルムなどのハロゲン化炭化水素、ベンゼン、トルエンなどの芳香族炭化水素、ジエチルエーテル、テトラヒドロフランなどのエーテル類、酢酸エチルなどのエステル類、ジメチルホルムアミド、ジメチルスルホキシド、アセトニトリルなどの非プロトン性極性溶媒、メタノール、エタノール、イソプロピルアルコールなどのアルコール類などが反応に応じて適宜用いられる。

- 25 いずれの製造方法においても、反応温度は $-78^{\circ}\text{C} \sim +150^{\circ}\text{C}$ 、好ましくは $0^{\circ}\text{C} \sim 100^{\circ}\text{C}$ の範囲である。反応完了後、通常の単離、精製操作、すなわち濃縮、濾過、抽出、固相抽出、再結晶、クロマトグラフィーなどを行うことにより、目的とする上記式 (I) で表される環状アミン化合物を単離することができる。また、それらは通常の方法により、
30 薬学的に許容される酸付加体または $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体に変換す

ることができる。

本発明のCCR5が関与する疾患の治療薬もしくは予防薬の具体的な対象疾患としては、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の感染に起因する疾患、特にエイズ（後天性免疫不全症候群）、軟骨破壊または骨破壊を伴う疾患、特に慢性関節リウマチ、腎炎もしくは腎症、特に糸球体腎炎や間質性腎炎やネフローゼ症候群、脱髄疾患、特に多発性硬化症、臓器移植後の拒絶反応、移植片対宿主病（GVHD）、糖尿病、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、サルコイドーシス、線維症、粥状動脈硬化症、乾癬、または炎症性腸疾患が挙げられる。

10

実施例

本発明を以下、具体的に実施例に基づいて説明する。しかしながら、本発明はこれらの実施例に限定されるものではない。以下の実施例において各化合物に付された化合物番号は、前記Table 1. 1～1. 221において好適な具体例として挙げた化合物に付された化合物番号（Compd. No.）と対応している。

15

【参考例1】 (R)-1-(4-クロロベンジル)-3-[{N-(3,4-ジフルオロベンゾイル)グリシル}アミノ]ピロリジン（化合物番号69）の合成

本発明の化合物はWO9925686記載の製造法により合成したが、例えば化合物番号1606の(R)-1-(4-クロロベンジル)-3-[{N-(3-(トリフルオロメチルチオ)ベンゾイル)グリシル}アミノ]ピロリジンは、以下のように合成した。

1) 3-アミノ-1-(4-クロロベンジル)ピロリジン・二塩酸塩
4-クロロベンジルクロリド（4.15 g、25.8 mmol）と Pr_2NEt （6.67 g、51.6 mmol）を3-{(tert-ブトキシカルボニル)アミノ}ピロリジン（4.81 g、25.8 mmol）のDMF溶液（50 mL）に加えた。反応混合物を70℃で15時間攪拌し、溶媒を減圧下に除去した。再結晶（ CH_3CN 、50 mL）により目的とする3-{(tert-ブトキシカルボニル)アミノ}-1-(4-クロロベンジル)ピロリジン（6.43 g、80%）

30

を黄白色固体として得た。

$^1\text{H-NMR}$ (CDCl_3 , 300 MHz) δ 1.37 (s, 9 H),

1.5-1.7 (br, 1 H), 2.1-2.4 (m, 2 H), 2.5-2.7 (m, 2 H),

2.83 (br, 1 H), 3.57 (s, 2 H), 4.1-4.3 (br, 1 H),

5 4.9-5.1 (br, 1 H), 7.15-7.35 (br, 4 H);

純度はRPLC/MSで求めた(98%); ESI/MS m/e

311.0 ($\text{M}^+ + \text{H}$, $\text{C}_{16}\text{H}_{24}\text{ClN}_2\text{O}_2$)

3-{(tert-ブトキシカルボニル)アミノ}-1-(4-クロ
ロベンジル)ピロリジン(6.38 g, 20.5 mmol)の CH_3O
10 H(80 mL)溶液に1M HCl-Et₂O(100 mL)を加え、
25℃で15時間攪拌した。溶媒を減圧下に除去し、固体を得、再結晶
($\text{CH}_3\text{OH}:\text{CH}_3\text{CN}=1:2$, 130 mL)で精製することによ
り、3-アミノ-1-(4-クロロベンジル)ピロリジン・二塩酸塩
(4.939 g, 8.5%)を白色粉末として得た。

15 $^1\text{H-NMR}$ (d_6 -DMSO, 300 MHz) δ 3.15 (br, 1 H),

3.3-3.75 (br-m, 4 H), 3.9 (br, 1 H), 4.05 (br, 1 H),

4.44 (br, 1 H), 4.54 (br, 1 H), 7.5-7.7 (m, 4 H),

8.45 (br, 1 H), 8.60 (br, 1 H);

純度はRPLC/MSで求めた(>99%); ESI/MS m/e

20 211.0 ($\text{M}^+ + \text{H}$, $\text{C}_{11}\text{H}_{16}\text{ClN}_2$)

光学活性(R)-3-アミノ-1-(4-クロロベンジル)ピロリジ
ン・二塩酸塩と(S)-3-アミノ-1-(4-クロロベンジル)ピロ
リジン・二塩酸塩を、それぞれ対応する原料を用いて上記の方法により
合成した。生成物は、上記ラセミ体と同じ $^1\text{H-NMR}$ を示した。

25 2) (R)-3-{(N-tert-ブトキシカルボニル)グリシル}
アミノ-1-(4-クロロベンジル)ピロリジン

(R)-3-アミノ-1-(4-クロロベンジル)ピロリジン・二塩
酸塩(4.54 g, 16.0 mmol)、2M NaOH溶液(80 mL)、および酢酸エチル(80 mL)の混合物を攪拌し、有機層を分離
30 し、水層を酢酸エチル(80 mL×2)で抽出した。有機層をあわせて
無水硫酸ナトリウムで乾燥、濾過、濃縮することにより遊離の(R)-

3-アミノ-1-(4-クロロベンジル)ピロリジン (3.35 g、9%) を得た。

(R)-3-アミノ-1-(4-クロロベンジル)ピロリジン (3.35 g、16 mmol) の CH_2Cl_2 (80 mL) 溶液に、 Et_3N (2.5 mL、17.6 mmol)、N-tert-ブトキシカルボニルグリシン (2.79 g、16.0 mmol)、EDCI (3.07 g、16.0 mmol) および HOBt (12.16 g、16 mmol) を加えた。反応混合物を 25℃ で 16 時間攪拌した後、2 M NaOH 溶液 (80 mL) を加えた。有機層を分離し、水層をジクロロメタンで抽出した (100 mL × 3)。有機層をあわせて水 (100 mL × 2) と食塩水 (100 mL) で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥、濾過、濃縮した。カラムクロマトグラフィー (SiO_2 、酢酸エチル) により、目的とする (R)-3-{N-(tert-ブトキシカルボニル)グリシル}アミノ-1-(4-クロロベンジル)ピロリジン (5.40 g、92%) を得た。

3) (R)-1-(4-クロロベンジル)-3-(グリシルアミノ)ピロリジンの合成

(R)-3-{N-(tert-ブトキシカルボニル)グリシル}アミノ-1-(4-クロロベンジル)ピロリジン (5.39 g、14.7 mmol) のメタノール (60 mL) 溶液に、4 M HCl ジオキサン (38 mL) 溶液を加えた。この溶液を室温で 2 時間攪拌した。反応混合物を濃縮し、2 M NaOH 溶液 (80 mL) を加えた。混合液をジクロロメタン (80 mL × 3) で抽出し、抽出液をあわせて無水硫酸ナトリウムで乾燥、濃縮した。カラムクロマトグラフィー (SiO_2 、AcOEt : EtOH : Et_3N = 90 : 5 : 5) により、(R)-3-(グリシルアミノ)-1-(4-クロロベンジル)ピロリジン (3.374 g、86%) を得た。

$^1\text{H-NMR}$ (CDCl_3 , 270 MHz) δ

1.77 (dd, J = 1.3 および 6.9 Hz, 1 H), 2.20-3.39 (m, 2 H),
2.53 (dd, J = 3.3 および 9.6 Hz, 1 H),
2.62 (dd, J = 6.6 および 9.6 Hz, 1 H), 2.78-2.87 (m, 1 H),

3.31 (s, 2 H), 3.57 (s, 2 H), 4.38-4.53 (br, 1 H),
7.18-7.32 (m, 4 H), 7.39 (br, s, 1 H)

4) (R) - 1 - (4 - クロロベンジル) - 3 - [{N - (3 - (トリ
フルオロメチルチオ) ベンゾイル) グリシル} アミノ] ピロリジン (化
5 合物番号 1606)

3 - (トリフルオロメチルチオ) 安息香酸 (0.060 mmol)、
(R) - 1 - (4 - クロロベンジル) - 3 - (グリシルアミノ) ピロリ
ジン (0.050 mmol)、ジイソプロピルカルボジイミド (0.0
60 mmol)、HOBt (0.060 mmol)、tert - ブタノ
10ール (0.15 mL)、クロロホルム (1.35 mL) の混合物を室温
で15時間攪拌した。反応混合物をVarian™ SCXカラムに
添加後、メタノール：クロロホルム = 1 : 1 (12 mL)、メタノール
(12 mL) で順に洗浄した後、4 M アンモニアのメタノール溶液
(5 mL) で溶出し、濃縮することにより、(R) - 1 - (4 - クロロ
15ベンジル) - 3 - [{N - (3 - (トリフルオロメチルチオ) ベンゾイ
ル) グリシル} アミノ] ピロリジン (化合物番号 1606) を得た (1
7.0 mg, 72%) : 純度はRPLC/MSで求めた (97%) ;
ESI/MS m/e 472.0 (M⁺ + H, C₂₁H₂₁ClF₃N₃
O₂S)

20

[実施例 1] [¹²⁵I] 標識 MIP - 1 β の CCR5 発現細胞膜画分へ
の結合に対する化合物の阻害能の測定

ポリスチレン製 96 ウエルプレートに、被験化合物をアッセイバッ
ファー (50 mM HEPES, pH 7.4, 5 mM MgCl₂, 1 m
25 M CaCl₂, 0.2% BSA) で希釈した溶液 20 μL、 [¹²⁵
I] 標識 MIP - 1 β (NEN Life Science Products, Inc.) を 0.1
~ 0.5 nM になるようにアッセイバッファーで希釈した溶液 25 μL、
ヒト CCR5 を発現させた CHO 細胞膜画分を懸濁させた懸濁液 155
μL (膜画分 4 μg を含む) をおのおの添加し (最終反応溶液量 200
30 μL)、2 分間攪拌後、27℃で60分間インキュベートした。

反応終了後、反応液をFiltermate (パッカー社製) を用

いて濾過し、フィルターをあらかじめ冷した洗浄バッファー（10 mM HEPES、pH 7.4、0.5 M NaCl）250 μ Lで9回洗浄した。液体シンチレーターを1ウエルあたり50 μ Lずつ加え、放射活性をトップカウントNEXT（パッカー社製）で測定した。

- 5 被験化合物の代わりにヒトMIP-1 α 0.2 μ Mを添加したときのカウントを非特異的結合として差し引き、被験化合物を何も添加しないときのカウントを100%としてヒトMIP-1 β のCCR5発現細胞膜画分への結合に対する被験化合物の阻害能を算出した。

10
$$\text{阻害率 (\%)} = \{ 1 - (A - B) / (C - B) \} \times 100$$

（A：被験化合物添加時のカウント、B：非標識ヒトMIP-1 α 添加時のカウント、C：[¹²⁵I]標識ヒトMIP-1 β のみ添加したときのカウント）

- 15 本発明の環状アミン誘導体の阻害能を測定したところ、例えば下記の化合物は、10 μ Mの濃度において、それぞれ20～50%、50%～80%、および>80%の阻害能を示した。

10 μ Mの濃度において20%～50%の阻害能を示した化合物：

- 化合物番号132、198、490、516、521、528、529、
20 601、616、622、627、642、684、847、849、
850、857、867、874、899、902、1002、1003、
1057、1083、1189、1245、1247、1472、
1606、1859、1998、2093、2095、2097、2134

- 25 10 μ Mの濃度において50%～80%の阻害能を示した化合物：

化合物番号461、505、668、679、782、1042、1073、
1114、1559、1583、1609、1703、1718、
1783、1833、1836、1855、1917、2157、2189、
2251

- 30 10 μ Mの濃度において>80%の阻害能を示した化合物：

化合物番号1709、1837、1910、1919、2179、22

35、2241

〔実施例2〕 HIV-1の細胞への感染に対する化合物の阻害能の測定

HIV-1の細胞への感染に対する化合物の阻害能は、CD4とCCR5を同時に発現している細胞、あるいはヒト末梢血単核球を用いて文献記載の方法に準じて実施した（例えば、Mack, M. et al., J. Exp. Med., 1998, 187, 1215; Baba, M. et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 1999, 96, 5698など参照）。

10 〔実施例3〕 錠剤の製造

本発明で用いる化合物の錠剤は例えば下記処方により製造した。

本発明で用いる化合物	30mg
ラクトース	87mg
デンプン	30mg
15 ステアリン酸マグネシウム	3mg

〔実施例4〕 注射剤の製造

本発明で用いる化合物の注射用溶液は例えば下記の処方により製造した。

20 本発明で用いる化合物の塩酸塩	30mg
食塩	900mg
注射用蒸留水	100mL

産業上の利用可能性

25 本発明で用いられる環状アミン化合物、その薬学的に許容される酸付加体、またはその薬学的に許容されるC₁~C₆アルキル付加体は、CCR5拮抗剤であり、CCR5の生体内リガンドの標的細胞に対する作用を抑制する作用を有する。したがって、これらの化合物を有効成分として含有する薬剤は、CCR5が関与する疾患の治療薬もしくは予防薬
30 となる。

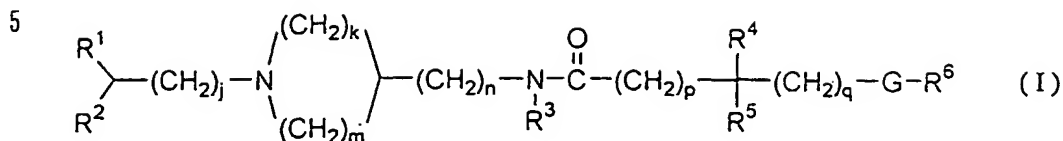
このような疾患としては、慢性関節リウマチ、腎炎（腎症）、多発性

硬化症、臓器移植後の拒絶反応、移植片対宿主病（GVHD）、糖尿病、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、サルコイドーシス、線維症、粥状動脈硬化症、乾癬、および炎症性腸疾患など、単球／マクロファージ、T細胞などの組織への浸潤、活性化が病気の進行、維持に主要な役割を演じている疾患が挙げられる。

また、本発明の薬剤は、CCR5拮抗作用に基づくHIV-1の宿主細胞への感染を阻害する作用により、エイズなどのHIV感染に起因する疾患の治療薬および／または治療薬としても有用である。

請 求 の 範 囲

1. 一般式



- 10 [式中、 R^1 はフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／または窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基を表し、上記 R^1 におけるフェニル基または芳香族複素環基は、ベンゼン環、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／または窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基と縮合して縮合環を形成していてもよく、さらに上記 R^1 におけるフェニル基、 C_3 ～ C_8 シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキシ基、カルバモイル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_2 \sim C_6$ アルケニル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、 $C_3 \sim C_5$ アルキレン基、 $C_2 \sim C_4$ アルキレンオキシ基、 $C_1 \sim C_3$ アルキレンジオキシ基、フェニル基、フェノキシ基、フェニルチオ基、ベンジル基、ベンジルオキシ基、ベンゾイルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキカルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ N-アルキルカルバモイル基、 $C_4 \sim C_9$ N-シクロアルキルカルバモイル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、 $C_3 \sim C_8$ (アルコキシカルボニル)メチル基、N-フェニルカルバモイル基、ピペリジノカルボニル基、モルホリノカルボニル基、1-ピロリジニルカルボニル基、式： $-NH(C=O)O-$ で表される2価基、式： $-NH(C=S)O-$ で表される2価基、アミノ基、モノ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、またはジ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基で置換されていてもよく、これらのフェニル基、
- 15
- 20
- 25
- 30

$C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基は、さらに任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、アミノ基、トリフルオロメチル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、または $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基によって置換されていてもよい。

- 5 R^2 は、水素原子、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基、ヒドロキシ基、またはフェニル基を表し、 R^2 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基またはフェニル基は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、または $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基によって置換されていてもよい。ただし、 $j = 0$ のときは、 R^2 はヒドロキシ基で
- 10 はない。

j は0～2の整数を表す。

k は0～2の整数を表す。

m は2～4の整数を表す。

n は0または1を表す。

- 15 R^3 は、水素原子、または（それぞれ同一または異なった任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、もしくは $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基によって置換されていてもよい1または2個のフェニル基）によって置換されていてもよい $C_1 \sim C_6$ アルキル基を表す。

- R^4 および R^5 は、同一または異なって、水素原子、ヒドロキシ基、
- 20 フェニル基、または $C_1 \sim C_6$ アルキル基を表し、 R^4 および R^5 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキシル基、カルバモイル基、メルカプト基、グアニジノ基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、（任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、
- 25 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、もしくはベンジルオキシ基によって置換されていてもよいフェニル基）、フェノキシ基、ベンジルオキシ基、ベンジルオキシカルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ N-アルキルカルバモイル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、アミノ基、モノ（ $C_1 \sim C_6$ アルキル）アミノ基、ジ（ $C_1 \sim C_6$ アルキル）アミノ基、または（ヘ
- 30

テロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／または窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基またはそのベンゼン環との縮合により形成される縮合環)により置換されていてもよく、あるいは、 R^4 および R^5 は、いっしょになって3～6員環状炭化水素を形成していてもよい。

5 p は0または1を表す。

q は0または1を表す。

G は、 $-CO-$ 、 $-SO_2-$ 、 $-CO-O-$ 、 $-NR^7-CO-$ 、 $-CO-NR^7-$ 、 $-NH-CO-NH-$ 、 $-NH-CS-NH-$ 、 $-NR^7-SO_2-$ 、 $-SO_2-NR^7-$ 、 $-NH-CO-O-$ 、または $-O-$
 10 $-CO-NH-$ で表される基を表す。ここで、 R^7 は、水素原子または $C_1 \sim C_6$ アルキル基を表すか、あるいは R^7 は R^5 といっしょになって $C_2 \sim C_5$ アルキレン基を形成していてもよい。

R^6 は、フェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_3 \sim C_6$ シクロアルケニル基、ベンジル基、またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、
 15 および／または窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基を表し、上記 R^6 におけるフェニル基、ベンジル基、または芳香族複素環基は、ベンゼン環またはヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、および／または窒素原子を1～3個有する芳香族複素環基と縮合して縮合環を形成していてもよく、さらに上記 R^6 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_3 \sim C_6$ シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、
 20 または縮合環は、任意個のハロゲン原子、ヒドロキシ基、メルカプト基、シアノ基、ニトロ基、チオシアナト基、カルボキシ基、カルバモイル基、トリフルオロメチル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_2 \sim C_6$ アルケニル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキルオキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、 $C_1 \sim C_3$ アルキレンジオキシ基、フェニル基、フェノキシ基、フェニルアミノ基、ベン
 25 ジル基、ベンゾイル基、フェニルスルフィニル基、フェニルスルホニル基、3-フェニルウレイド基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ N-アルキルカルバモイル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、フェニルカルバモイル基、N, N-ジ(C

- $C_1 \sim C_6$ アルキル) スルファモイル基、アミノ基、モノ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) アミノ基、ジ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) アミノ基、ベンジルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ (アルコキシカルボニル) アミノ基、 $C_1 \sim C_6$ (アルキルスルホニル) アミノ基、またはビス ($C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル) アミノ基により置換されていてもよく、これらのフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルケニル基、ベンジル基、芳香族複素環基、または縮合環の置換基は、さらに任意個のハロゲン原子、シアノ基、ヒドロキシ基、アミノ基、トリフルオロメチル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、モノ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) アミノ基、またはジ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) アミノ基によって置換されていてもよい。]

で表される化合物、その薬学的に許容される酸付加体、またはその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体を有効成分とする、CCR5拮抗作用を有する薬剤。

15

2. 上記式 (I) において $k = 1$ かつ $m = 2$ である請求の範囲第1項記載のCCR5拮抗作用を有する薬剤。

3. 上記式 (I) において $k = 0$ かつ $m = 3$ である請求の範囲第1項記載のCCR5拮抗作用を有する薬剤。

20

4. 上記式 (I) において $k = 1$ かつ $m = 3$ である請求の範囲第1項記載のCCR5拮抗作用を有する薬剤。

5. 上記式 (I) において $k = 2$ かつ $m = 2$ である請求の範囲第1項記載のCCR5拮抗作用を有する薬剤。

25

6. 上記式 (I) において $k = 1$ かつ $m = 4$ である請求の範囲第1項記載のCCR5拮抗作用を有する薬剤。

30

7. 上記式 (I) で表される化合物、その薬学的に許容される酸付加

体、またはその薬学的に許容されるC₁～C₆アルキル付加体を有効成分とする、CCR5が関与する疾患の治療薬もしくは予防薬。

8. CCR5が関与する疾患がヒト免疫不全ウイルスの感染に起因する疾患である請求の範囲第7項記載の治療薬もしくは予防薬。

9. ヒト免疫不全ウイルスの感染に起因する疾患が後天性免疫不全症候群である請求の範囲第8項記載の治療薬もしくは予防薬。

10 10. CCR5が関与する疾患が、軟骨破壊または骨破壊を伴う疾患である請求の範囲第7項記載の治療薬もしくは予防薬。

11. 軟骨破壊または骨破壊を伴う疾患が慢性関節リウマチである請求の範囲第10項記載の治療薬もしくは予防薬。

15

12. CCR5が関与する疾患が、腎炎もしくは腎症である請求の範囲第7項記載の治療薬もしくは予防薬。

13. 腎炎もしくは腎症が、糸球体腎炎、間質性腎炎、またはネフローゼ症候群である請求の範囲第12項記載の治療薬もしくは予防薬。

20

14. CCR5が関与する疾患が脱髄疾患である請求の範囲第7項記載の治療薬もしくは予防薬。

15. 脱髄疾患が多発性硬化症である請求の範囲第14項記載の治療薬もしくは予防薬。

25

16. CCR5が関与する疾患が臓器移植後の拒絶反応である請求の範囲第7項記載の治療薬もしくは予防薬。

30

17. CCR5が関与する疾患が移植片対宿主病である請求の範囲第

7 項記載の治療薬もしくは予防薬。

18. CCR5 が関与する疾患が糖尿病である請求の範囲第 7 項記載の治療薬もしくは予防薬。

5

19. CCR5 が関与する疾患が、慢性閉塞性肺疾患、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、サルコイドーシス、線維症、粥状動脈硬化症、乾癬、または炎症性腸疾患である請求の範囲第 7 項記載の治療薬もしくは予防薬。

10

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/08627

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

Int.Cl⁷ C07D207/09, C07D211/26, C07D405/12, C07D409/12, C07D401/12, C07D401/04, C07D409/14, C07D405/14, C07D401/14, C07D401/06, C07D413/06, C07D413/14, C07D409/06

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl⁷ C07D207/09, C07D211/26, C07D405/12, C07D409/12, C07D401/12, C07D401/04, C07D409/14, C07D405/14, C07D401/14, C07D401/06, C07D413/06, C07D413/14, C07D409/06

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

CA (STN), REGISTRY (STN), WPIDS (STN)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	WO, 99/25686, A (Teijin Limited), 27 May, 1999 (27.05.99),	1-7, 10-15, 19
Y	Claims, p1, p345-354 & EP, 1030840, A	1, 8, 9, 16-19
Y	RAPORT. C. J. Molecular Cloning and Functional Characterization of a Novel Human CC Chemokine Receptor (CCR5) for RANTES, MIP-1 β , and MIP-1 α . J. Biol. Chem., 1996, Vol.271, No.29, pages 17161-17166	1
Y	WO, 98/30218, A (SMITHKLEIN BEECHAM CORPORATION), 16 July, 1998 (16.07.98), Claims, p1, p15-16 & EP, 979078, A	8, 9
Y	MURAI. M. Active participation of CCR5 ⁺ CD8 ⁺ T lymphocytes in the pathogenesis of liver injury in graft-versus-host disease. J. Clin. Invest., July 1999, Vol.104, No.1, pages 49-57	17
Y	BALASHOV. K.E. CCR5 ⁺ and CXCR3 ⁺ T cells are increased in multiple sclerosis and their ligands MIP-1 α and IP-10 are	16, 18

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not

considered to be of particular relevance

"E" earlier document but published on or after the international filing

date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
15 January, 2001 (15.01.01)Date of mailing of the international search report
23 January, 2001 (23.01.01)Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/08627

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	expressed in demyelinating brain lesions. Proc. Natl. Acad. Sci. USA., June 1999, Vol. 96, No. 12, pages 6873-6878 WO, 99/01127, A (SMITHKLEIN BEECHAM CORPORATION), 14 January, 1999 (14.01.99), Claims, p1-4, p25-28 & EP, 1001766, A	19

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/08627

Continuation of A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER (IPC)

C07D403/12, C07D413/12, C07D417/12, C07D487/04 141, C07D403/06, C07D417/06, C07D513/04 331, C07D495/04 101, A61K31/40, A61K31/4025, A61K31/4545, A61K31/445, A61K31/454, A61K31/4525, A61K31/4535, A61K31/42, A61K31/422, A61K31/4155, A61K31/427, A61K31/53, A61K31/429, A61K31/4178, A61K31/381, A61K31/505, A61K31/4439, A61K31/4035, A61K31/428, A61K31/4245, A61P43/00 111, A61P29/00 101, A61P19/02, A61P13/12, A61P37/06, A61P21/00, A61P3/10, A61P11/00, A61P17/00, A61P9/10 101, A61P17/06, A61P1/04, A61P31/18

Continuation of B. FIELDS SEARCHED (IPC)

C07D403/12, C07D413/12, C07D417/12, C07D487/04 141, C07D403/06, C07D417/06, C07D513/04 331, C07D495/04 101, A61K31/40, A61K31/4025, A61K31/4545, A61K31/445, A61K31/454, A61K31/4525, A61K31/4535, A61K31/42, A61K31/422, A61K31/4155, A61K31/427, A61K31/53, A61K31/429, A61K31/4178, A61K31/381, A61K31/505, A61K31/4439, A61K31/4035, A61K31/428, A61K31/4245

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. cl. C07D207/09, C07D211/26, C07D405/12, C07D409/12, C07D401/12, C07D401/04, C07D409/14, C07D405/14, C07D401/14, C07D401/06, C07D413/06, C07D413/14, C07D409/06

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. cl. C07D207/09, C07D211/26, C07D405/12, C07D409/12, C07D401/12, C07D401/04, C07D409/14, C07D405/14, C07D401/14, C07D401/06, C07D413/06, C07D413/14, C07D409/06

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

CA (STN), REGISTRY (STN), WPIDS (STN)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X	WO, 99/25686, A (帝人株式会社) 27. 5月. 1999 (27. 05. 99) Claims, pl, p345-354 & EP, 1030840, A	1-7, 10-15, 19
Y		1, 8, 9, 16-19
Y	RAPORT. C. J. Molecular Cloning and Functional Characterization of a Novel Human CC Chemokine Receptor (CCR5) for RANTES, MIP-1 β , and MIP-1 α . J. Biol. Chem., 1996, Vol. 271, No. 29, pages 17161-17166	1

☒ C欄の続きにも文献が列挙されている。

☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの

「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの

「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)

「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの

「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの

「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの

「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

15. 01. 01

国際調査報告の発送日

23.01.01

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/J P)

郵便番号 100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

内藤 伸一



4 P

8615

電話番号 03-3581-1101 内線 3492

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	WO, 98/30218, A (SMITHKLEIN BEECHAM CORPORATION) 16. 7月. 1998 (16. 07. 98) Claims, pl, p15-16 & EP, 979078, A	8, 9
Y	MURAI. M. Active participation of CCR5 ⁺ CD8 ⁺ T lymphocytes in the pathogenesis of liver injury in graft-versus-host disease. J. Clin. Invest., July 1999, Vol. 104, No. 1, pages49-57	17
Y	BALASHOV. K. E. CCR5 ⁺ and CXCR3 ⁺ T cells are increased in multipl e sclerosis and their ligands MIP-1 α and IP-10 are expresse d in demyelinating brain lesions. Proc. Natl. Acad. Sci. USA., Jun e 1999, Vol. 96, No. 12, pages6873-6878	16, 18
Y	WO, 99/01127, A (SMITHKLEIN BEECHAM CORPORATION) 14. 1月. 1999 (14. 01. 99) Claims, pl-4, p25-28 & EP, 1001766, A	19

A. の続き

C07D403/12, C07D413/12, C07D417/12, C07D487/04 141, C07D403/06, C07D417/06, C07D513/04 331, C07D495/04 101, A61K31/40, A61K31/4025, A61K31/4545, A61K31/445, A61K31/454, A61K31/4525, A61K31/4535, A61K31/42, A61K31/422, A61K31/4155, A61K31/427, A61K31/53, A61K31/429, A61K31/4178, A61K31/381, A61K31/505, A61K31/4439, A61K31/4035, A61K31/428, A61K31/4245, A61P43/00 111, A61P29/00 101, A61P19/02, A61P13/12, A61P37/06, A61P21/00, A61P3/10, A61P11/00, A61P17/00, A61P9/10 101, A61P17/06, A61P1/04, A61P31/18

B. の続き

C07D403/12, C07D413/12, C07D417/12, C07D487/04 141, C07D403/06, C07D417/06, C07D513/04 331, C07D495/04 101, A61K31/40, A61K31/4025, A61K31/4545, A61K31/445, A61K31/454, A61K31/4525, A61K31/4535, A61K31/42, A61K31/422, A61K31/4155, A61K31/427, A61K31/53, A61K31/429, A61K31/4178, A61K31/381, A61K31/505, A61K31/4439, A61K31/4035, A61K31/428, A61K31/4245